

. Phone IP Centrex
Webカスタマコントロール
ユーザマニュアル

Ver 14.9
NTT コミュニケーションズ株式会社

まえがき

1. マニュアルの目的

Web カスタマコントロールは、.Phone IP Centrex において、お客様に Web 端末を使用して各種サービスを設定、または参照する機能を提供します。本マニュアルにて、Web カスタマコントロールの機能と操作手順を説明します。

2. マニュアルの構成

本マニュアルは、次に示す各章で構成されています。

第 1 章 概要

Web カスタマコントロールの機能、PC およびブラウザの設定、アカウントのユーザグループなどについて説明します。

第 2 章 基本操作

Web カスタマコントロールの画面と基本的な操作手順を説明します。

第 3 章 電話機能

Web カスタマコントロールで設定、または参照することができる電話機能と操作手順を説明します。

第 4 章 メッセージボックス機能

メッセージボックスに関する操作を説明します。

第 5 章 アカウント管理

Web カスタマコントロールのアカウント管理に関する機能と操作手順を説明します。

第 6 章 設定履歴管理

各種設定結果の閲覧に関する操作を説明します。

第 7 章 排他処理

Web カスタマコントロール同士の排他規制について説明します。

第 8 章 付録

「故障かなと思ったら」、「用語集」を掲載します。

〈注1〉第2章の一部、第3～6章では各機能の説明の先頭で、NWサービスやWebカスコンの操作権限別に対象の機能の利用可/不可を一覧表で示しています。下の例（代表グループ変更）の場合、IP-PBX接続プラン以外でお客様ご利用のNWサービスがIP-VPN、e-VLAN、Group-VPN、B-OCN、ユビキタスの「CUG管理者」と「拠点管理者」がこの機能を利用できる（「端末ユーザ」は利用できない）ことを意味しています。また、IP-PBX接続プランの場合は、「CUG管理者」「拠点管理者」「端末ユーザ」の全ての権限でご利用不可になります。

（例）

代表グループ変更

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX以外)			B-OCN (IP-PBX以外) /ユビキタス			IP-PBX接続プラン		
CUG管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可

〈注2〉本マニュアルに記載されている画面は例であり、実際にお客様がご使用になる画面と異なる場合があります。

目次

第1章 概要.....	1
はじめに.....	2
1. PC環境.....	2
2. ブラウザ.....	2
ご利用にあたって.....	9
1. アカウントのユーザグループ.....	9
2. アカウントのパスワードについて.....	9
3. 各ユーザグループが使用できる機能.....	10
4. オーダ中の操作規制について.....	11
5. ご利用にあたっての注意事項.....	11
第2章 基本操作.....	12
基本操作.....	13
1. 手順概要.....	13
2. 詳細手順.....	14
パスワード変更.....	18
第3章 電話機能.....	21
転送設定.....	22
高機能転送設定.....	27
代表グループ設定.....	42
コールパーク&コールピックアップグループ設定.....	48
ワンナンバーグループ設定.....	56
内線番号設定/変更.....	61
番号変換設定/登録.....	65
番号変換設定/変更.....	68
番号変換設定/削除.....	71
発信規制設定/CUG 発信規制.....	74
発信規制設定/管理 ID 発信規制.....	77
発信規制設定/IP 電話番号発信規制.....	81
着信拒否設定/CUG 迷惑電話お断り.....	84
着信拒否設定/迷惑電話お断り.....	87
着信拒否設定/CUG 非通知着信拒否.....	91
着信拒否設定/非通知着信拒否.....	94
アプリパスワード設定・変更.....	98
第4章 メッセージボックス機能.....	102
メッセージ操作.....	103
メッセージボックスメールアカウント設定.....	109
メッセージボックスグループリスト設定.....	114
メッセージボックスロック解除.....	118
パソコン用ドメイン設定.....	121
第5章 アカウント管理.....	124
アカウント登録.....	125
アカウント変更.....	129
アカウント削除.....	134

IP 電話番号移動、拠点改番時のアカウント情報移行について	137
アカウントロック解除.....	142
アカウント一括設定.....	145
第 6 章 設定履歴管理.....	148
設定履歴/参照.....	149
第 7 章 排他処理.....	154
Web カスタマコントロール同士の排他規制	155
第 8 章 付録.....	156
故障かなと思ったら.....	157
用語集.....	160

第 1 章
概要

はじめに

Web カスタマコントロールを使用するには以下の PC 環境とブラウザ条件が必要です。

1. PC 環境

1.1 マシンスペック

CPU : Pentium 300MHz 以上

メモリ : 128MB 以上

1.2 インターネット環境

回線速度 : 32kbps 以上

2. ブラウザと OS

2.1 推奨ブラウザと OS

ブラウザ		Microsoft Internet Explorer		Mozilla Firefox	
		8	11	35	47
OS					
Windows7	32bitOS	○	○	○	—
Windows8.1	32bitOS	—	○	○	—
Windows10	32bitOS	—	○	—	○

※上記の OS とブラウザの組み合わせで検証を実施しております。

2.2 ブラウザ条件

本システムを使用する前に、ブラウザが以下のように設定されていることを確認してください。

2.2.1 TLSの有効化

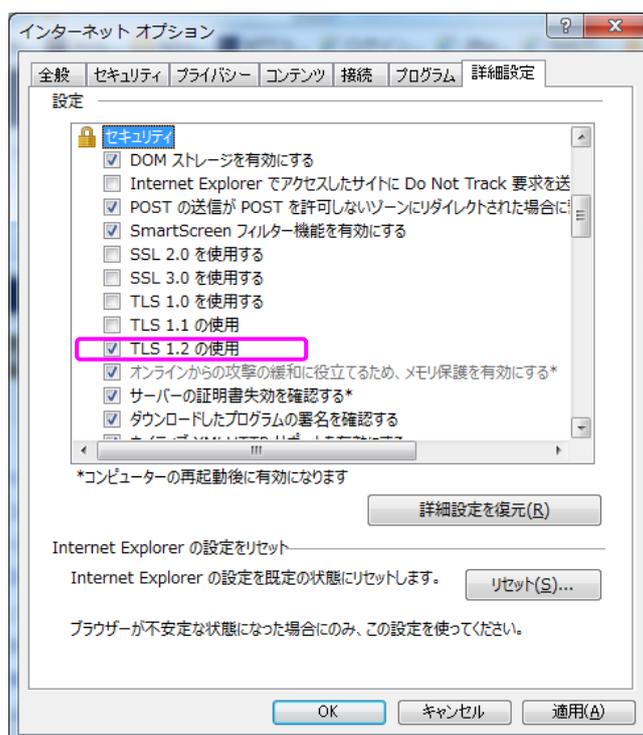
- Internet Explorer の場合

- (1) ブラウザのメニューバーで、[ツール (T)] → [インターネットオプション (O)] を選びます。

[インターネットオプション] ダイアログボックスが表示されます。

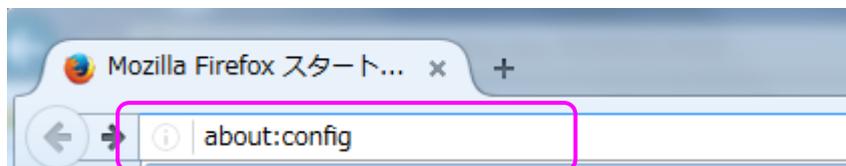
- (2) [詳細設定] タブをクリックし、[セキュリティ] の [TLS1.2の使用] がチェックされていることを確認します。

チェックされていない場合は必ずチェックします。



- Firefox の場合

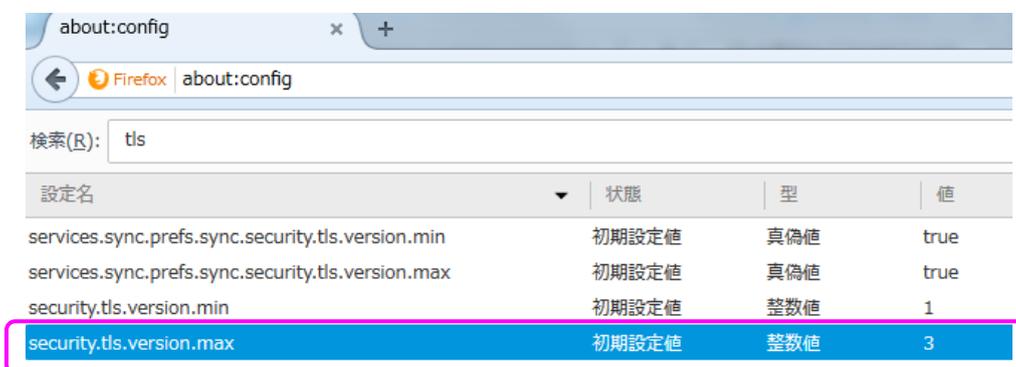
- (1) アドレスバーに「about:config」と入力し、Enter を押します。



- (2) [細心の注意を払って使用する]をクリックします。



- (3) 検索欄に「tls」と入力し、「設定名」リストの表示を待ちます。
リスト内の[security.tls.version.max]の値が「3」であることを確認します。
「3」でない場合は、[security.tls.version.max]をダブルクリックして、[整数値を入力してください]ウィンドウで security.tls.version.max の下の入力欄に「3」と入力し、[OK]をクリックします。(3 = TLS1.2)



2.2.2 Cookieの有効化

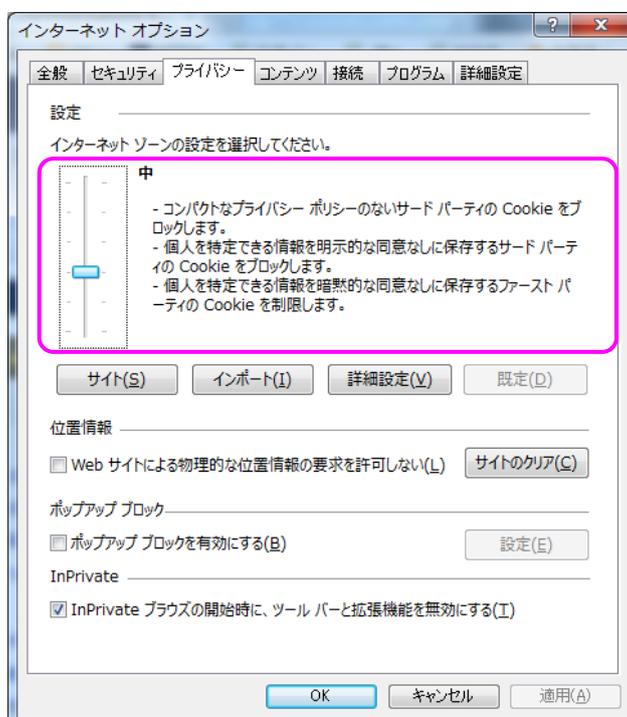
- Internet Explorer の場合

- (1) ブラウザのメニューバーで、【ツール (T)】 → 【インターネットオプション (O)】 を選びます。

【インターネットオプション】 ダイアログボックスが表示されます。

- (2) 【プライバシー】 タブをクリックし、インターネットゾーンのプライバシー設定が【中】 になっていることを確認します。

【すべての Cookie をブロックする】 になっていると Cookie を受け入れませんので、【中】 に設定してください。



- FireFox の場合

- (1) ブラウザのメニューバーで、【ツール (T)】→【オプション (O)】を選びます。
【オプション】ウィンドウが表示されます。
- (2) 【プライバシー】パネルをクリックし、「Firefox に (W)」という項目を【記憶させる履歴を詳細設定する】に設定します。
- (3) 【サイトから送られてきた Cookie を保存する (C)】がチェックされている事を確認します

チェックが入っていないと Cookie を受け入れませんので、チェックされていない場合は必ずチェックします。



2.2.3 JavaScriptの有効化

- Internet Explorer の場合

- (1) ブラウザのメニューバーで、[ツール (T)] → [インターネットオプション (O)] を選びます。

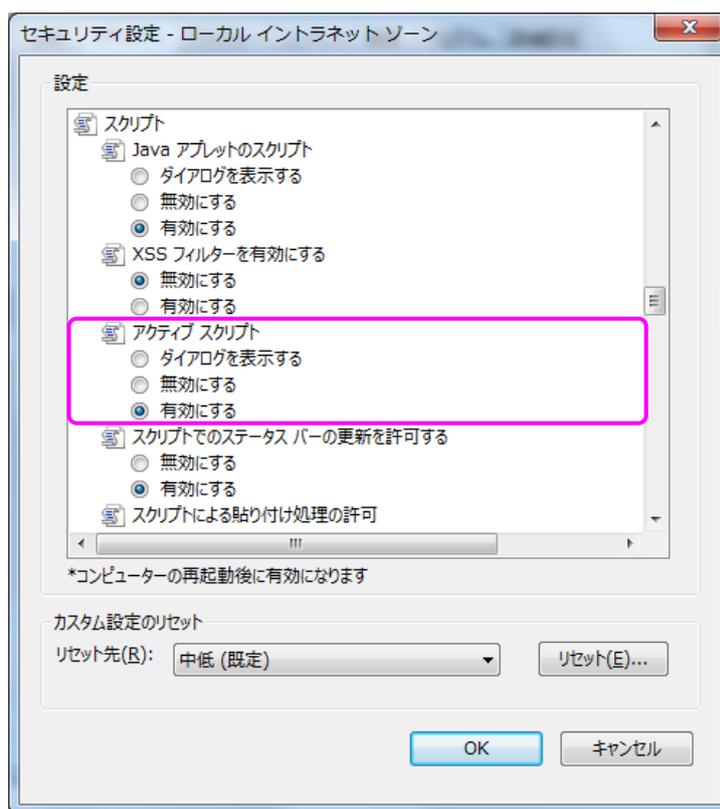
[インターネットオプション] ダイアログボックスが表示されます。

- (2) [セキュリティ] タブをクリックし、[レベルのカスタマイズ] ボタンをクリックします。

[セキュリティの設定] ダイアログボックスが表示されます。

- (3) [スクリプト] の [アクティブスクリプト] の [有効にする] が選択されていることを確認します。

選択されていない場合は必ず選択します。



- FireFox の場合

- (1) アドレスバーに「about:config」と入力し、Enter を押します。

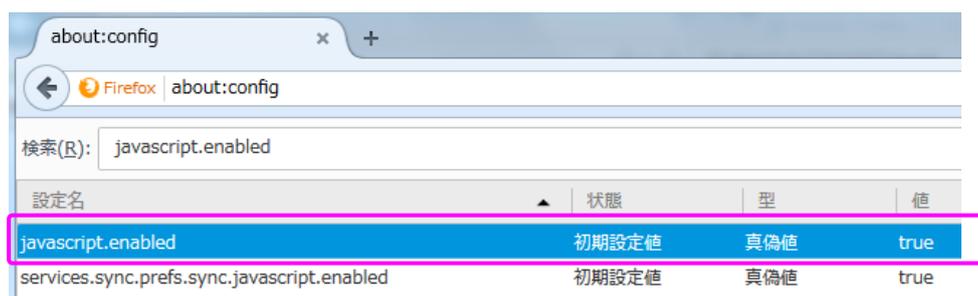


- (2) 【細心の注意を払って使用する】をクリックします。



- (3) 検索欄に「javascript.enabled」と入力し、「設定名」リストの表示を待ちます。

リスト内の [javascript.enabled] の値が「true」であることを確認します。
「true」でない場合は、[javascript.enabled] をダブルクリックして、
「false」から「true」に変更します。



ご利用にあたって

Web カスタマコントロールを使用することができるアカウントのユーザグループや各ユーザグループで使用可能な機能、およびご利用にあたっての注意事項についてご説明します。

1. アカウントのユーザグループ

お客様のアカウントは、以下に示すユーザグループのいずれかに所属します。ユーザグループには上位権限から順に「CUG 管理者」「拠点管理者」「端末ユーザ」の3種類があります。

ユーザグループ	概要
CUG 管理者	システム管理者用のアカウントが所属するグループ。同一 CUG 内の拠点管理者、端末ユーザのアカウント操作および CUG 単位の各種設定が可能。
拠点管理者	拠点単位（N 番単位）で払い出されるアカウントが所属するグループ。同一お客様契約番号の端末ユーザのアカウント操作および拠点単位での各種設定が可能。
端末ユーザ	端末を利用するお客様のアカウントが所属するグループ。IP 電話番号と一対一で対応する。

Web カスタマコントロールお申込後、弊社よりご案内するアカウントは「CUG 管理者」になります。「拠点管理者」「端末ユーザ」のアカウントは「CUG 管理者」の権限で作成することができます。

2. アカウントのパスワードについて

◆Web カスタマコントロールのお申込受付後、弊社より「ご利用内容のご案内」をお送りさせていただきます。「CUG 管理者」のログイン ID/パスワードは「ご利用内容のご案内」をご覧ください。「拠点管理者」及び「端末ユーザ」のアカウントは CUG 管理者のアカウントで作成することができます。

◆セキュリティ対策のためパスワードは定期的に変更してください。
(一定期間同じパスワードを使い続けると、ログイン時にパスワード変更を求められます)

◆ログイン時にパスワードを3回続けて間違えた場合、アカウントはロックされます。
ロックを解除するには「端末ユーザ」「拠点管理者」は上位権限の管理者へご依頼ください。
「CUG 管理者」のアカウントがロックした場合は、しばらく待ってから再度ログインしてください。

3. 各ユーザグループが使用できる機能

Web カスタマコントロールにはさまざまな機能がありますが、お客様が使用できる機能は、ご利用サービスやお客様のアカウントが属するユーザグループによって異なります。以下に、ご利用サービス別の各ユーザグループが使用できる機能を示します。

機能枠	メニュー		スタンダードタイプ (IP-PBX 以外)			IP-PBX プラン		
			CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
電話機能	転送設定	変更	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可
	代表グループ設定	変更	利用可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
	コールパーク & コールピックアップグループ設定	変更	利用可 *1	利用可 *1	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
	ワンナンバーグループ設定	変更	利用可 *5	利用可 *5	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
	内線番号設定	変更	利用可 *3	利用可 *3	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
	番号変換設定	登録	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
		変更	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
		削除	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
	発信規制設定	CUG 発信規制	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
		管理 ID 発信規制	利用可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
		IP 電話番号発信規制	利用可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可
	着信拒否設定	CUG 迷惑電話お断り	利用可 *2	利用不可	利用不可	利用可 *2	利用不可	利用不可
		迷惑電話お断り	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可
		CUG 非通知着信拒否	利用可 *2	利用不可	利用不可	利用可 *2	利用不可	利用不可
非通知着信拒否		利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	
メッセージボックス機能	メッセージ操作	参照	利用不可	利用不可	利用可 *4	利用不可	利用不可	利用可 *4
	メッセージボックス設定	メールアカウント	利用可 *4	利用可 *4	利用可 *4	利用可 *4	利用可 *4	利用可 *4
		グループリスト	利用可 *4	利用可 *4	利用可 *4	利用可 *4	利用可 *4	利用可 *4
		ロック解除	利用可 *4	利用可 *4	利用不可	利用可 *4	利用可 *4	利用不可
ドメイン設定	パソコン用	利用可 *4	利用不可	利用不可	利用可 *4	利用不可	利用不可	
アカウント管理	パスワード変更		利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可
	アカウント設定	登録	利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可
		変更	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可
		削除	利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可
		ロック解除	利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可
アカウント一括設定	アップロード	利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可	
設定履歴管理	設定情報	設定処理結果確認	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可

ご利用にあたって

- *1 コールパーク&コールピックアップグループ設定の機能は、B-OCN、ユビキタス、.Phone ダイレクト、.Phone ワンナンバーサービスをご利用のお客様はご利用できません。
- *2 着信規制設定の CUG 迷惑電話お断り及び CUG 非通知着信拒否機能はご契約されたお客様のみご利用可能です。
- *3 B-OCN サービスでボイスタイプ2をお選びのお客様は内線番号変更の機能はご利用できません。
- *4 メッセージボックス設定の各機能はご契約されたお客様のみご利用可能です。
- *5 ワンナンバーグループ設定の機能は、.Phone ダイレクト、.Phone ワンナンバーサービス、B-OCN ボイスタイプ2をご利用のお客様はご利用できません。

4. オーダ中の操作規制について

.Phone IP Centrex をご利用中のお客様が変更申込みをされた場合、弊社で設定変更の処理をおこなっている期間（お申込受付後から開通まで）Web カスタマコントロールから設定内容の変更ができないように操作規制がかかります。

◆拠点に対する変更申込みをされた場合、該当する拠点で以下の操作が規制されます。

- ・代表グループ設定の変更
- ・コールパーク&コールピックアップグループ設定の変更
- ・発信規制（管理 ID ごと）の登録、変更、廃止
- ・内線番号変更

【例】拠点A、拠点B、拠点Cの3拠点で.Phone IP Centrex をご利用していて、拠点Aに変更申込みをされた場合、オーダ中の拠点である拠点Aで上記の操作に規制がかかります。（拠点B、拠点Cでは規制かかりません）

◆CUG 単位の変更申込みをされた場合、以下の操作が規制されます。

- ・発信規制（CUG）の登録、変更、削除
- ・番号変換の登録、変更、削除

詳細については、営業担当へお問合せください。

5. ご利用にあたっての注意事項

◆同一PCで複数アカウントの同時利用不可について

同一PCで複数アカウントを同時に利用することはできませんのでご注意ください。なお、複数のアカウントを操作する場合は、一度ログオフしてから新しいアカウントでログインして下さい。

◆ご利用開始日前の内線番号変更不可について

Webカスタマコントロールでの内線番号変更は必ずご利用開始日以降に行ってください。ご利用開始日以前に内線番号変更を行うとシステムへ正常に反映できないため正しく内線番号管理ができません。

その為、以後のお申込につきまして内線番号重複が原因で開通トラブルとなる場合がございますのでご注意頂きますようお願い致します。

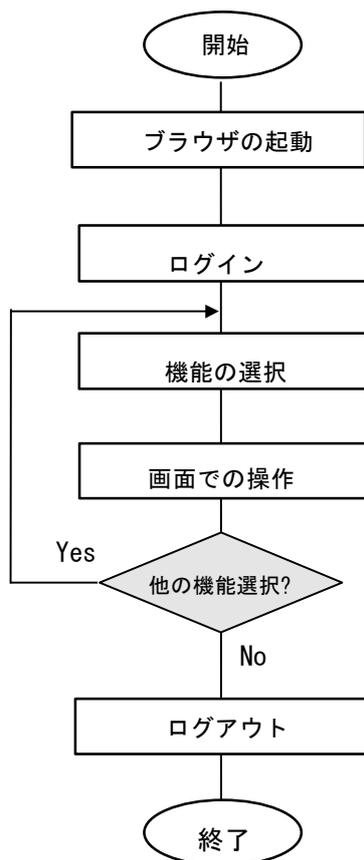
第 2 章 基本操作

基本操作

本システムの基本操作を以下に示します。

1. 手順概要

本システムの基本的な操作の流れを以下に示します。



2. 詳細手順

本システムの操作の詳細手順を説明します。

<ステップ1>

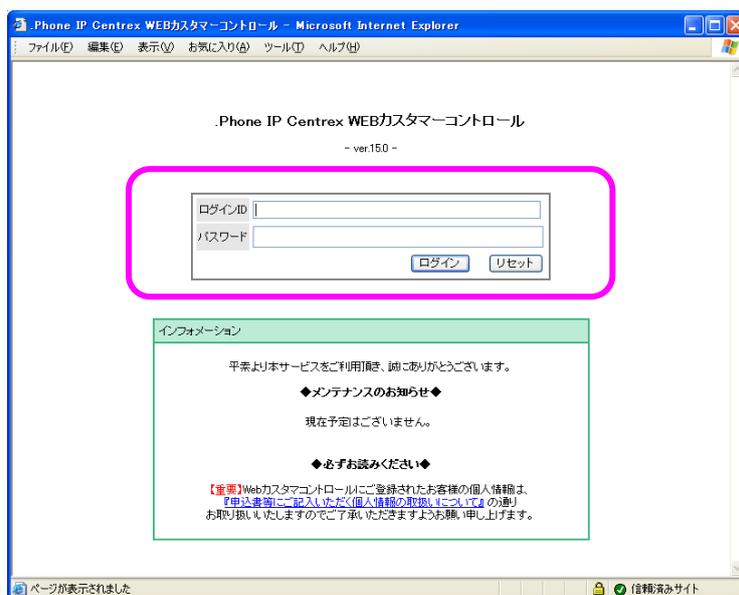
ブラウザの起動

- (1) ブラウザを起動します。
- (2) ブラウザより本システムのログイン画面の URL (<https://bizvoipcc.ocn.ne.jp/webcuscon/login>) を直接指定してログイン画面を表示します。

<ステップ2>

ログイン

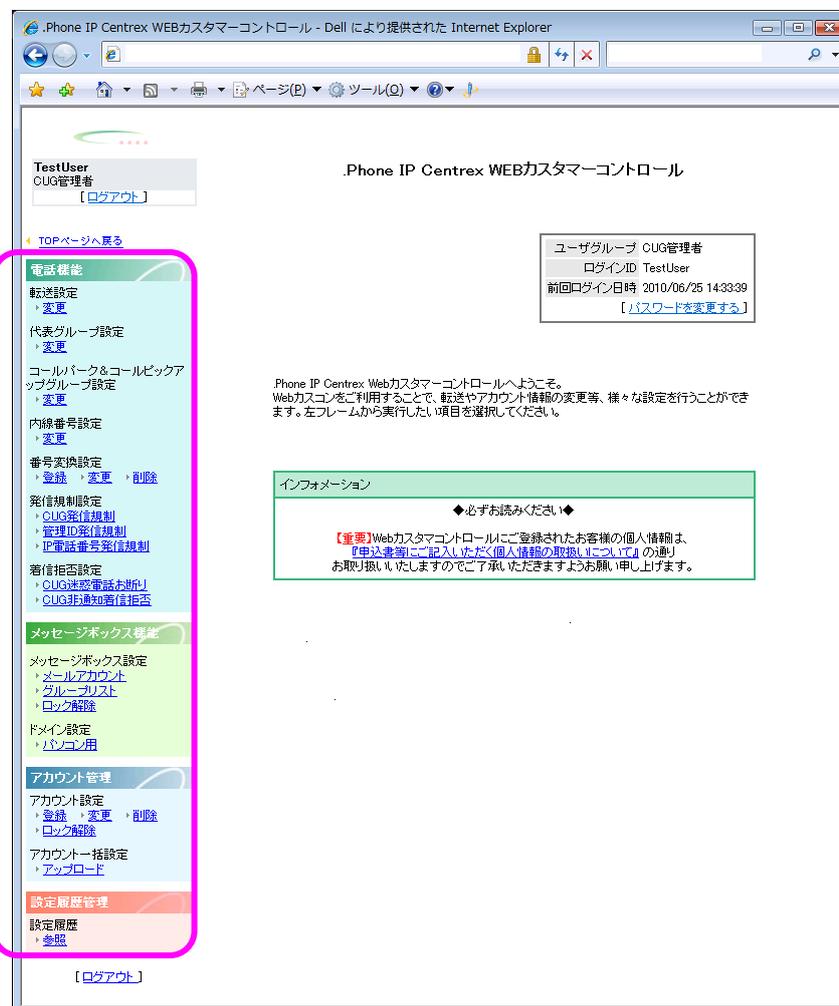
- (1) 弊社よりお送りする「ご利用内容のご案内」に記載されたログイン ID、パスワードを入力します。
- (2) **[ログイン]** ボタンをクリックします。



トップページが表示され、操作が可能になります。

<ステップ3>
機能の選択

- (1) 画面左側のメニューから、使用する機能をクリックします。



画面右側の操作領域に、選択した機能の画面が表示されます。

画面での操作

- (1) 画面右側の操作領域で、データの設定、または参照を行います。
各機能の画面と操作手順は第3～6章を参照してください。



ログアウト

(1) 操作が終了したら、メニューから **【ログアウト】** をクリックします。

【ログアウト】 画面が表示されます。続けて他の操作を行うときは、ステップ 3 から繰り返します。



パスワード変更

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可

セキュリティ対策のためパスワードは定期的に変更してください。パスワード有効期限を過ぎてログインしようとした場合、パスワードの変更を求められます。

画面の構成



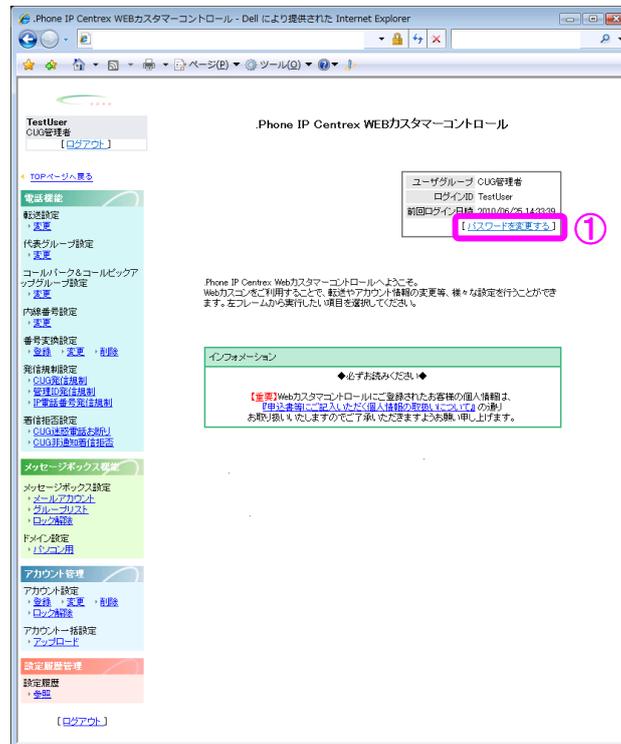
パスワード変更：設定情報入力画面

【パスワード変更：設定情報入力】画面のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
ログイン ID	ログイン ID が表示されます。
現在のパスワード	現在のパスワードを入力します。
新しいパスワード	新しいパスワードを入力します。 8文字以上40文字以下の半角英数字を混在させて入力します。 ログイン ID や3桁以上の同一文字を使用しないでください。 半角英数字の他に半角記号「!」（エクスクラメーションマーク）、「#」（シャープ）、「.」（ドット）、「_」（アンダーバー）、「-」（ハイフン）が利用できます。但し、半角記号の利用は必須ではありません。
新しいパスワード（再）	新しいパスワードを再度入力します。
[変更] ボタン	パスワードを変更します。
[戻る] ボタン	トップページから遷移した場合はトップページに遷移します。 【パスワード有効期限切れ】画面から遷移した場合は【ログアウト】画面に遷移します。

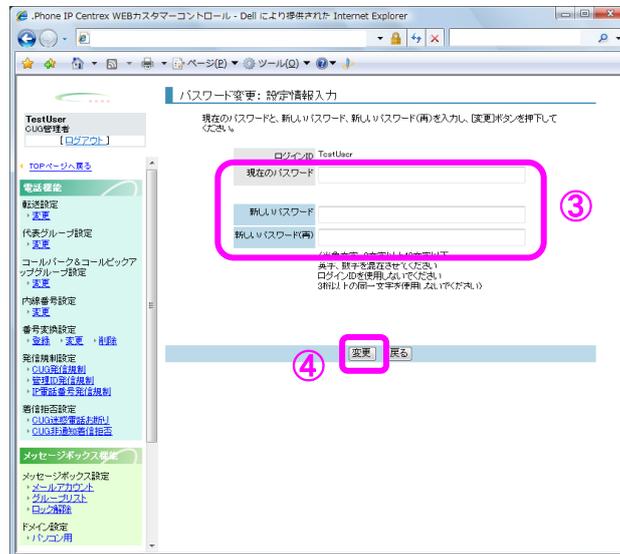
操作手順

1. トップページ of [パスワードを変更する] (①) をクリックします。または、ログイン認証後、パスワードの有効期限切れのときに表示される [パスワード有効期限切れ] 画面の [変更] ボタン (②) をクリックします。

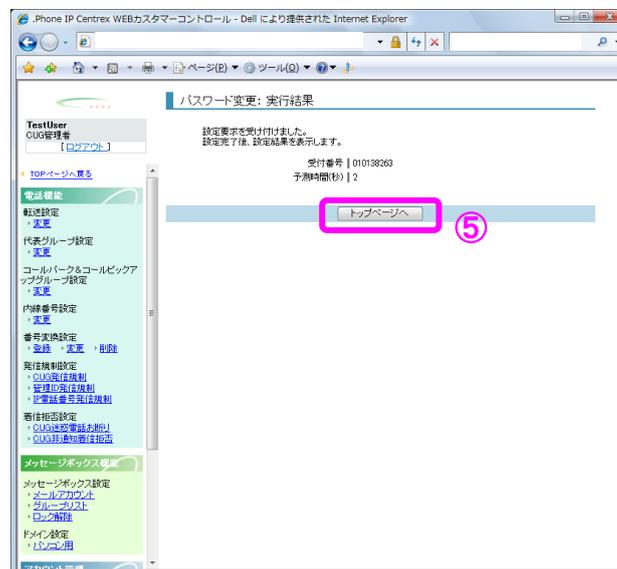


パスワード変更

2. [パスワード変更：設定情報入力] 画面が表示されます。現在のパスワードと新しいパスワード(2回)を入力し(③)、[変更] ボタン(④)をクリックします。



3. [パスワード変更：実行結果] 画面が表示されます。実行結果を確認して、[トップページへ] ボタン(⑤)をクリックし、トップページに戻ります。



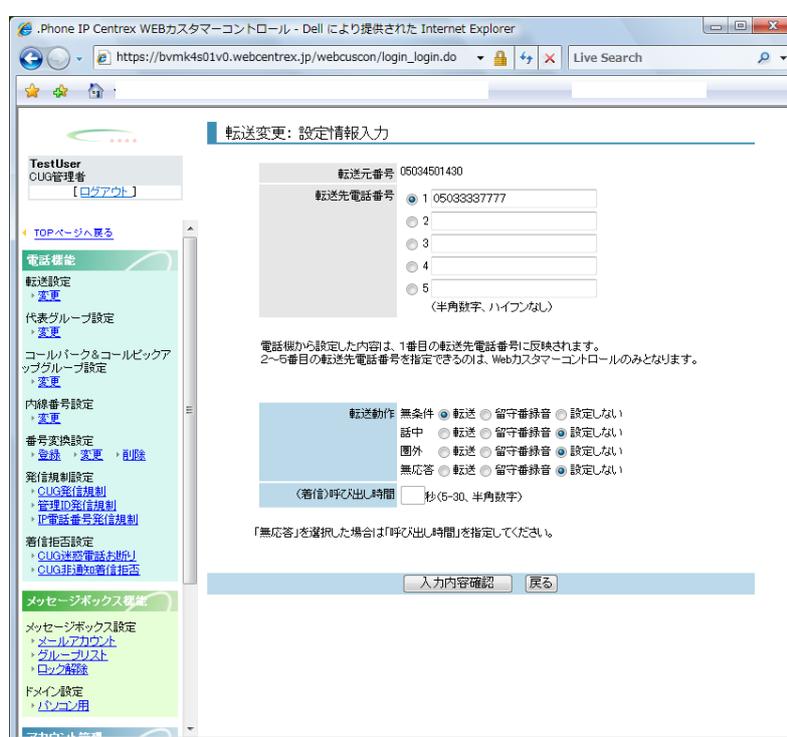
第 3 章 電話機能

転送設定

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可

転送設定の情報を変更します。転送設定の変更メニューから転送先電話番号、転送動作などを設定することができます。お申込時に通信形態で「オンネットのみ」を選択されたお客様は、Web カスコン上でオンネット以外の番号を転送先に設定をしても実際にはオンネット以外の番号へは転送されませんのでご注意ください。

画面の構成



転送変更：設定情報入力画面

【転送変更：設定情報入力】画面のフィールドを下表で説明します。

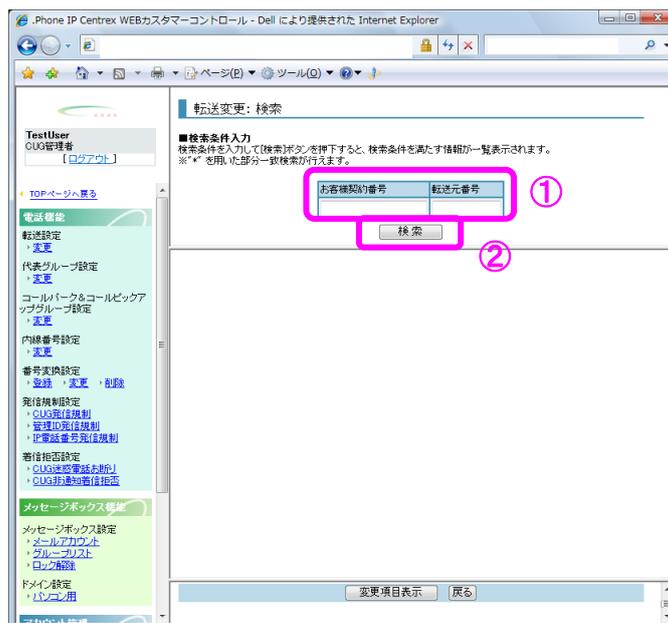
フィールド	説明
転送元番号	転送元番号が表示されます。
転送先電話番号	転送先の電話番号を入力します。24 桁以内の半角数字でハイフン (-) を付けずに入力します。 転送先電話番号は最大 5 件まで登録できます。 ※フリーダイヤル、ナビダイヤル、テレドームへの転送はできません。

フィールド	説明
転送動作	<p>着信転送を起動させる条件を選択します。</p> <p>【無条件】：転送にすると呼を無条件に転送し、留守番録音にすると無条件に留守番録音に切替えます。</p> <p>【話中】：転送にすると転送元番号が話中の場合に転送します。また、留守番録音にすると転送元番号が話中の場合に留守番録音に切替えます。</p> <p>【圏外】：転送にすると転送元番号が圏外の場合に転送します。また、留守番録音にすると転送元番号が圏外の場合に留守番録音に切替えます。</p> <p>【無応答】：転送にすると転送元番号が応答しなかった場合に転送します。また、留守番録音にすると転送元番号が応答しなかった場合に留守番録音に切替えます。</p> <p>無条件/話中/圏外/無応答のそれぞれの条件について【転送】【留守番録音】【設定しない】が選択できます。</p> <p>ただし、無条件転送にした場合は、話中/圏外/無応答は全て【設定しない】になります。</p> <p>メッセージボックスサービスをご契約していない場合には【留守番録音】は表示されません。</p>
(着信)呼び出し時間	<p>【転送動作】に【無応答転送】【無応答留守番録音】を選択した場合に(着信)呼び出し時間(秒)を入力します。設定した時間内に応答がなかった場合に転送/留守番録音を開始します。</p> <p>5~30の間の半角数字を入力します。</p>
[入力内容確認] ボタン	<p>【転送変更：変更内容確認】画面に遷移します。</p>
[戻る] ボタン	<p>転送元番号が高機能転送契約をしていない場合には、【転送変更：検索】画面に遷移します。</p> <p>転送元番号が高機能転送契約をしている場合には、【高機能転送設定：設定情報入力】画面に遷移します。</p>

操作手順

1. メニューの【転送設定】－【変更】をクリックします。

【転送変更：検索】画面が表示されます。設定変更するお客様契約番号または転送元番号を入力し①、【検索】ボタン②をクリックします。（端末ユーザは自番号の設定しか出来ませんのでこのステップはありません。ステップ3に進んでください）



※お客様契約番号または転送元番号での検索時、「*」ワイルドカードを使用した部分一致検索が可能です。

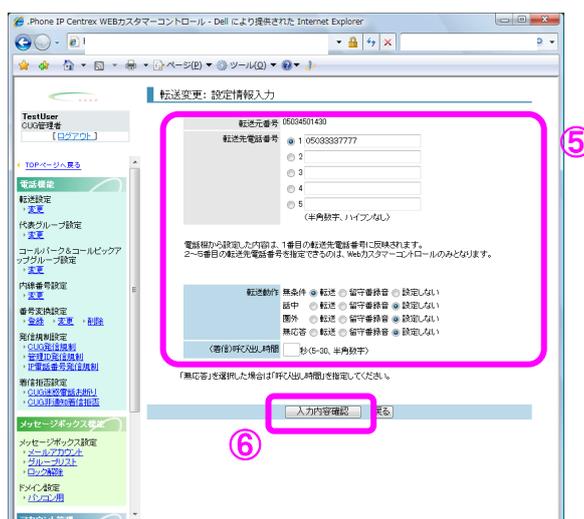
2. 画面下部に検索結果が表示されます。

設定対象の転送元番号を選択し (3)、[変更項目表示] ボタン (4) をクリックします。
 選択した転送元番号が高機能転送契約をしている場合には、[高機能転送設定：設定情報入力] 画面が表示されます。高機能転送設定に進んでください。
 選択した転送元番号が高機能転送契約をしていない場合には、[転送変更：設定情報入力] 画面が表示されます。



3. [転送変更：設定情報入力] 画面が表示されます。

各フィールドの設定を行い (5)、[入力内容確認] ボタン (6) をクリックします。



※転送先電話番号リストには5番号まで登録しておくことが可能ですが、実際の転送先電話番号は電話番号の先頭のラジオボタンにチェックを入れた電話番号になります。
 ※フリーダイヤル、ナビダイヤル、テレドームへの転送はできません。

4. [転送変更：変更内容確認] 画面が表示されます。

変更内容を確認し [確認完了・実行] ボタン (7) をクリックします。



5. [転送変更：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (8) をクリックし、トップページに戻ります。



高機能転送設定

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) / ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可

高機能転送サービスをご契約のお客様は、**[転送変更：検索]** 画面にて変更対象を選択し、**[変更項目表示]** ボタンをクリックすると高機能転送設定画面に遷移し、高機能転送の設定が可能になります。

画面の構成



高機能転送設定：設定情報入力

【高機能転送設定：設定情報入力】画面のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
転送元番号	転送元番号が表示されます。
高機能転送起動設定	高機能転送サービスの ON/OFF を選択します。 [ON] ：高機能転送サービスを開始します。通常の転送機能は無効となり、高機能転送サービスの設定画面へ遷移します。 [OFF] ：高機能転送サービスを停止します。通常の転送サービスの設定画面へ遷移します。
【入力内容確認】 ボタン	高機能転送起動設定を OFF から ON の状態に変更後クリックした場合、【高機能転送設定：設定内容確認】画面に遷移します。 高機能転送起動設定が ON の状態でクリックした場合、【高機能転送設定：転送ルール一覧】画面に遷移します。 高機能転送起動設定が OFF の状態でクリックした場合、【転送変更：設定情報入力】画面に遷移します。
【戻る】 ボタン	【転送変更：検索】画面に遷移します。



高機能転送設定：転送ルール一覧画面

【高機能転送設定：転送ルール一覧】画面のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
転送元番号	転送元番号が表示されます。
選択	操作したいリストを選択します。
優先度	高機能転送を動作させる優先度が表示されます。優先度が上位のリストから順に、起動設定・転送条件をチェックし、条件にマッチしたリストの転送動作が起動します。
起動設定	当該リストの ON/OFF が表示されます。OFF となっているリストは無効となり、スキップされます。
転送条件	発信者識別転送が設定されているリストには“※”が表示されます。時間帯別転送が設定されている場合には設定されている内容が表示され、設定されていない場合には“常時（時間指定なし）”が表示されます。
転送動作	当該リストに設定されている転送動作が表示されます。
[↑優先度上位へ] ボタン	選択したリストの優先度を一つ上位に上げます。優先度の変更を確定するには [優先度変更] ボタンをクリックする必要があります。
[↓優先度下位へ] ボタン	選択したリストの優先度を一つ下位に下げます。優先度の変更を確定するには [優先度変更] ボタンをクリックする必要があります。
[ルール追加] ボタン	[転送ルール登録：設定情報入力] 画面へ遷移します。
[ルール変更] ボタン	選択したリストについての [転送ルール変更：設定情報入力] 画面へ遷移します。選択したリストの設定変更が可能になります。

高機能転送設定

フィールド	説明
[ルール削除] ボタン	選択したリストを削除します。
[優先度変更] ボタン	リストの並び順に従い、優先度の変更を確定します。
[追っかけ転送設定] ボタン	[追っかけ転送設定：設定情報入力] 画面へ遷移します。
[戻る] ボタン	[高機能転送設定：設定情報入力] 画面に遷移します。



追っかけ転送設定：設定情報入力画面

【追っかけ転送設定：設定情報入力】画面のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
転送元番号	転送元番号が表示されます。
動作設定	追っかけ転送の動作を選択します。 【転送】 ：指定された転送先電話番号に転送します。 【留守番録音】 ：留守番録音が起動します。 【設定しない】 ：何も設定しません。
転送先電話番号	転送先電話番号を入力します。24桁以内の半角数字でハイフン（-）を付けずに入力します。 ※フリーダイヤル、ナビダイヤル、テレドームへの転送はできません。
[入力内容確認] ボタン	[追っかけ転送設定：設定内容確認] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	[高機能転送設定：転送ルール一覧] 画面に遷移します。



転送ルール登録：設定情報入力画面

[転送ルール登録：設定情報入力] 画面のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
転送元番号	転送元番号が表示されます。
優先度	当該リストの優先度が表示されます。
起動設定	当該リストの ON/OFF を選択します。 [ON] : 当該リストを有効にします。 [OFF] : 当該リストを無効にします。

高機能転送設定

フィールド	説明
転送条件	<p>当該リストの転送条件を選択します。</p> <p>【全ての着信を常に転送する】：発信者番号、時間帯によらずすべての着信について、設定された転送動作を行います。</p> <p>【転送条件を指定する】：チェックボックスにて転送条件を設定します。“発信者識別転送”、“時間帯別転送”またはその両方を組み合わせた条件を選択します。</p>
発信者電話番号	<p>発信者識別転送の為の発信者情報の設定を行います。</p> <p>【電話番号種別を指定して転送する】：チェックボックスにて発信者の電話番号種別を設定します。発信者が公衆電話の場合には“公衆”、国際電話の場合には“国際”、非通知の場合には“非通知”を選択します。組み合わせでの選択もできます。</p> <p>【電話番号を指定して転送する】：発信者番号(※)を直接入力の上、追加ボタンを押して設定します。24桁以内で半角数字をハイフン(-)を付けずに入力します。最大20番号まで設定可能。ワイルドカードを用いた前方一致での指定もできます。(例えば、050からはじまる番号の発信者すべてからの着信を転送させたい場合には、“050*”と設定します。)※国際電話の番号は指定不可。</p> <p>設定した発信者番号を削除する場合には削除したい番号を選択し、削除ボタンをクリックして削除します。</p>
転送期間	<p>時間帯別転送の為の転送期間の設定を行います。</p> <p>【期間指定】：プルダウンにて転送させたい期間を、チェックボックスにて転送させたい曜日(または毎日)を選択します。転送終了日は設定日から6ヶ月先まで設定可能です。</p> <p>【日付指定】：プルダウンにて転送させたい日付を選択します。日付は設定日から6ヶ月先までの日付まで設定可能です。</p>
転送時刻	<p>時間帯別転送の為の転送時間の設定を行います。プルダウンにて5分刻みに転送時間を選択します。</p>
転送動作	<p>【転送動作指定】または【プレセンス転送】を選択します。</p> <p>■転送動作指定</p> <p>転送元の起動条件を選択します。</p> <p>【無条件】：呼を無条件に転送または留守番録音の設定にします。</p> <p>【話中】：転送元番号が話中の場合に転送または留守番録音の設定にします。</p> <p>【圏外】：転送元番号が圏外の場合に転送または留守番録音の設定にします。</p> <p>【無応答】：転送元番号が応答しなかった場合に転送または留守番録音の設定にします。</p> <p>無条件/話中/圏外/無応答のそれぞれの条件について[転送][留守番録音][設定しない]が選択できます。ただし、無条件転送/留守番録音にした場合は、話中/圏外/無応答は全て[設定しない]になります。</p>
(着信)呼び出し時間	<p>【無応答】で転送/留守番録音を選択した場合に着信呼び出し時間(秒)を入力します。設定した時間内に応答がなかった場合に転送/留守番録音をします。</p> <p>5~30の間の半角数字を入力します。</p>

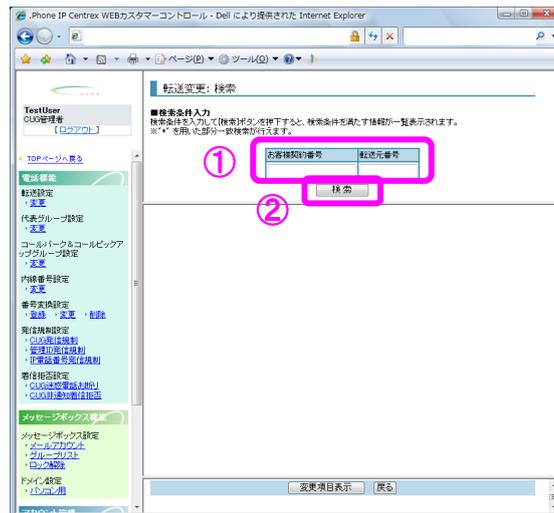
高機能転送設定

フィールド	説明
転送先	<p>転送先の情報を設定します。</p> <p>【転送先電話番号】：転送先番号を入力します。24桁以内の半角数字をハイフン（-）を付けずに入力します。</p> <p>【追っかけ転送】：[高機能転送設定：追っかけ転送設定内容確認]画面にて設定されている番号へ追っかけ転送します。選択する為には転送動作として[無条件]にて[転送]を選択しておく必要があります。</p> <p>※フリーダイヤル、ナビダイヤル、テレドームへの転送はできません。</p>
[入力内容確認] ボタン	[転送ルール登録：設定内容確認] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	[高機能転送設定：転送ルール一覧] 画面に遷移します。

操作手順

1. メニューの【転送設定】－【変更】をクリックします。

【転送変更:検索】画面が表示されます。設定を行うお客様契約番号または転送元番号を入力(①)し、【検索】ボタン(②)をクリックします。(端末ユーザは自番号の設定しか出来ませんのでこのステップはありません。ステップ3に進んでください)



※お客様契約番号または転送元番号での検索時、「*」ワイルドカードを使用した部分一致検索が可能です。

2. 検索結果が表示されます。

設定を行う転送番号を選択し(③)、【変更項目表示】ボタン(④)をクリックします。

(拠点管理者は自拠点の転送元電話番号を対象とするため、お客様契約番号は表示されません。)



3. [高機能転送設定：設定情報入力] 画面が表示されます。

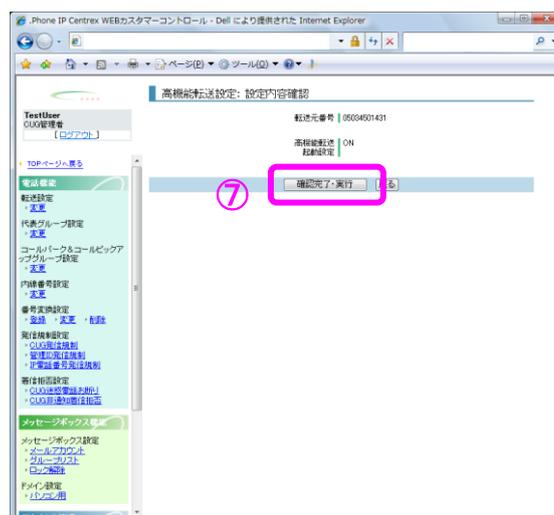
高機能転送を使用する場合には、“ON” のラジオボタンにチェックをつけ (5)、[入力内容確認] ボタン (6) をクリックします。



※” OFF” のラジオボタンにチェックをつけ、[入力内容確認] ボタンをクリックした場合、通常の転送設定画面に遷移します。

4. [高機能転送設定：設定内容確認] の画面が表示されます。

設定内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (7) をクリックします。



5. [高機能転送設定：転送ルール一覧] の画面が表示されます。

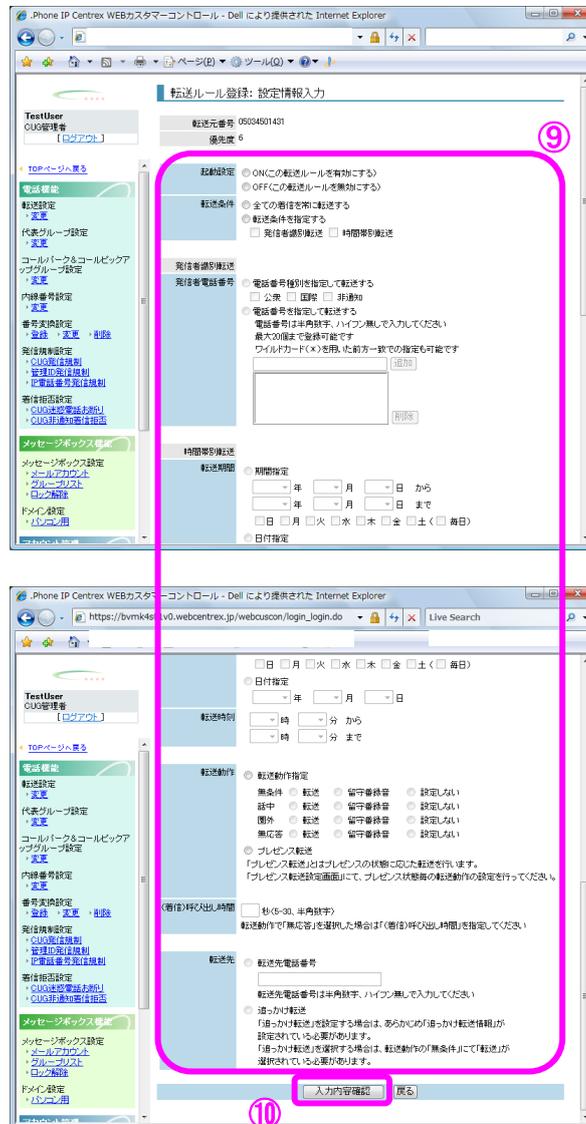
[ルール追加] ボタン (8) をクリックします。



6. [転送ルール登録：設定情報入力] 画面が表示されます。

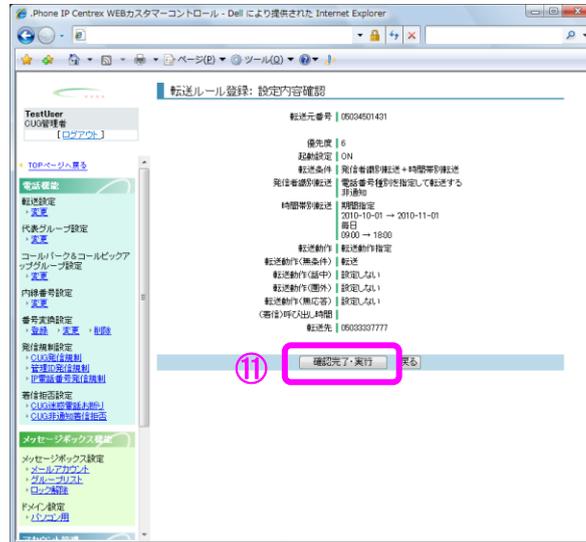
各フィールドの設定を行い (9)、[入力内容確認] ボタン (10) をクリックします。

※フリーダイヤル、ナビダイヤル、テレドームへの転送はできません。



7. [転送ルール登録：設定内容確認] 画面が表示されます。

設定内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (11) をクリックします。



8. [高機能転送設定：転送ルール一覧] 画面が表示されます。

ステップ 5~7 を繰り返し、必要な転送設定ルールのリストを作成します。(12)



9. 転送設定ルールの一覧の優先順位を変更する場合、【高機能転送設定：転送ルール一覧】画面上で優先順位を変更させたいリストを選択し (13)、選択したリストの優先順位を上げたい場合には【↑優先度上位へ】ボタンを、優先順位を下げたい場合には【↓優先度下位へ】ボタンをクリックした後 (14)、【優先度変更】ボタンをクリックします。(15)



10. 追っかけ転送を利用する場合、ステップ5~7を実施する前に、[高機能転送設定：転送ルーラー一覧]画面上から、[追っかけ転送設定]ボタン(16)をクリックします。



11. [追っかけ転送設定：設定情報入力]画面が表示されます。

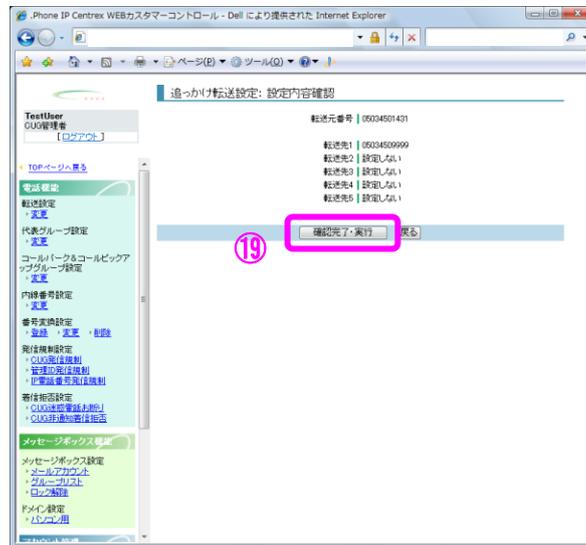
各フィールドの設定を行い(17)、[入力内容確認]ボタン(18)をクリックします。

※フリーダイヤル、ナビダイヤル、テレドームへの転送はできません。



12. [追っかけ転送設定：設定内容確認] 画面が表示されます。

設定内容を確認し [確認完了・実行] ボタン (19) をクリックします。

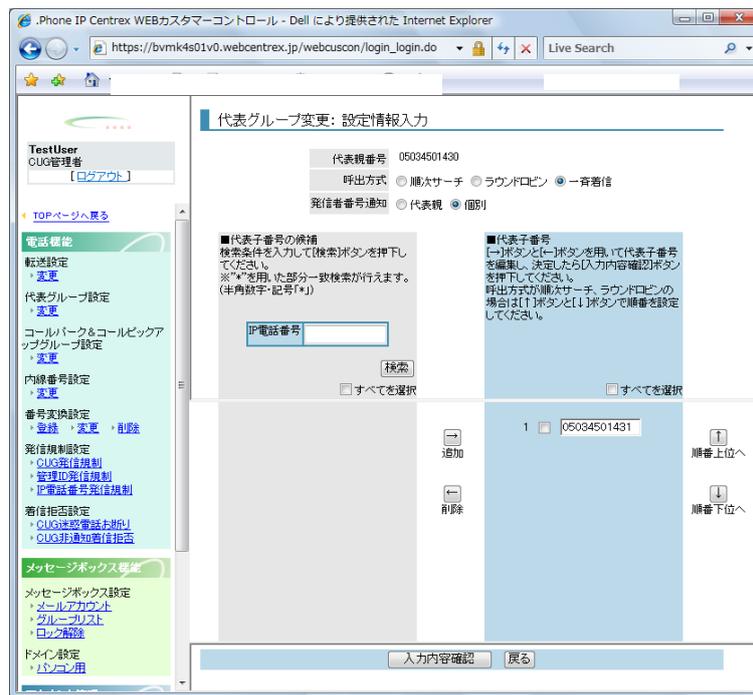


代表グループ設定

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OGN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可

代表グループ情報を変更します。ここでの設定変更と連携して VoIP 端末の設定をしないと正常に動作しないことがありますのでご注意ください。

画面の構成



代表グループ変更：設定情報入力画面

【代表グループ変更：設定情報入力】画面のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
代表親番号	代表親番号が表示されます。
呼出方式	呼出方式を選択します。(代表がコールパーク&コールピックアップグループとの重畳契約となっている場合は呼出方式の変更はできません。) 【順次サーチ】：子番号の上位の端末から順に着信します。 【ラウンドロビン】：前回着信した番号の次の番号の端末に着信します。 【一斉着信】：子番号のすべての端末に一斉に着信します。*1
発信者番号通知	発信者番号通知の方式を選択します。 【代表親】：代表親番号が相手に通知されます。 【個別】：各端末の番号が相手に通知されます。
IP 電話番号	登録する電話番号を入力します。

代表グループ設定

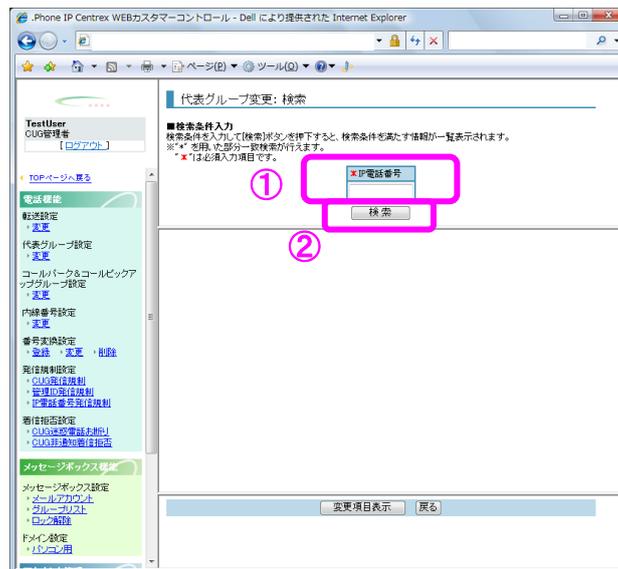
フィールド	説明
[検索] ボタン	[IP 電話番号] を入力してこのボタンをクリックすると、左下に表示されます。何も入力しないでクリックすると、登録可能な子番号の一覧が表示されます。
すべてを選択	下の欄に表示されている子番号をすべて選択する場合にチェックを入れます。
[追加] ボタン	追加する子番号にチェックを入れてこのボタンをクリックすると、登録する子番号に追加されます。
[削除] ボタン	削除する子番号にチェックを入れてこのボタンをクリックすると、登録する子番号から削除されます。
[順番上位へ] ボタン	登録する子番号にチェックを入れてこのボタンをクリックすると、順位が上位に変更されます。
[順番下位へ] ボタン	登録する子番号にチェックを入れてこのボタンをクリックすると、順位が下位に変更されます。
[入力内容確認] ボタン	[代表群変更：変更内容確認] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	[代表群変更：検索] 画面に遷移します。

- *1 VoIP 端末に VoIP-TA/GW をご利用の場合は、呼び出し方式に一斉着信をご利用頂けません。Web カスタマコントロールで一斉着信を選択すると、正常に動作しないことがございますのでご注意ください。

操作手順

1. メニューの [代表グループ設定] - [変更] をクリックします。

[代表グループ変更：検索] 画面が表示されます。変更をしたい代表グループの代表親番号または属する子番号のいずれかを入力し (①)、[検索] ボタン (②) をクリックします。



※IP 電話番号の検索時、「*」ワイルドカードを使用した部分一致検索が可能です。

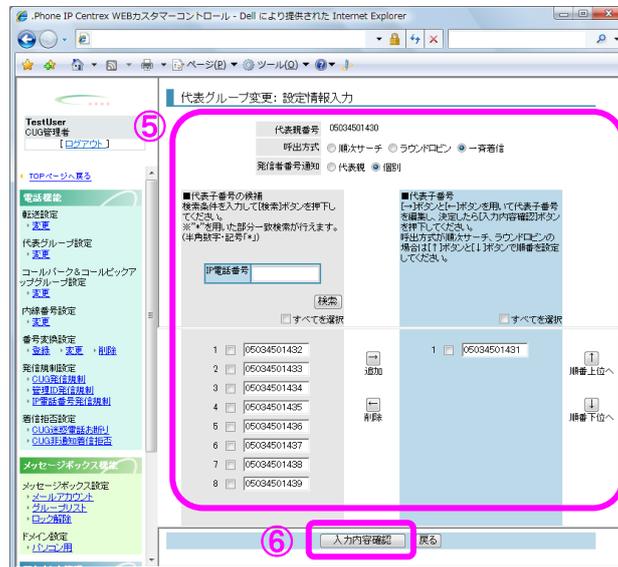
2. 検索結果が表示されます。

変更対象を選択し (③)、[変更項目表示] ボタン (④) をクリックします。



3. [代表グループ変更：設定情報入力] 画面が表示されます。

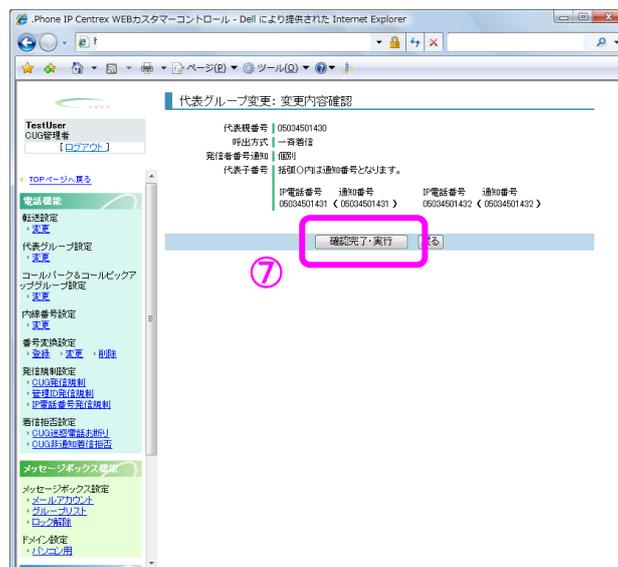
各フィールドの設定を行い (5)、[入力内容確認] ボタン (6) をクリックします。



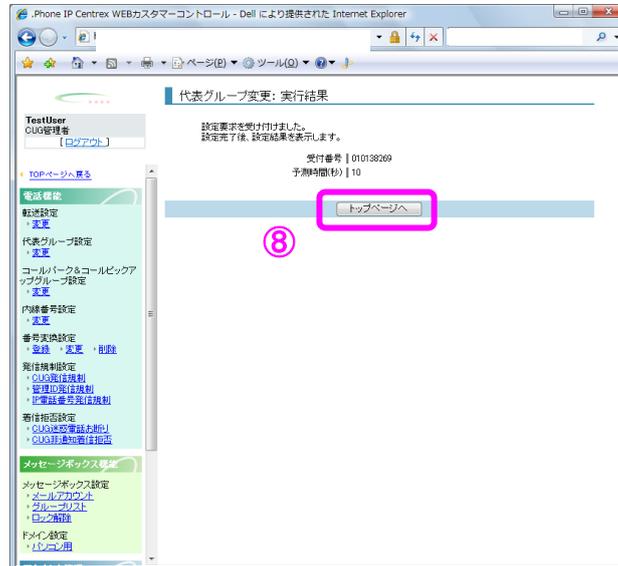
左側は登録可能な子番号（同一拠点外通信 chID に收容されている IP 電話番号）の一覧、右側は登録する子番号の一覧とその順番です。移動させたい番号にチェックを入れ、[追加] ボタン、[削除] ボタン、[順番上位へ] ボタン、[順番下位へ] ボタンをクリックして、登録する子番号の一覧を組み替えます。なお、対象となる代表グループに追加したい IP 電話番号を [IP 電話番号] に入力し [検索] ボタンをクリックすると左下に表示されます。また、何も入力しないで [検索] ボタンをクリックすると登録可能な子番号の一覧が表示されます。

4. [代表グループ変更：変更内容確認] 画面が表示されます。

変更内容を確認し [確認完了・実行] ボタン (7) をクリックします。



5. **【代表グループ変更：実行結果】** 画面が表示されます。
【トップページへ】 ボタン (⑧) をクリックし、トップページに戻ります。



〈注〉 代表グループに IP 電話番号（050 番号）と NTT 加入電話番号（0AJ 番号）が混在した場合

・発信者番号通知に代表親を選択して、代表親番号が IP 電話番号の場合、IP 電話番号の子番号は代表親番号を通知し、NTT 加入電話番号の子番号は自番号を通知します。また、代表親番号が NTT 加入電話番号の場合、NTT 加入電話番号の子番号は代表親番号を通知し、IP 電話番号の子番号は自番号を通知します。

例) 発信者番号通知：代表親 代表親：IP 電話番号（050 番号）の場合

IP電話番号	代表グループ	通知番号
050-XXXX-0000	代表子	050-XXXX-0001
050-XXXX-0001	代表親	050-XXXX-0001
03-XXXX-0000	代表子	03-XXXX-0000
03-XXXX-0001	代表子	03-XXXX-0001

親番号と子番号の番号種別が同じなので、代表親番号を通知します

親番号と子番号の番号種別が違うので、自番号を通知します。

〈注〉 代表グループとコールパーク&コールピックアップグループを重畳契約した場合

- ・代表グループとコールパーク&コールピックアップグループを重畳契約している場合は、代表グループの発信者番号通知の内容が、コールパーク&コールピックアップグループの発信者番号通知の内容に依存して設定されます。
- ・コールパーク&コールピックアップの発信者番号通知が「指定」の場合、代表グループ内の IP 電話番号は代表親番号を通知し、コールパーク&コールピックアップの発信者番号通知が「個別」の場合、代表グループ内の IP 電話番号も個別番号を通知します。
- ・コールパーク&コールピックアップグループから代表グループを外した場合、コールパーク&コール発信者番号通知が「指定」だった場合には、代表グループの発信者番号通知は「代表親」になり、発信者番号通知が「個別」だった場合には、代表グループの発信者番号通知は「個別」になります。つまり、所属していたコールパーク&コールピックアップグループの設定を引継がれますので、必ずご確認ください。
- ・代表グループとコールパーク&コールピックアップグループを重畳契約していて、代表グループから子番号を削除した場合、削除された子番号の発信者番号通知の内容は、削除前の発信者番号通知の内容のまま継続して設定されていますので、必ずご確認ください。

コールパーク & コールピックアップグループ設定

コールパーク & コールピックアップグループ設定

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) / ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可

コールパークとは、グループ内で保留中の呼にグループ内のどの端末でも応答できるサービスです。また、コールピックアップとは、グループ内で呼び出し中の呼にグループ内のどの端末でも応答できるサービスです。ここでの設定変更と連携して VoIP 端末の設定をしないと正常に動作しないことがありますのでご注意ください。

画面の構成

コールパーク & コールピックアップグループ変更：設定情報入力画面

【コールパーク & コールピックアップグループ変更：設定情報入力】画面のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
コールパーク & コールピックアップグループ番号	コールパーク & コールピックアップグループ番号が表示されます。
発信者番号通知	発信者番号通知の方式を選択します。 【指定】：代表グループ内の IP 電話番号は代表親番号を通知します。 【個別】：代表グループ内の IP 電話番号も個別番号を通知します。
呼出方式	【グループ優先型】または【着信番号優先型】を選択します。
IP 電話番号	登録する電話番号を入力します。

コールパーク & コールピックアップグループ設定

フィールド	説明
[検索] ボタン	[IP 電話番号] を入力してこのボタンをクリックすると、左下に表示されます。何も入力しないでクリックすると、登録可能な電話番号の一覧が表示されます。
すべてを選択	下の欄に表示されている電話番号をすべて選択する場合にチェックを入れます。
[追加] ボタン	追加する電話番号にチェックを入れてこのボタンをクリックすると、登録する電話番号に追加されます。
[削除] ボタン	削除する電話番号にチェックを入れてこのボタンをクリックすると、登録する電話番号から削除されます。
[ピックアップ設定へ] ボタン	[コールパーク&コールピックアップグループ変更: ピックアップ対象電話番号選択] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	[コールパーク&コールピックアップグループ変更: 検索] 画面に遷移します。

※B-OCN、ユビキタス、.Phone **ダイレクト**、.Phone **ワンナンバー**をご利用のお客様は、サービス上、コールパーク & コールピックアップ機能を提供しておりませんので、ご利用いただけません。

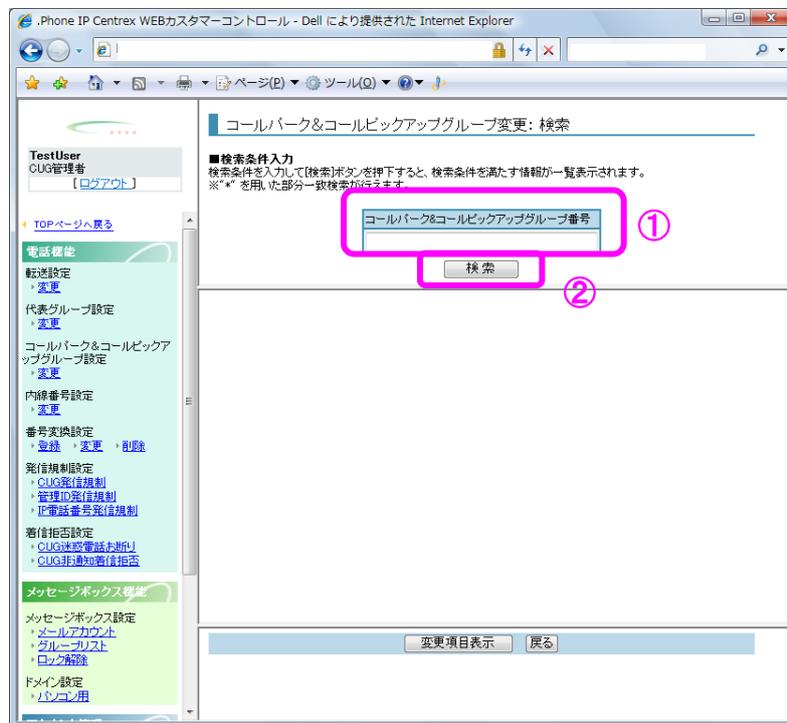
※コールパーク & ピックアップグループの着信番号優先型で代表機能を重畳契約する場合、親番号に端末を用意し且つ MLT モードとして設定する必要があります。Web カスタマコントロールでの設定と連携して端末の設定をしないと正しく動作しないことがありますのでご注意ください。

コールパーク & コールピックアップグループ設定

操作手順

1. メニューの [コールパーク & コールピックアップグループ設定] - [変更] をクリックします。
[コールパーク & コールピックアップグループ変更 : 検索] 画面が表示されます。

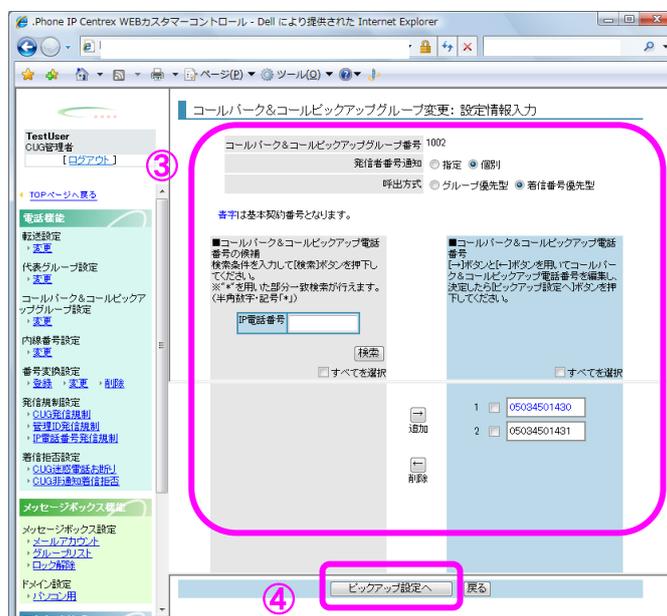
設定変更するコールパーク & ピックアップグループ番号を入力し (①)、[検索] ボタン (②) をクリックします。コールパーク & コールピックアップグループ番号は弊社よりお送りしたご利用案内にてご確認ください。事前にお申込をして作成されたコールパーク & ピックアップグループのみ変更することが可能です。



※コールパーク & コールピックアップグループ番号の検索時、「*」ワイルドカードを使用した部分一致検索が可能です。

コールパーク & コールピックアップグループ設定

2. [コールパーク & コールピックアップグループ変更：設定情報入力] 画面が表示されます。
各フィールドの設定を行い (3)、 [ピックアップ設定へ] ボタン (4) をクリックします。



- ・ 左側は登録可能な電話番号候補の一覧、右側はグループに登録する電話番号の一覧です。
- ・ 移動させたい番号にチェックを入れ、 [追加] または [削除] ボタンをクリックして、登録する電話番号の一覧を組み替えます。
- ・ 追加したい電話番号を [IP 電話番号] の枠に入力し [検索] ボタンをクリックすると左下に表示されます。何も入力しないで [検索] ボタンをクリックすると登録可能な電話番号の一覧が表示されます。
- ・ 呼出方式は [グループ優先型] か [着信番号優先型] のどちらかを選択します。
- ・ 発信者番号通知は [指定] か [個別] を選択します。 [指定] か [個別] によってこの後の画面の遷移が変わります。

◆ 発信者番号通知で [指定] を選択した場合 ⇒ ステップ 3 へ

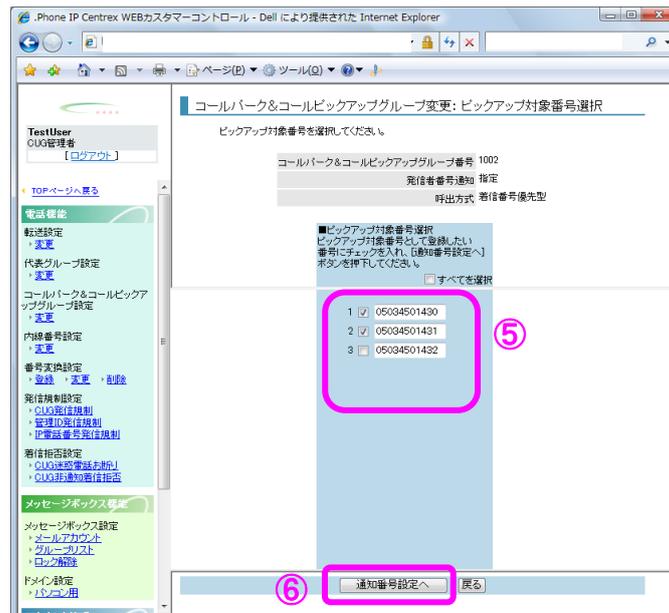
◆ 発信者番号通知で [個別] を選択した場合 ⇒ ステップ 7 へ

コールパーク & コールピックアップグループ設定

3. ◆発信者番号通知で【指定】を選択した場合

【コールパーク&コールピックアップグループ変更：ピックアップ対象番号選択】画面が表示されます。

コールピックアップの対象とする電話番号にチェックを入れ(⑤)、【通知番号設定へ】ボタン(⑥)をクリックします。050番号と0AJ番号が同じコールパーク&ピックアップグループの中に混在する場合は、それぞれ最低一つずつ選択してください。



コールパーク & コールピックアップグループ設定

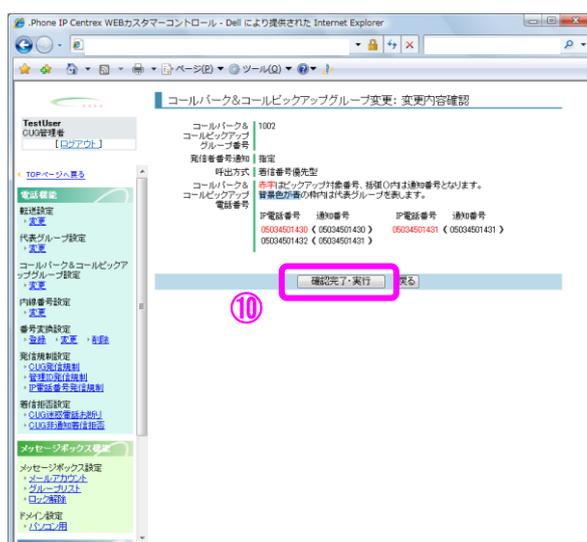
4. [コールパーク & コールピックアップグループ変更：通知番号設定] 画面が表示されます。

電話番号ごとに通知番号を設定します。左側のコールピックアップ対象番号の一覧 (7) から電話番号を選択し、右側の登録したい電話番号のチェックボックスにチェックを入れ (8)、設定ボタンをクリックしてそれぞれの番号に通知番号を設定します。通知番号の設定が全て完了したら [入力内容確認] ボタン (9) を押します。050 番号と 0AJ 番号が同じコールパーク & コールピックアップグループの中に混在する場合は、050 番号は 050 番号から、0AJ 番号は 0AJ 番号からそれぞれ通知番号を選択してください。



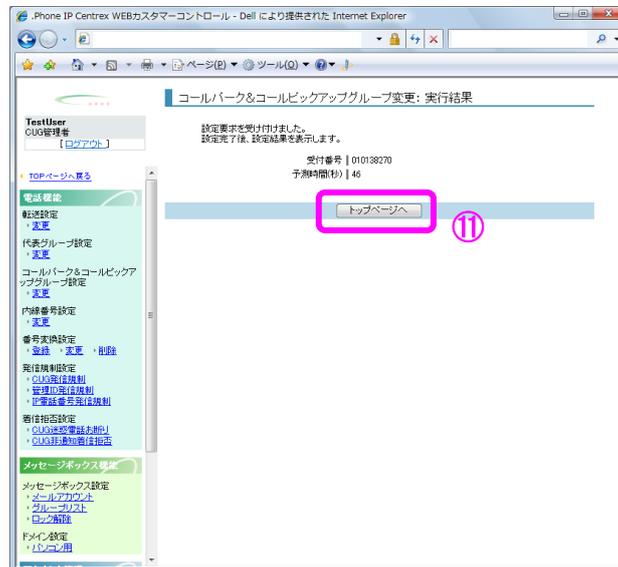
5. [コールパーク & コールピックアップグループ変更：変更内容確認] 画面が表示されます。

変更内容を確認し [確認完了・実行] ボタン (10) をクリックします。尚、赤字はコールピックアップ対象電話番号、括弧 () 内は通知番号になります。背景色が青の枠内は代表グループを表します。



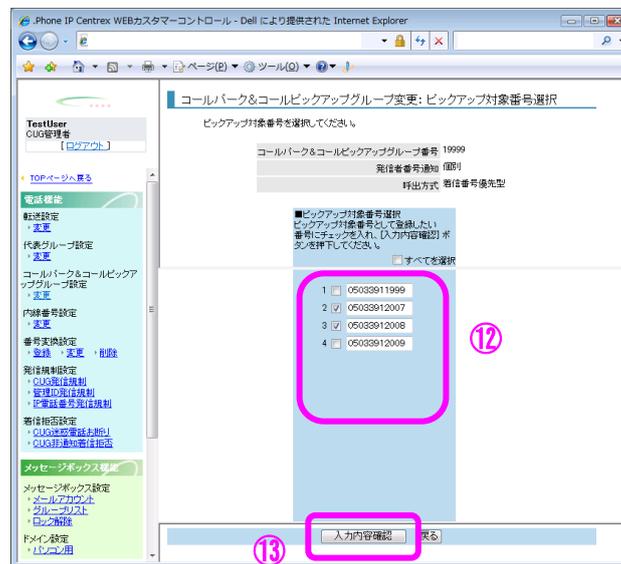
コールパーク & コールピックアップグループ設定

6. [コールパーク & コールピックアップグループ変更 : 実行結果] 画面が表示されます。
[トップページへ] ボタン (11) をクリックし、トップページに戻ります。



7. ◆発信者番号通知で【個別】を選択した場合

コールピックアップの対象とする電話番号にチェックを入れ (12)、[入力内容確認] ボタン (13) をクリックします。



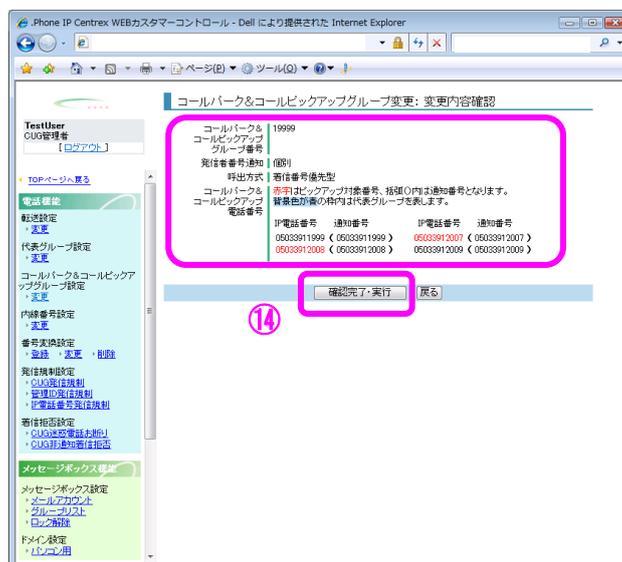
コールパーク & コールピックアップグループ設定

8. [コールパーク & コールピックアップグループ変更：変更内容確認] 画面が表示されます。

変更内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (14) をクリックします。

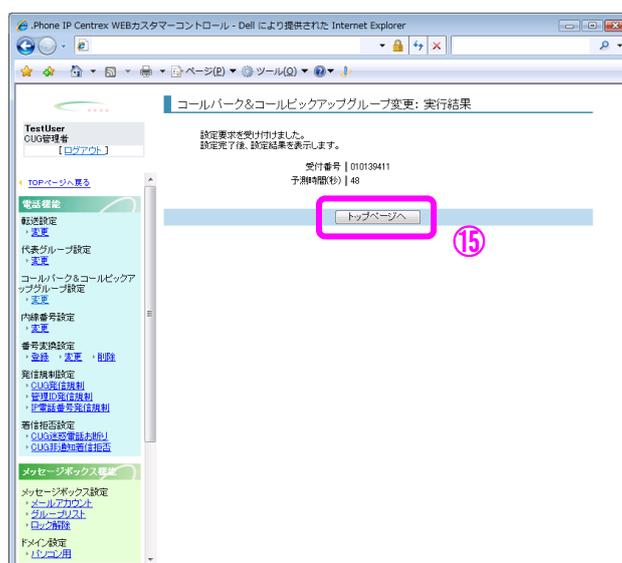
尚、赤字はコールピックアップ対象電話番号、括弧 () 内は通知番号になり、

背景色が青の枠内は代表グループを表します。



9. [コールパーク & コールピックアップグループ変更：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (15) をクリックし、トップページに戻ります。

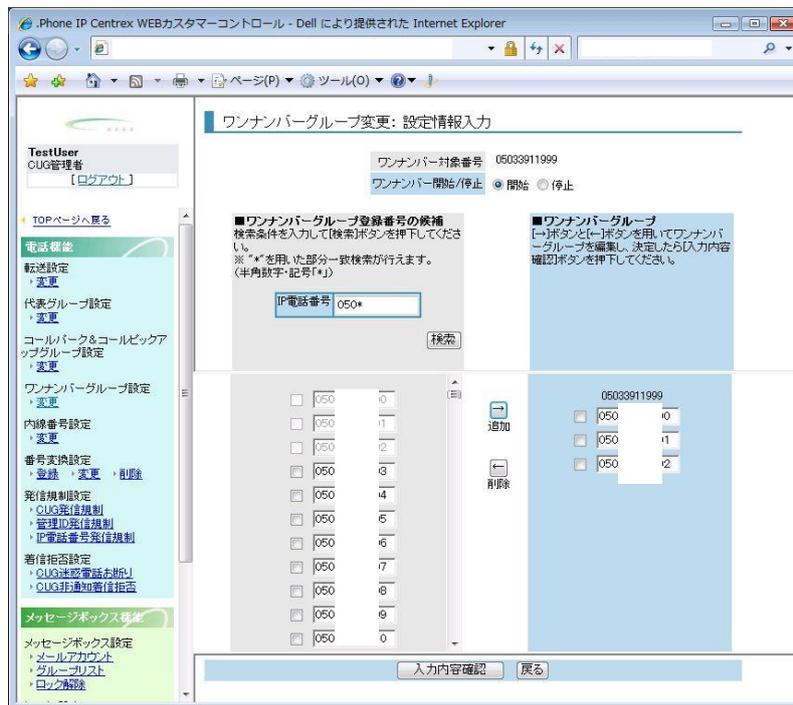


ワンナンバーグループ設定

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可

ワンナンバーグループを設定します。ワンナンバーグループに含めることのできる 050 番号は、ワンナンバー対象番号を含め 5 番号までとします。Web カスタマコントロールにてワンナンバーグループ設定を行うためには、事前にワンナンバー発 ID 選択機能の申込みが必要です。

画面の構成



ワンナンバーグループ変更：設定情報入力画面

【ワンナンバーグループ変更：設定情報入力】画面のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
ワンナンバー対象番号	発 ID として通知する 050 番号。 ワンナンバー発 ID 選択機能の申込み時に指定した 050 番号になります。
ワンナンバー開始/停止	指定したワンナンバーグループに対して、ワンナンバー発 ID 選択機能を開始するか停止するかを設定します。
IP 電話番号	ワンナンバーグループに登録する 050 番号を指定します。
[検索] ボタン	[IP 電話番号] を入力し、このボタンをクリックすると、左下に表示されます。何も入力しないでクリックすると、CUG 配下のワンナンバーグループに登録可能な 050 番号一覧が表示されます。
[追加] ボタン	追加する 050 番号にチェックを入れ、このボタンをクリックすると、登録するワンナンバーグループに追加されます。

ワンナンバーグループ設定

フィールド	説明
[削除] ボタン	削除する 050 番号チェックを入れ、このボタンをクリックすると、ワンナンバーグループから削除されます。
[入力内容確認] ボタン	[ワンナンバーグループ変更：変更内容確認] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	[ワンナンバーグループ変更：検索] 画面に遷移します。

操作手順

1. メニューの [ワンナンバーグループ設定] - [変更] をクリックします。

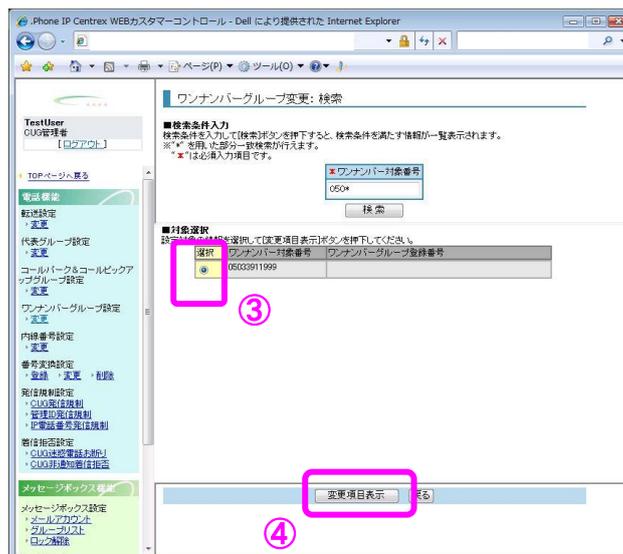
[ワンナンバーグループ変更: 検索] 画面が表示されます。ワンナンバー対象番号を入力し (①)、
[検索] ボタン (②) をクリックします。



※ワンナンバー対象番号の検索時、「*」ワイルドカードを使用した部分一致検索が可能です。

2. 検索結果が表示されます。

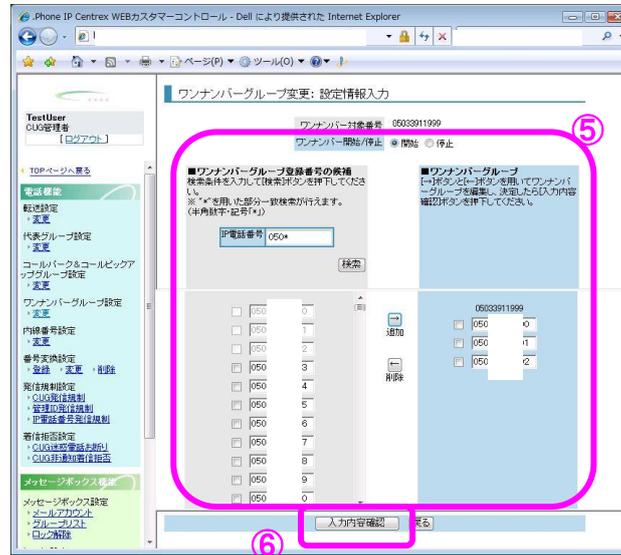
設定対象を選択し (③)、[変更項目表示] ボタン (④) をクリックします。



ワンナンバーグループ設定

3. [ワンナンバーグループ変更：設定情報入力] 画面が表示されます。

各フィールドの設定を行い (5)、[入力内容確認] ボタン (6) をクリックします。



左側はワンナンバーグループに登録可能な 050 番号の一覧、右側はワンナンバーグループに登録する 050 番号の一覧です。なお、ワンナンバーグループに追加したい CUG 配下の 050 番号を [IP 電話番号] に入力し、[検索] ボタンをクリックすると左下に表示されます。また、何も入力せずに [検索] ボタンをクリックすると CUG 配下のワンナンバーグループに登録可能な 050 番号一覧が表示されます。

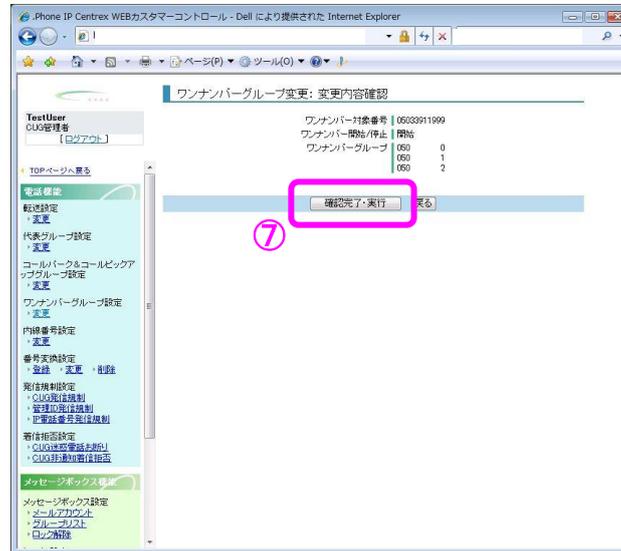
その際、検索結果が 100 番号を超過した場合には、絞込検索を促すメッセージが表示されますので、再度条件を絞り込んで検索してください。

なお、以下の番号については、ワンナンバーグループ設定の対象外とし設定不可になります。

- ・ 代表グループ設定している代表親番号
- ・ コールパーク&コールピックアップグループ設定で個別のピックアップ対象番号に設定した 050 番号
- ・ 他のワンナンバーグループに設定されている番号。(複数のワンナンバーグループへは登録できません。)
- ・ 050 番号以外の番号
- ・ 拠点ルーチングを使用している 050 番号

ワンナンバーグループ設定

4. [ワンナンバーグループ変更：変更内容確認] 画面が表示されます。
変更内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (7) をクリックします。



5. [ワンナンバーグループ変更：実行結果] 画面が表示されます。
[トップページへ] ボタン (8) をクリックし、トップページに戻ります。



内線番号設定/変更

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可

内線番号を変更します。ここでの設定変更と連携して VoIP 端末の設定をしないと正常に動作しないことがありますのでご注意ください。

画面の構成



内線番号変更：設定情報入力画面

〔内線番号変更：設定情報入力〕画面のフィールドを下表で説明します。

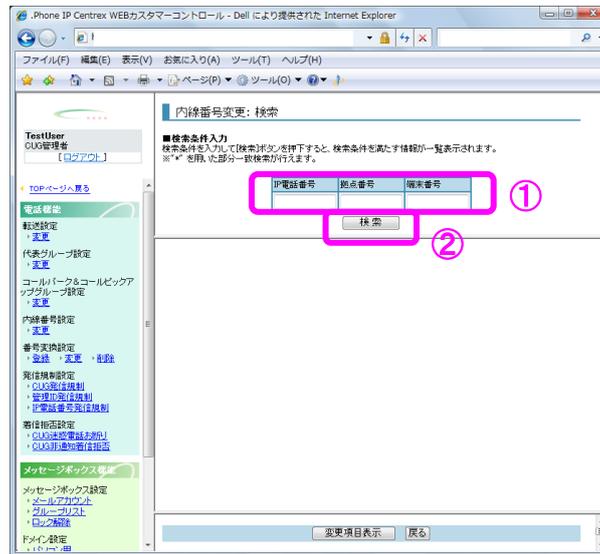
フィールド	説明
IP 電話番号	IP 電話番号が表示されます。
拠点番号	拠点番号を入力します。半角数字を入力します。
端末番号	端末番号を入力します。半角数字を入力します。
〔入力内容確認〕 ボタン	〔内線番号変更：変更内容確認〕画面に遷移します。
〔戻る〕 ボタン	〔内線番号変更：検索〕画面に遷移します。

- * B-OCN でボイスタイプ 2 をお申込のお客様は内線番号変更の機能がご利用できません。
- * . Phoneユビキタスの廃止申込みをされたお客様で、廃止された端末で使用していた内線番号を他の端末で使用される場合は、廃止日から4営業日以降に設定してください。

操作手順

1. メニューの [内線番号設定] - [変更] をクリックします。

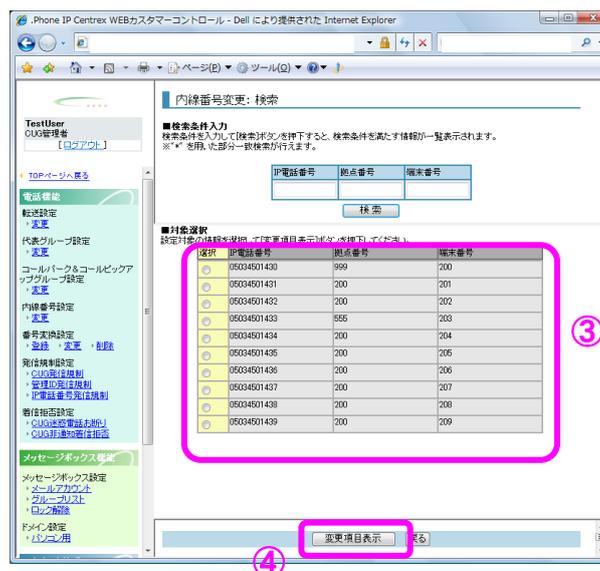
[内線番号変更：検索] 画面が表示されます。設定変更する IP 電話番号または拠点番号、端末番号のいずれかを入力し (①)、[検索] ボタン (②) をクリックします。



※IP 電話番号、拠点番号、端末番号の検索時、「*」ワイルドカードを使用した部分一致検索が可能です。

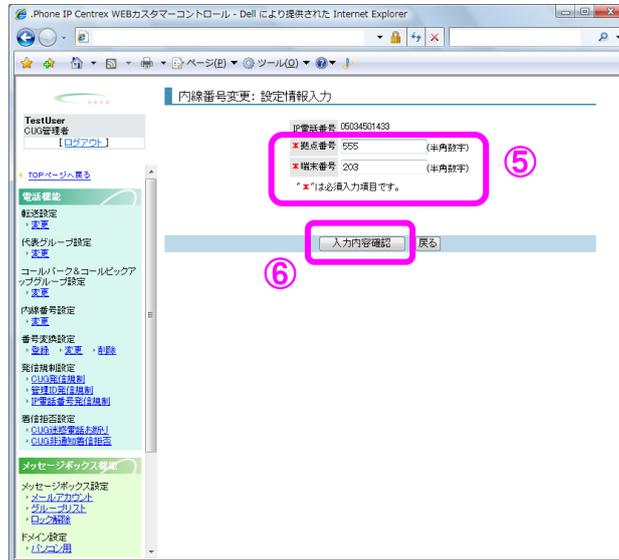
2. 検索結果が表示されます。

設定対象を選択し (③)、[変更項目表示] ボタン (④) をクリックします。



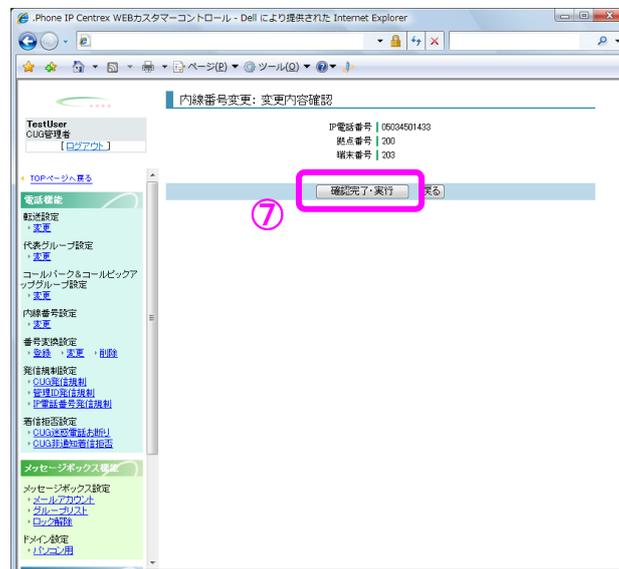
3. [内線番号変更：設定情報入力] 画面が表示されます。

各フィールドの設定を行い (5)、[入力内容確認] ボタン (6) をクリックします。



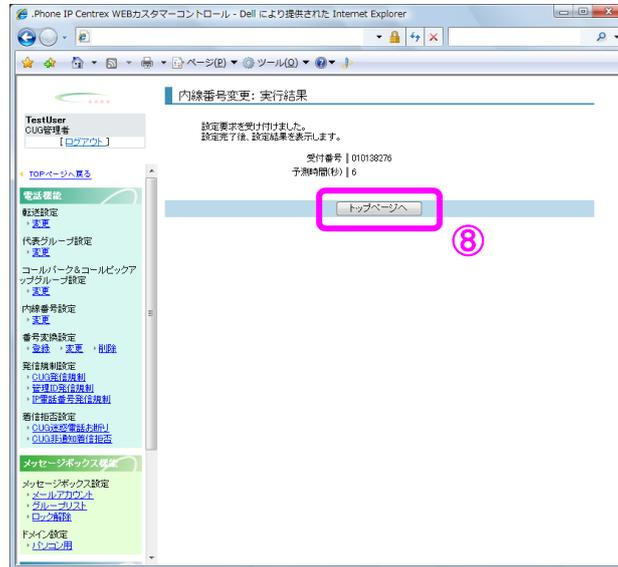
4. [内線番号変更：変更内容確認] 画面が表示されます。

変更内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (7) をクリックします。



5. [内線番号変更：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (⑧) をクリックし、トップページに戻ります。



番号変換設定/登録

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用不可	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可

番号変換とは、オンネット（CUG）外の電話番号があたかも自分のオンネット内にあるように電話がかけられるサービスです。よくかける電話番号を内線番号として登録しておく、登録した内線番号をダイヤルすることで、その電話番号に電話をかけることができます。

画面の構成

番号変換登録：設定情報入力画面

【番号変換登録：設定情報入力】画面のフィールドを下表で説明します。

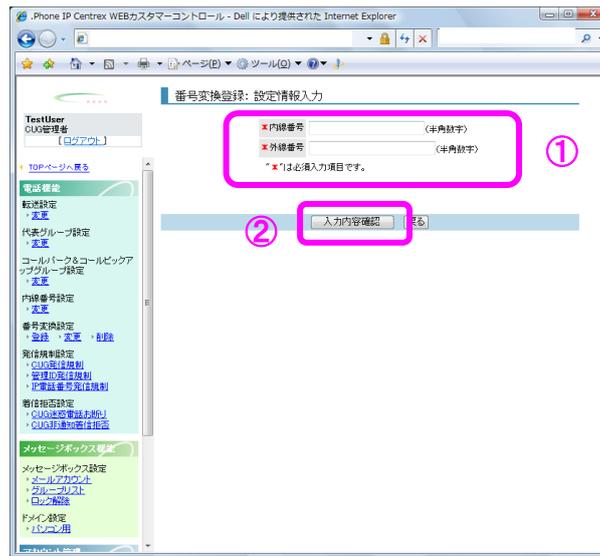
フィールド	説明
内線番号	内線番号を入力します。半角数字を入力します。
外線番号	電話番号を入力します。24桁以内の半角数字でハイフン（-）を付けずに入力します。
[入力内容確認] ボタン	【番号変換登録：設定内容確認】画面に遷移します。
[戻る] ボタン	トップページに遷移します。

操作手順

1. メニューの [番号変換設定] - [登録] をクリックします。

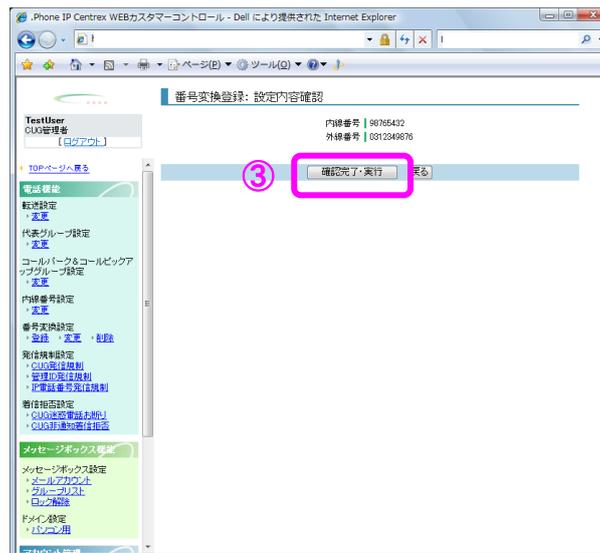
[番号変換登録：設定情報入力] 画面が表示されます。

各フィールドの設定を行い (①)、[入力内容確認] ボタン (②) をクリックします。変換先の電話番号は、必ず市外局番から登録してください。



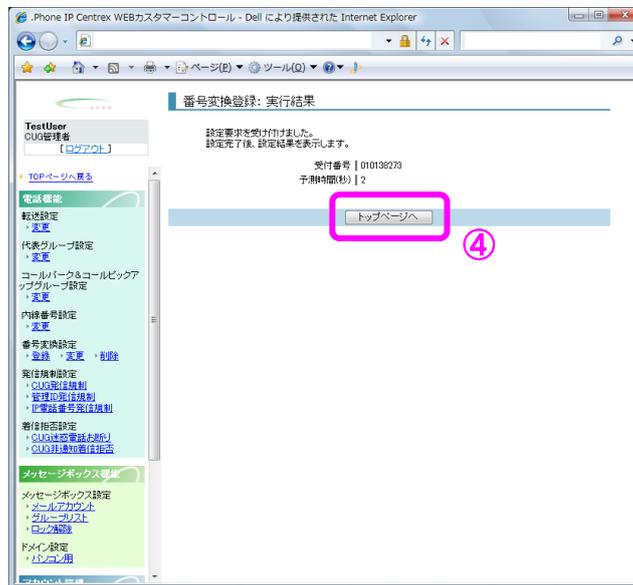
2. [番号変換登録：設定内容確認] 画面が表示されます。

登録内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (③) をクリックします。



3. [番号変換登録：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (④) をクリックし、トップページに戻ります。



番号変換設定/変更

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用不可	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可

番号変換とは、オンネット（CUG）外の電話番号があたかも自分のオンネット内にあるように電話がかけられるサービスです。よくかける電話番号を内線番号として登録しておく、登録した内線番号をダイヤルすることで、その電話番号に電話をかけることができます。

画面の構成



番号変換変更：検索画面

【番号変換変更：検索】画面のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
内線番号	内線番号を入力します。半角数字を入力します。
外線番号	外線番号をもとに検索する場合は外線番号を入力します。
[検索] ボタン	画面下部に検索結果を表示します。
[戻る] ボタン	トップページに遷移します。

操作手順

1. メニューの [番号変換設定] - [変更] をクリックします。

[番号変換変更：検索] 画面が表示されます。設定を変更する内線番号または外線番号を入力し (①)、[検索] ボタン (②) をクリックします。何も入力しないで [検索] ボタンをクリックすると、設定済みの番号変換情報が全て表示されます (③)。設定を変更したい対象にチェックを入れ、[変更項目表示] ボタン (④) を押します。



※内線番号または外線番号の検索時、「*」ワイルドカードを使用した部分一致検索が可能です。

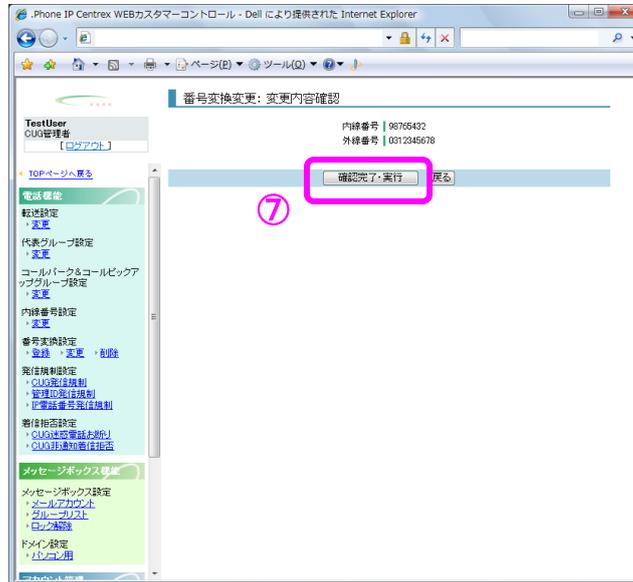
2. [番号変換変更：設定情報入力] 画面が表示されます。

外線番号フィールドの設定を行い (⑤)、[入力内容確認] ボタン (⑥) をクリックします。変換先の電話番号は、必ず市外局番から登録してください。



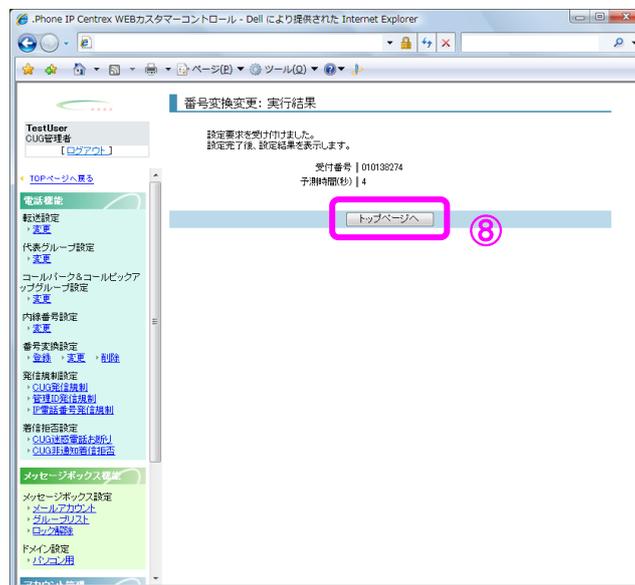
3. [番号変換変更：変更内容確認] 画面が表示されます。

変更内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (7) をクリックします。



4. [番号変換変更：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (8) をクリックし、トップページに戻ります。



番号変換設定/削除

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用不可	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可

番号変換とは、オンネット（CUG）外の電話番号があたかも自分のオンネット内にあるように電話がかけられるサービスです。よくかける電話番号を内線番号として登録しておく、登録した内線番号をダイヤルすることで、その電話番号に電話をかけることができます。

画面の構成



番号変換削除：検索画面

【番号変換削除：検索】画面のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
内線番号	内線番号を入力します。半角数字を入力します。
外線番号	外線番号をもとに検索する場合は外線番号を入力します。
[削除内容確認] ボタン	[番号変換削除：削除内容確認] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	トップページに遷移します。

操作手順

1. メニューの【番号変換設定】－【削除】をクリックします。

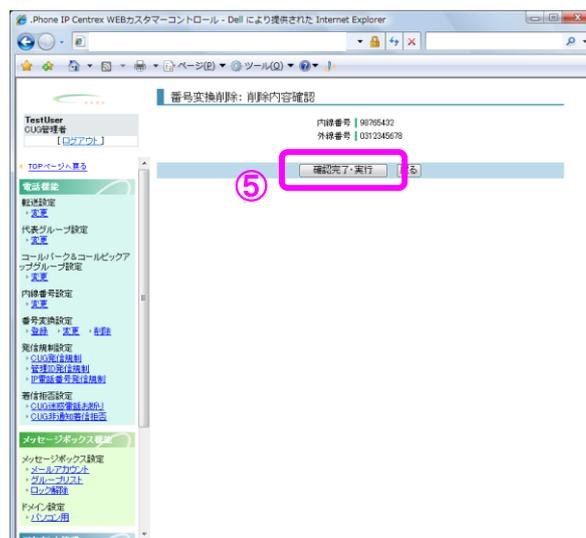
【番号変換削除：検索】画面が表示されます。設定を削除する内線番号または外線番号を入力し（①）、【検索】ボタン（②）をクリックします。何も入力しないで【検索】ボタンをクリックすると、設定済みの番号変換情報が全て表示されます（③）。設定を削除したい対象にチェックを入れ、【削除内容確認】ボタン（④）をクリックします。



※内線番号および外線番号の検索時、「*」ワイルドカードを使用した部分一致検索が可能です。

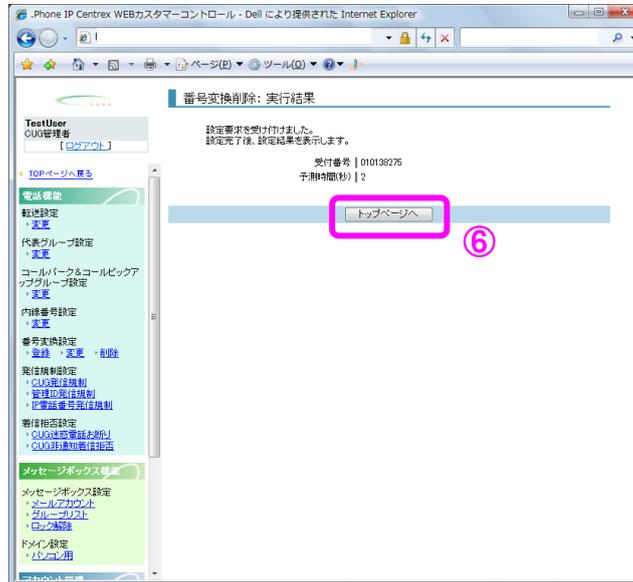
2. 【番号変換削除：削除内容確認】画面が表示されます。

削除内容を確認し、【確認完了・実行】ボタン（⑤）をクリックします。



3. [番号変換削除：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (⑥) をクリックし、トップページに戻ります。

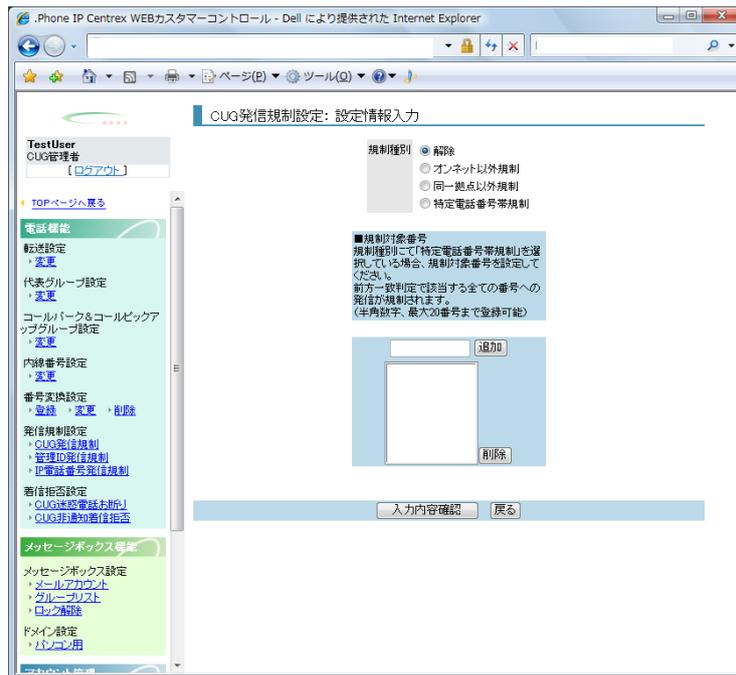


発信規制設定/CUG 発信規制

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可

CUG 単位での発信規制の情報を登録します。

画面の構成



CUG 発信規制設定：設定情報入力画面

[CUG 発信規制設定：設定情報入力] 画面のフィールドを下表で説明します。

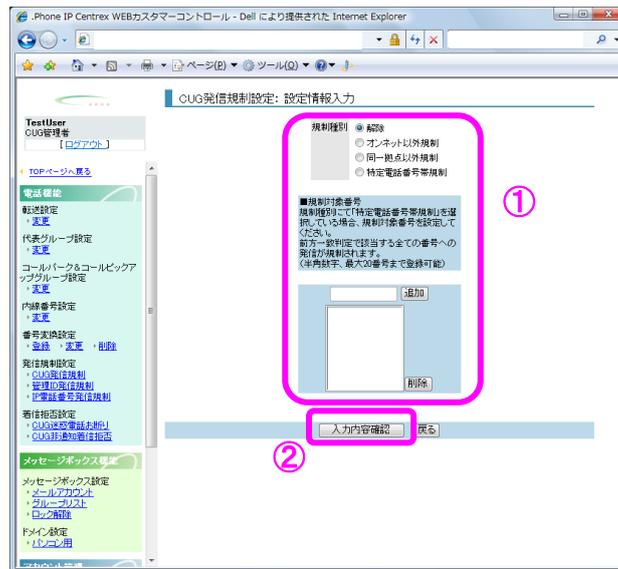
フィールド	説明
規制種別	規制種別を選択します。 [解除] ：CUG 発信規制設定が解除されます。 [オンネット以外規制] ：オンネット（CUG）以外への発信が規制されます。 [同一拠点以外規制] ：同一拠点以外への発信が規制されます。 [特定電話番号帯規制] ：指定した番号帯への発信が規制されます。
規制番号帯	[規制種別] で [特定電話番号帯規制] を選択した場合に、発信を規制する電話番号を入力します。
[追加] ボタン	発信を規制する電話番号を入力してこのボタンをクリックすると、規制番号帯に追加されます。
[削除] ボタン	電話番号を選択してこのボタンをクリックすると、規制番号帯から削除されます。
[入力内容確認] ボタン	[CUG 発信規制設定：設定内容確認] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	トップページに遷移します。

操作手順

1. メニューの [発信規制設定] - [CUG 発信規制] をクリックします。

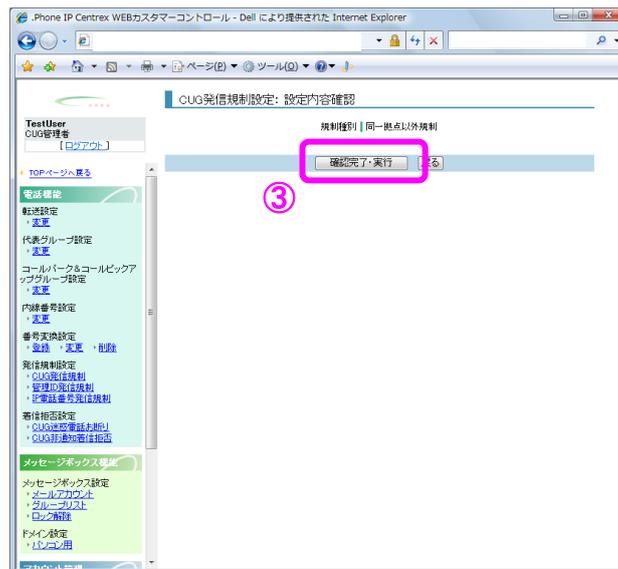
[CUG 発信規制設定 : 設定情報入力] 画面が表示されます。

各フィールドの設定を行い (①)、[入力内容確認] ボタン (②) をクリックします。



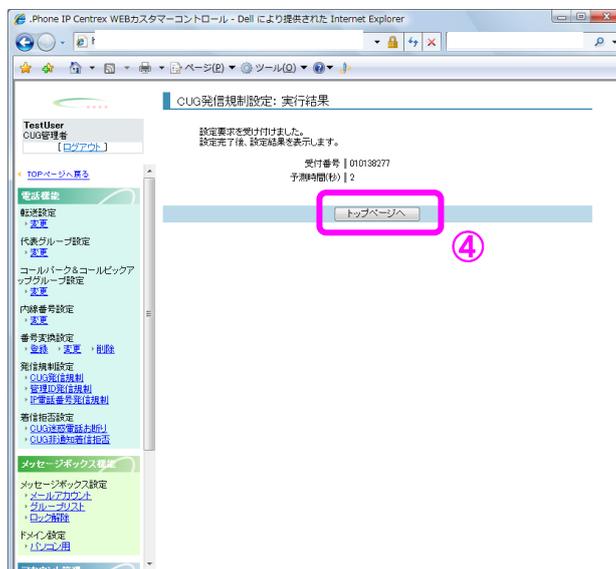
2. [CUG 発信規制設定 : 設定内容確認] 画面が表示されます。

設定内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (③) をクリックします。



3. [CUG 発信規制設定 : 実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (④) をクリックし、トップページに戻ります。

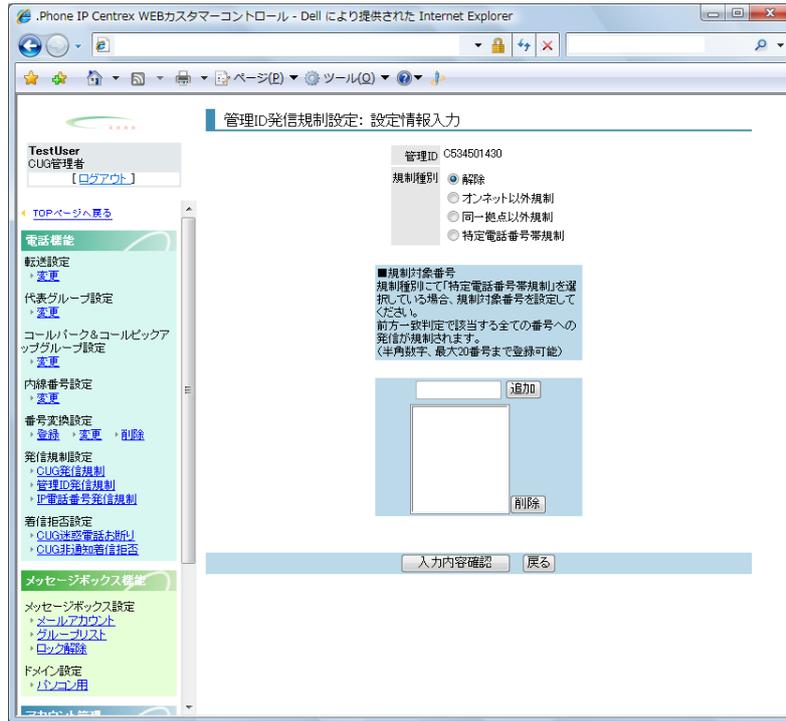


発信規制設定/管理 ID 発信規制

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可

管理 ID 発信規制の情報を設定します。

画面の構成



管理 ID 発信規制設定：設定情報入力画面

[管理 ID 発信規制設定：設定情報入力] 画面のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
管理 ID	管理 ID が表示されます。
規制種別	規制種別を選択します。 [解除]：管理 ID 発信規制設定が解除されます。 [オンネット以外規制]：オンネット（CUG）以外への発信が規制されます。 [同一拠点以外規制]：同一拠点以外への発信が規制されます。 [特定電話番号帯規制]：指定した番号帯への発信が規制されます。
規制番号帯	[規制種別] で [特定規制番号帯規制] を選択した場合に、発信を規制する電話番号を入力します。
[追加] ボタン	発信を規制する電話番号を入力してこのボタンをクリックすると、規制番号帯に追加されます。
[削除] ボタン	電話番号を選択してこのボタンをクリックすると、規制番号帯から削除されます。

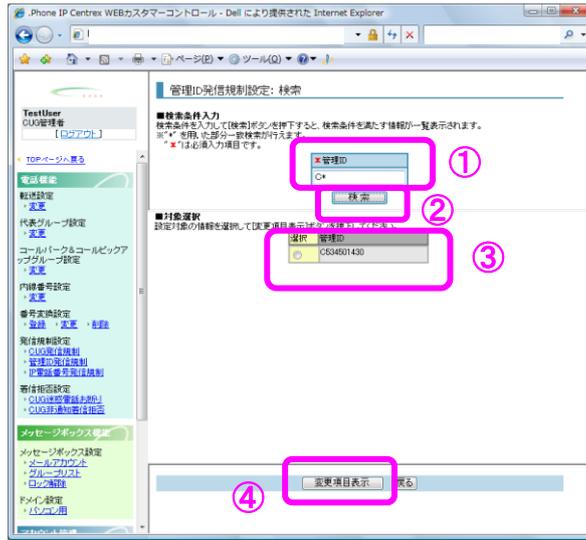
発信規制設定/管理 ID 発信規制

フィールド	説明
[入力内容確認] ボタン	[管理 ID 発信規制設定 : 設定内容確認] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	[管理 ID 発信規制設定 : 検索] 画面に遷移します。

操作手順

1. メニューの [発信規制設定] - [管理 ID 発信規制] をクリックします。

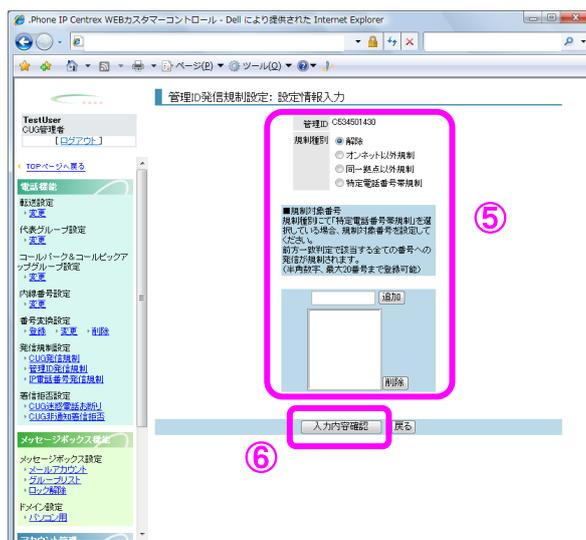
[管理 ID 発信規制設定：検索] 画面が表示されます。管理 ID を指定し (①)、[検索] ボタン (②) をクリックします。画面下部に検索結果が表示されます (③)。設定したい対象にチェックを入れ、[変更項目表示] ボタン (④) をクリックします。発信規制する対象の管理 ID を指定する場合は、弊社よりお送りしたご利用案内をご確認ください。



※管理 ID の検索時、「*」ワイルドカードを使用した部分一致検索が可能です。

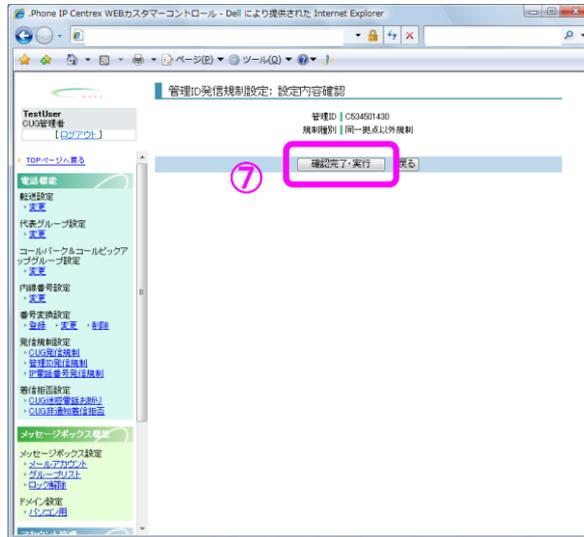
2. [管理 ID 発信規制設定：設定情報入力] 画面が表示されます。

各フィールドの設定を行い (⑤)、[入力内容確認] ボタン (⑥) をクリックします。



3. [管理 ID 発信規制設定：設定内容確認] 画面が表示されます。

設定内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (7) をクリックします。



4. [管理 ID 発信規制設定：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (8) をクリックし、トップページに戻ります。

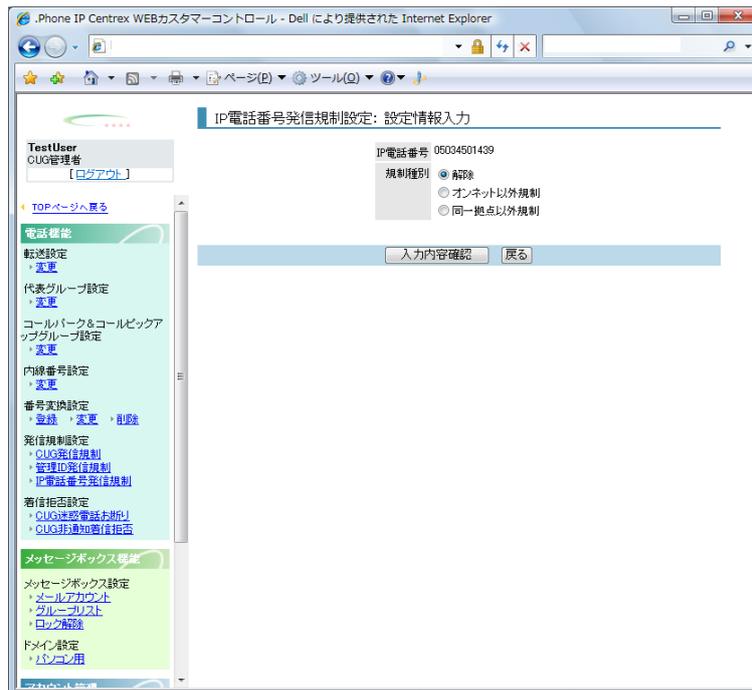


発信規制設定/IP 電話番号発信規制

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可

IP 電話番号発信規制の情報を設定します。

画面の構成



IP 電話番号発信規制設定：設定情報入力画面

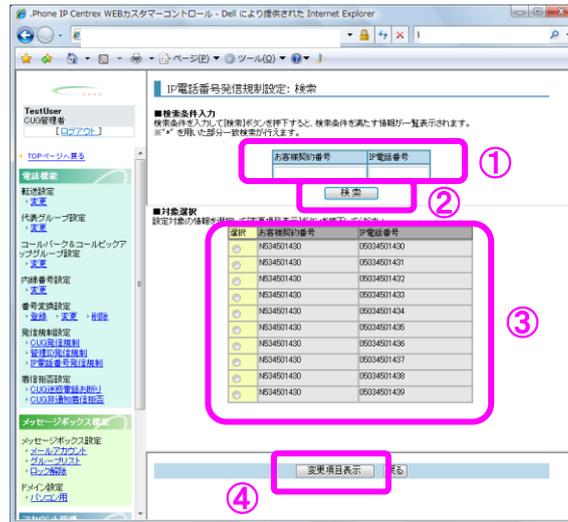
【IP 電話番号発信規制設定：設定情報入力】画面のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
IP 電話番号	IP 電話番号が表示されます。
規制種別	規制種別を選択します。 【解除】 ：IP 電話番号発信規制設定が解除されます。 【オンネット以外規制】 ：オンネット（CUG）以外への発信が規制されます。 【同一拠点以外規制】 ：同一拠点以外への発信が規制されます。
[入力内容確認] ボタン	[IP 電話番号発信規制設定：設定内容確認] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	[IP 電話番号発信規制設定：検索] 画面に遷移します。

操作手順

1. メニューの [発信規制設定] - [IP 電話番号発信規制] をクリックします。

[IP 電話番号発信規制設定：検索] 画面が表示されます。設定対象のお客様契約番号または IP 電話番号を入力し (①)、[検索] ボタン (②) をクリックします。検索結果が表示されます (③)。設定したい対象にチェックを入れ、[変更項目表示] ボタン (④) をクリックします。発信規制する対象の IP 電話番号を指定する場合は、弊社よりお送りしたご利用案内にてご確認ください。



※お客様契約番号または IP 電話番号の検索時、「*」ワイルドカードを使用した部分一致検索が可能です。

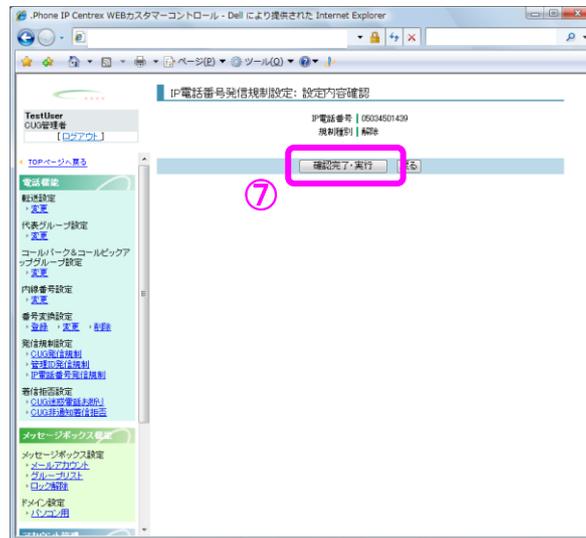
2. [IP 電話番号発信規制設定：設定情報入力] 画面が表示されます。

各フィールドの設定を行い (⑤)、[入力内容確認] ボタン (⑥) をクリックします。



3. [IP 電話番号発信規制設定：設定内容確認] 画面が表示されます。

設定内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (7) をクリックします。



4. [IP 電話番号発信規制設定：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (8) をクリックし、トップページに戻ります。

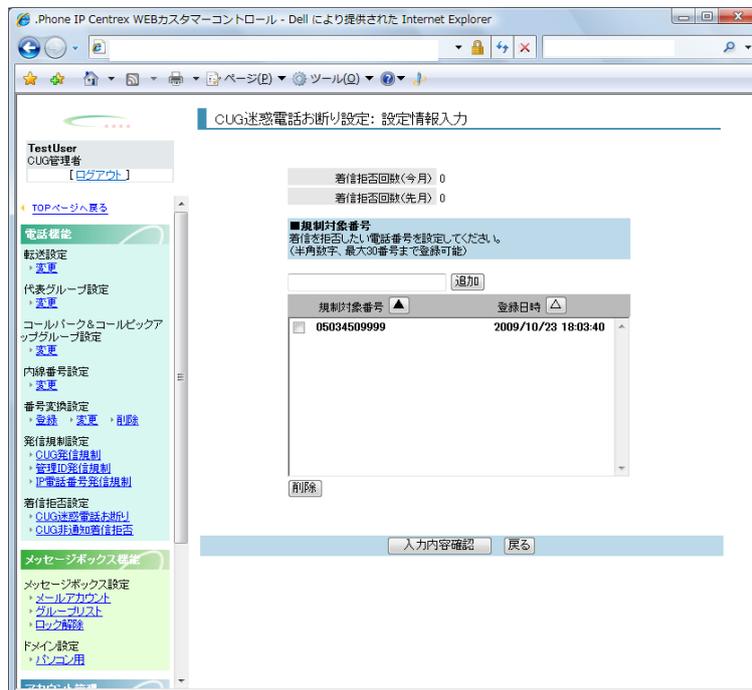


着信拒否設定/CUG 迷惑電話お断り

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用不可	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用可	利用不可	利用不可

CUG 毎の着信拒否リストに登録されている番号より着信を受けた場合、着信を拒否します。本メニューでは着信拒否リストに電話番号の追加、削除を行います。Web カスタマコントロールにて迷惑電話お断り設定を行うためには、事前に迷惑電話お断りサービスのお申込が必要です。

画面の構成



CUG 迷惑電話お断り設定：設定情報入力画面

[CUG 迷惑電話お断り設定：設定情報入力] 画面のフィールドを下表で説明します。

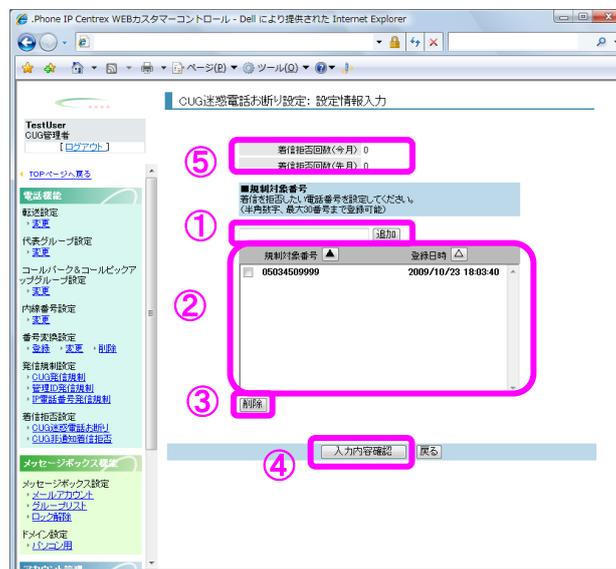
フィールド	説明
着信拒否回数 (今月)	今月 (月始め～現在まで) の着信拒否回数
着信拒否回数 (先月)	先月の着信拒否回数
規制対象番号	規制対象とする電話番号を入力します。最大 30 番号まで登録可能。
[入力内容確認] ボタン	[CUG 迷惑電話お断り設定：設定内容確認] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	トップページに遷移します。

操作手順

1. メニューの【着信拒否設定】－【CUG 迷惑電話お断り】をクリックします。

【CUG 迷惑電話お断り設定：設定情報入力】画面が表示されます。表示されているリスト(②)が規制対象番号になります。リストに規制対象番号を追加するには、着信規制をしたい電話番号を入力(①)して【追加】ボタンをクリックします。最大30番号まで登録が可能です。リストから規制対象番号を削除するには、削除したい電話番号にチェックを入れて【削除】ボタン(③)をクリックします。

尚、リスト中の登録日時に表示されている日時は規制対象番号に設定をした日時になります。表示がないものは、今回新規に登録する番号になります。

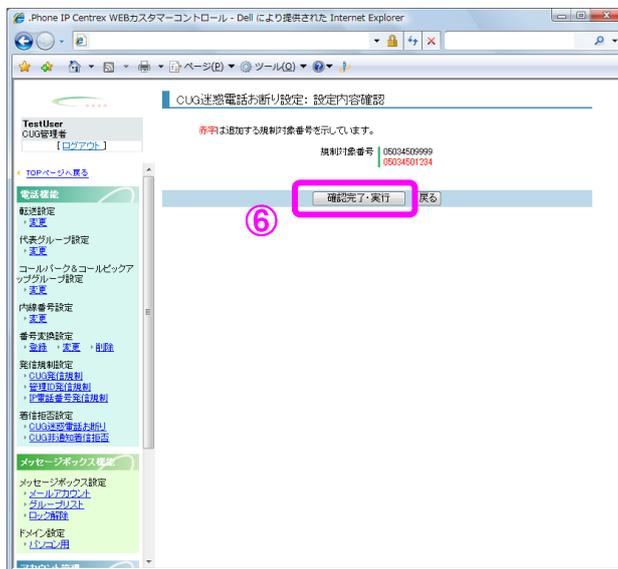


規制対象番号の追加、削除が完了したら、【入力内容確認】ボタン(④)をクリックします。また、画面上部(⑤)には今月と先月の着信拒否回数が表示されます。100回以上拒否した場合は、100以上と表示されます。

着信拒否設定/CUG 迷惑電話お断り

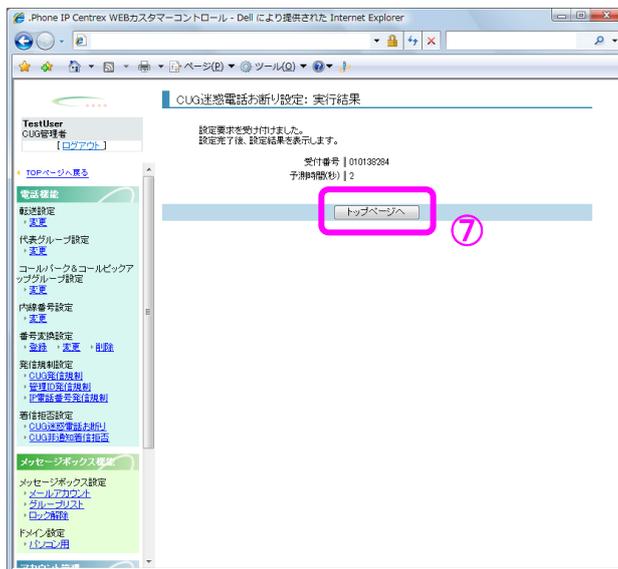
2. [CUG 迷惑電話お断り設定：設定内容確認] 画面が表示されます。

設定内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (6) をクリックします。赤字は今回の操作で追加する規制対象番号です。黒字は前回から変更無しの規制対象番号です。



3. [CUG 迷惑電話お断り設定：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (7) をクリックし、トップページに戻ります。

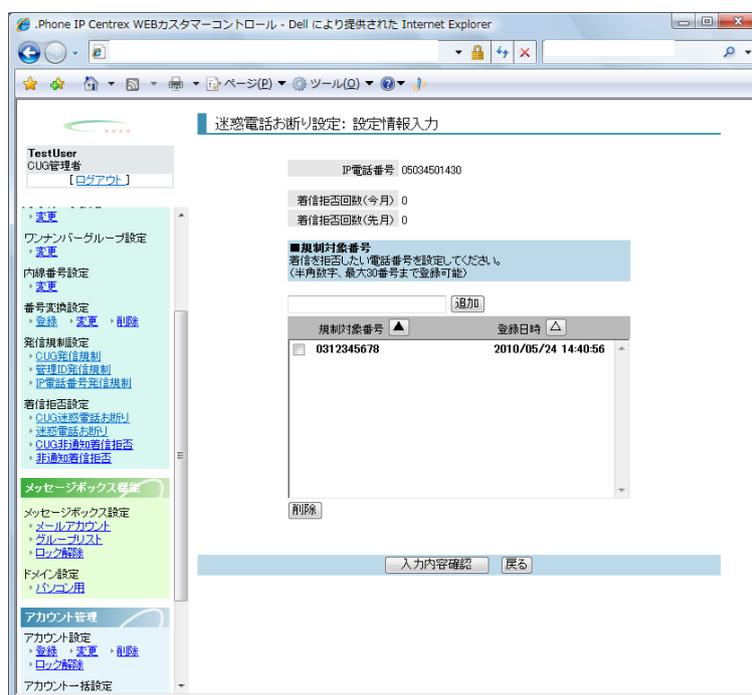


着信拒否設定/迷惑電話お断り

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可

番号毎の着信拒否リストに登録されている番号より着信を受けた場合、着信を拒否します。本メニューでは着信拒否リストに電話番号の追加、削除を行います。Web カスタマコントロールにて迷惑電話お断り設定を行うためには、事前に迷惑電話お断りサービスのお申込が必要です。

画面の構成



迷惑電話お断り設定：設定情報入力画面

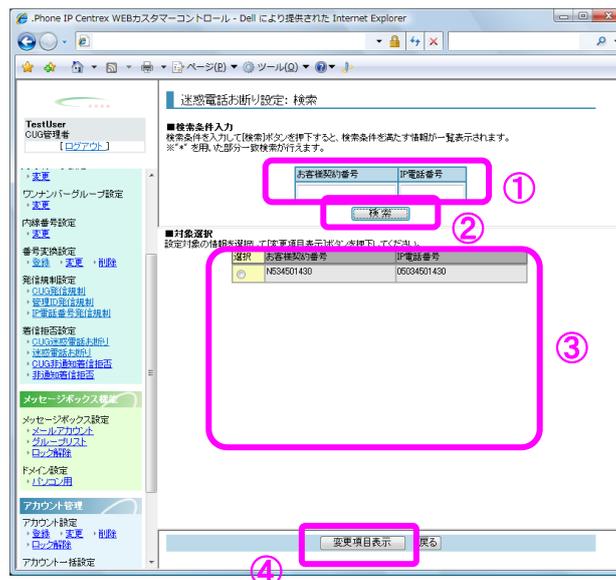
【迷惑電話お断り設定：設定情報入力】画面のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
IP 電話番号	IP 電話番号が表示されます。
着信拒否回数 (今月)	今月 (月始め～現在まで) の着信拒否回数。
着信拒否回数 (先月)	先月の着信拒否回数。
規制対象番号	規制対象とする電話番号を入力します。最大 30 番号まで登録可能。
[入力内容確認] ボタン	[迷惑電話お断り設定：設定内容確認] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	トップページに遷移します。

操作手順

1. メニューの [着信拒否設定] - [迷惑電話お断り] をクリックします。

【迷惑電話お断り設定：検索】画面が表示されます。設定対象のお客様契約番号または IP 電話番号を入力し (①)、[検索] ボタン (②) をクリックします。検索結果が表示されます (③)。設定したい対象にチェックを入れ、[変更項目表示] ボタン (④) をクリックします。迷惑電話お断り設定を登録する対象の IP 電話番号を指定する場合は、弊社よりお送りしたご利用案内にてご確認ください。

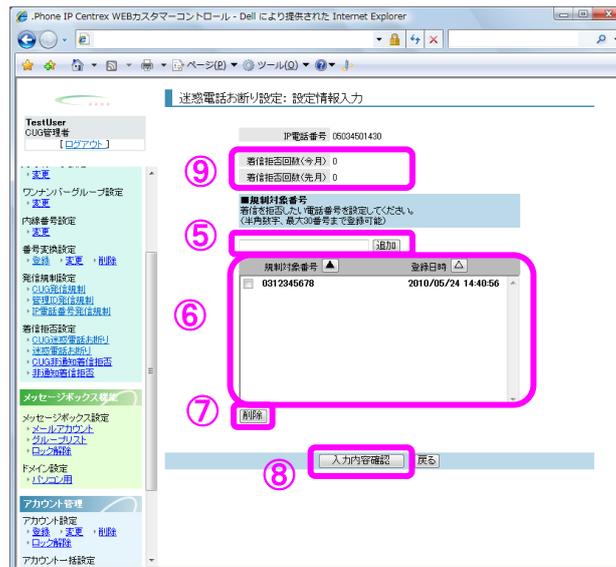


※お客様契約番号または IP 電話番号の検索時、「*」ワイルドカードを使用した部分一致検索が可能です。

着信拒否設定/迷惑電話お断り

2. **【迷惑電話お断り設定：設定情報入力】**画面が表示されます。表示されているリスト (⑥) が規制対象番号になります。リストに規制対象番号を追加するには、着信規制をしたい電話番号を入力 (⑤) して **【追加】** ボタンをクリックします。最大30番号まで登録が可能です。リストから規制対象番号を削除するには、削除したい電話番号にチェックを入れて **【削除】** ボタン (⑦) をクリックします。

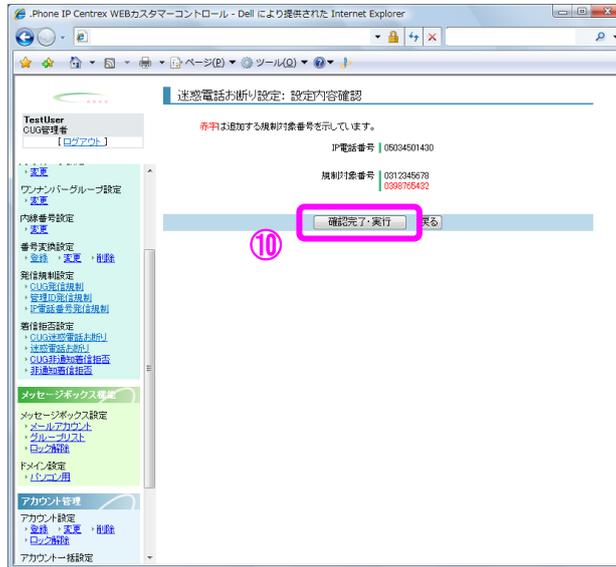
尚、リスト中の登録日時に表示されている日時は規制対象番号に設定をした日時になります。表示がないものは、今回新規に登録する番号になります。



規制対象番号の追加、削除が完了したら、**【入力内容確認】** ボタン (⑧) をクリックします。また、画面上部 (⑨) には今月と先月の着信拒否回数が表示されます。100 回以上拒否した場合は、100 以上と表示されます。

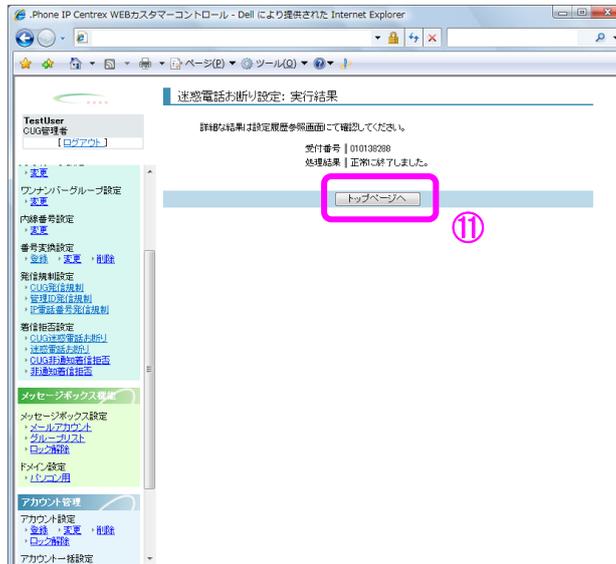
3. [迷惑電話お断り設定：設定内容確認] 画面が表示されます。

設定内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (10) をクリックします。赤字は今回の操作で追加する規制対象番号です。黒字は前回から変更無しの規制対象番号です。



4. [迷惑電話お断り設定：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (11) をクリックし、トップページに戻ります。

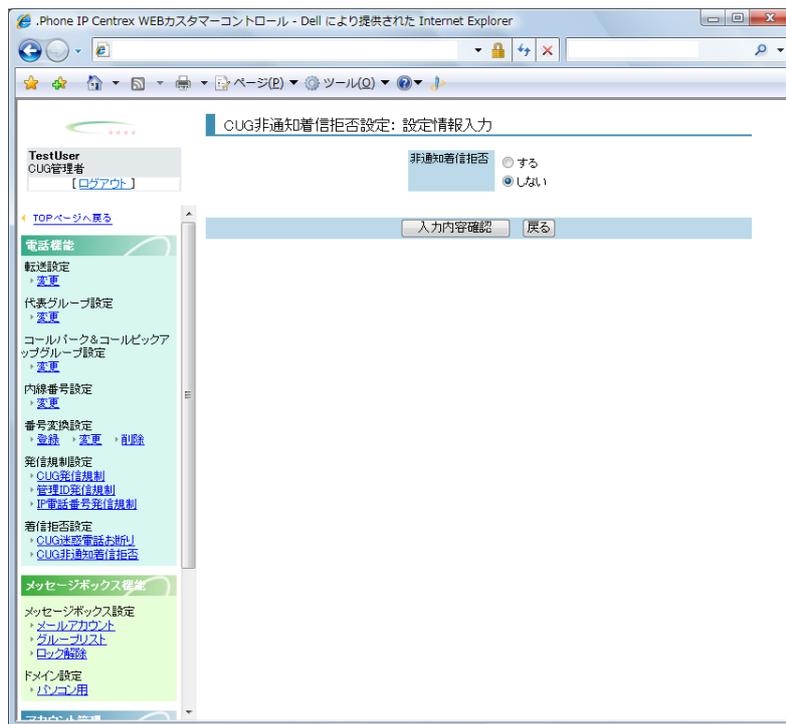


着信拒否設定/CUG 非通知着信拒否

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用不可	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用可	利用不可	利用不可

本メニューにて CUG 非通知着信拒否の ON/OFF を変更します。Web カスタマコントロールにて非通知着信拒否の設定を行うためには、事前に非通知着信拒否サービスのお申込が必要になります。

画面の構成



CUG 非通知着信拒否設定：設定情報入力画面

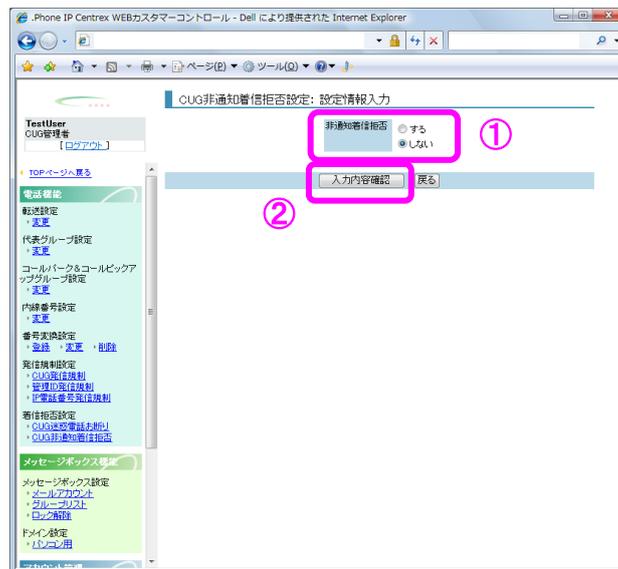
[CUG 非通知着信拒否設定：設定情報入力] 画面のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
非通知着信拒否	非通知着信拒否する/しないを選択します。
[入力内容確認] ボタン	[CUG 非通知着信拒否設定：設定内容確認] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	トップページに遷移します。

操作手順

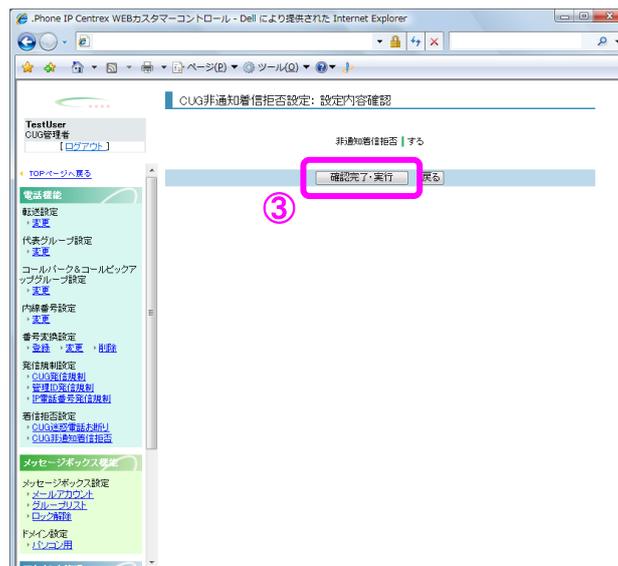
1. メニューの [着信拒否設定] - [CUG 非通知着信拒否] をクリックします。

[CUG 非通知着信拒否設定：設定情報入力] 画面が表示されます。非通知着信拒否をする/しないを選択 (①) し、[入力内容確認] ボタン (②) をクリックします。



2. [CUG 非通知着信拒否設定：設定内容確認] 画面が表示されます。

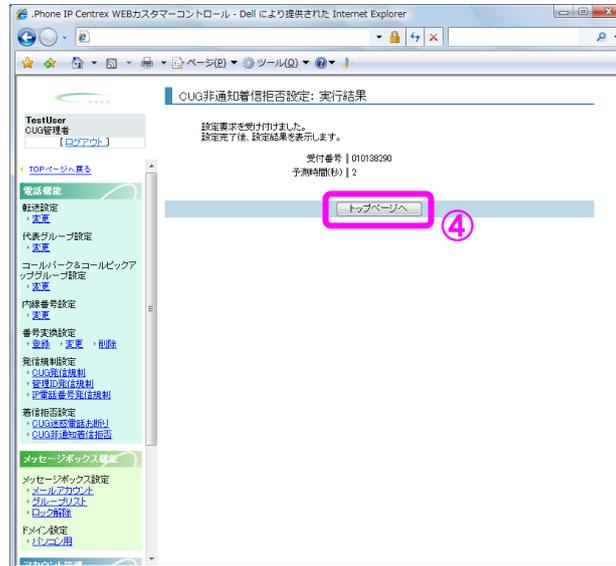
設定内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (③) をクリックします。



着信拒否設定/CUG 非通知着信拒否

3. [CUG 非通知着信拒否設定：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (④) をクリックし、トップページに戻ります。



着信拒否設定/非通知着信拒否

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可

本メニューにて番号別に非通知着信拒否の ON/OFF を変更します。Web カスタマコントロールにて非通知着信拒否の設定を行うためには、事前に非通知着信拒否サービスのお申込が必要になります。

画面の構成



非通知着信拒否設定：設定情報入力画面

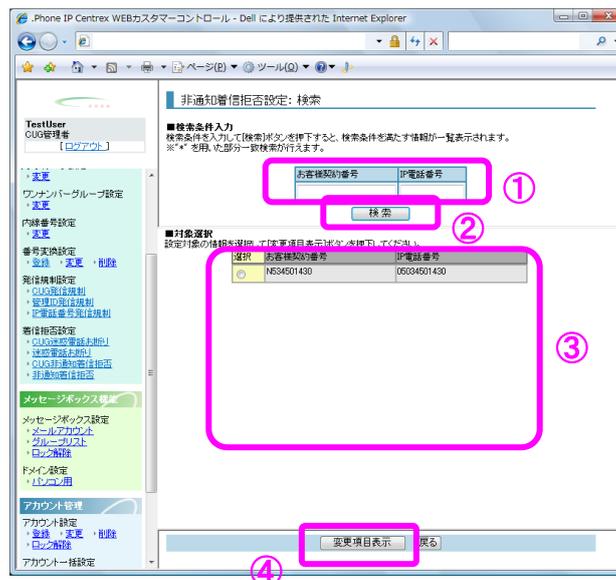
[非通知着信拒否設定：設定情報入力] 画面のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
IP 電話番号	IP 電話番号が表示されます。
非通知着信拒否	非通知着信拒否する/しないを選択します。
[入力内容確認] ボタン	[非通知着信拒否設定：設定内容確認] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	トップページに遷移します。

操作手順

1. メニューの [着信拒否設定] - [非通知着信拒否] をクリックします。

[非通知着信拒否設定：検索] 画面が表示されます。設定対象のお客様契約番号または IP 電話番号を入力し (①)、[検索] ボタン (②) をクリックします。検索結果が表示されます (③)。設定したい対象にチェックを入れ、[変更項目表示] ボタン (④) をクリックします。非通知着信拒否設定する対象の IP 電話番号を指定する場合は、弊社よりお送りしたご利用案内にてご確認ください。



※お客様契約番号または IP 電話番号の検索時、「*」ワイルドカードを使用した部分一致検索が可能です。

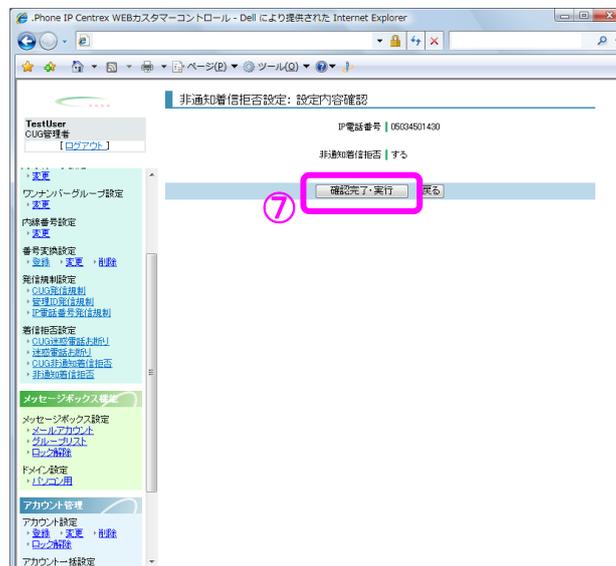
着信拒否設定/非通知着信拒否

2. [非通知着信拒否設定：設定情報入力] 画面が表示されます。非通知着信拒否をする/しないを選択 (5) し、[入力内容確認] ボタン (6) をクリックします。



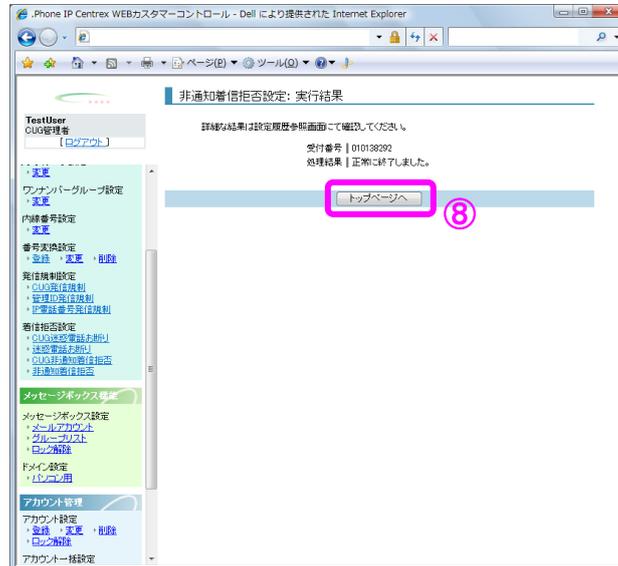
3. [非通知着信拒否設定：設定内容確認] 画面が表示されます。

設定内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (7) をクリックします。



4. [非通知着信拒否設定：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (8) をクリックし、トップページに戻ります。



アプリパスワード設定・変更

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			ISP フリー (050 Plus for Biz)			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用不可	利用不可	利用不可	利用可	利用可	利用不可	利用不可	利用不可	利用不可

本メニューは IP 電話番号毎のユーザ ID・アプリパスワードの閲覧や、アプリパスワードの変更が可能です。※『050 plus for Biz』をご契約のお客様のみ利用できます。

基本契約番号の変更や、番号毎に 050 plus for Biz から 050 plus W-mode に移設等の変更を行うお客様は、変更のお申込みをされてから変更日までパスワード変更を行うと、パスワードが反映されない可能性があります。

画面の構成

アプリパスワード設定: 変更

【注意】
 ・基本契約番号の変更や、番号毎に 050 plus for Biz から 050 plus W-mode に移設等の変更を行うお客様は、変更のお申込みをされてから変更日までパスワード変更を行うと、パスワードが反映されない可能性があります。
 ・リモートオフィスソリューションをご利用中のお客様は、パスワード変更を行わないでください。
 ・(リモートオフィスソリューションのお客様は)パスワード変更を行うと、通話ができなくなります。

■検索条件入力
 検索条件を入力して[検索]ボタンを押下すると、検索条件を満たす情報が一覧表示されます。
 ※*号を用いた部分一致検索が行えます。

	お客様契約番号	IP電話番号			
	<input type="text"/>	<input type="text"/>			
	[検索]				

■対象選択
 変更対象の情報を選択して、新アプリパスワードを入力してください(※複数選択可能)。
 新アプリパスワードは半角英数字、8文字で設定してください。
 旧アプリパスワードは旧アプリパスワードと同じ文字列を設定しないでください。

選択	お客様契約番号	IP電話番号	ユーザID	旧アプリパスワード	新アプリパスワード
<input type="checkbox"/>	N13E01051651	05033914040	sp00001	pwd00004	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	N13E01051651	05033914041	sp00001	pwd00003	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	N13E01051651	05033914042	sp00001	pwd00005	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	N13E01051651	05033914043	sp00001	pwd00001	<input type="text"/>
<input type="checkbox"/>	N13E01051651	05033914044	sp00001	pwd00001	<input type="text"/>

【アプリパスワード設定: 変更】画面の検索条件入力フィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
お客様契約番号	お客様契約番号を入力します。
IP 電話番号	IP 電話番号を入力します。
[検索] ボタン	画面下部に検索結果を表示します。

【アプリパスワード設定：変更】表示された検索結果のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
選択	アプリパスワードを変更したい対象を選択するチェックボックスです。
お客様契約番号	お客様契約番号が表示されます。
IP 電話番号	IP 電話番号が表示されます。
ユーザ ID	ユーザ ID が表示されます。
旧アプリパスワード	現在のアプリパスワードが表示されます。
新アプリパスワード	新しいアプリパスワードを入力できます。 『選択』チェックボックスにチェックを入れると入力可能となります。

操作手順

1. メニューの【アプリパスワード設定】 - 【変更】をクリックします。(①)

【アプリパスワード設定：変更】検索画面が表示されます。お客様契約番号または IP 電話番号を入力し(②)、【検索】ボタン(③)をクリックします。

対象選択に検索結果が表示されます(④)。

アプリパスワード設定: 変更

【注意】
 ・基本契約番号の変更や、番号毎に050 plus for Bizから050 plus W-modelへ移設等の変更を行うお客様は、変更のお申込をされてから変更日までこのパスワード変更を行わず、パスワードが反映されない可能性があります。
 ・リモートオフィスソリューションをご利用のお客様は、パスワード変更を行わないでください。
 ・(リモートオフィスソリューションのお客様がパスワード変更を行うと、通話ができなくなります)

■検索条件入力
 検索条件を入力して[検索]ボタンを押下すると、検索条件を満たす情報が一覧表示されます。
 ※* * を用いた部分一致検索が行えます。

■対象選択
 変更対象の情報を選択して、新アプリパスワードを入力してください(※複数選択可能)。
 新アプリパスワードは半角英数字、8文字で設定してください。
 新アプリパスワードは旧アプリパスワードと同じ文字列を設定しないでください。

選択	お客様契約番号	IP電話番号	ユーザID	旧アプリパスワード	新アプリパスワード
<input type="checkbox"/>	N18B01051651	05033914040	sip00001	pwd00004	
<input type="checkbox"/>	N18B01051651	05033914041	sip00001	pwd00003	
<input type="checkbox"/>	N18B01051651	05033914042	sip00001	pwd00005	
<input type="checkbox"/>	N18B01051651	05033914043	sip00001	pwd00001	
<input type="checkbox"/>	N18B01051651	05033914044	sip00001	pwd00001	

変更内容表示 CSVダウンロード 戻る

アプリパスワード設定・変更

2. [CSVダウンロード]をクリックすると、検索結果に表示されたIP電話番号、ユーザID、アプリパスワードの情報をCSVファイルでダウンロードすることが可能です (5)

アプリパスワード設定: 変更

【注意】
 ・基本契約番号の変更や、番号毎に050 plus for Bizから050 plus W-modelに転送等の変更を行うお客様は、変更のお申込をされた日から変更日までIPパスワード変更を行うと、パスワードが反映されない可能性があります。
 ・リモートオフィスソリューションをご利用中のお客様は、パスワード変更を行わないでください。
 ・(リモートオフィスソリューションのお客様がパスワード変更を行うと、通話ができなくなります)

■検索条件入力
 検索条件を入力して[検索]ボタンを押下すると、検索条件を満たす情報が一覧表示されます。
 ※"*"を用いた部分一致検索が行えます。

お客様契約番号 IP電話番号

検索

■対象選択
 変更対象の情報を選択して、新アプリパスワードを入力してください(※複数選択可能)。
 新アプリパスワードには半角英数字、8文字で設定してください。
 新アプリパスワードには旧アプリパスワードと同じ文字列を設定しないでください。

選択	お客様契約番号	IP電話番号	ユーザID	旧アプリパスワード	新アプリパスワード
<input type="checkbox"/>	N13B01051651	05033914040	sip00001	pwd00004	
<input type="checkbox"/>	N13B01051651	05033914041	sip00001	pwd00003	
<input type="checkbox"/>	N13B01051651	05033914042	sip00001	pwd00005	
<input type="checkbox"/>	N13B01051651	05033914043	sip00001	pwd00001	
<input type="checkbox"/>	N13B01051651	05033914044	sip00001	pwd00001	

変更内容表示 **CSVダウンロード** 戻る

3. [アプリパスワード設定: 変更] 対象選択画面にて、設定したい対象にチェックを入れ (6)、[新アプリパスワード] 欄に新しいパスワードを入力します (7)。入力を終えたら、[変更内容表示] ボタンをクリックします (8)。

アプリパスワード設定: 変更

【注意】
 ・基本契約番号の変更や、番号毎に050 plus for Bizから050 plus W-modelに転送等の変更を行うお客様は、変更のお申込をされた日から変更日までIPパスワード変更を行うと、パスワードが反映されない可能性があります。
 ・リモートオフィスソリューションをご利用中のお客様は、パスワード変更を行わないでください。
 ・(リモートオフィスソリューションのお客様がパスワード変更を行うと、通話ができなくなります)

■検索条件入力
 検索条件を入力して[検索]ボタンを押下すると、検索条件を満たす情報が一覧表示されます。
 ※"*"を用いた部分一致検索が行えます。

お客様契約番号 IP電話番号

検索

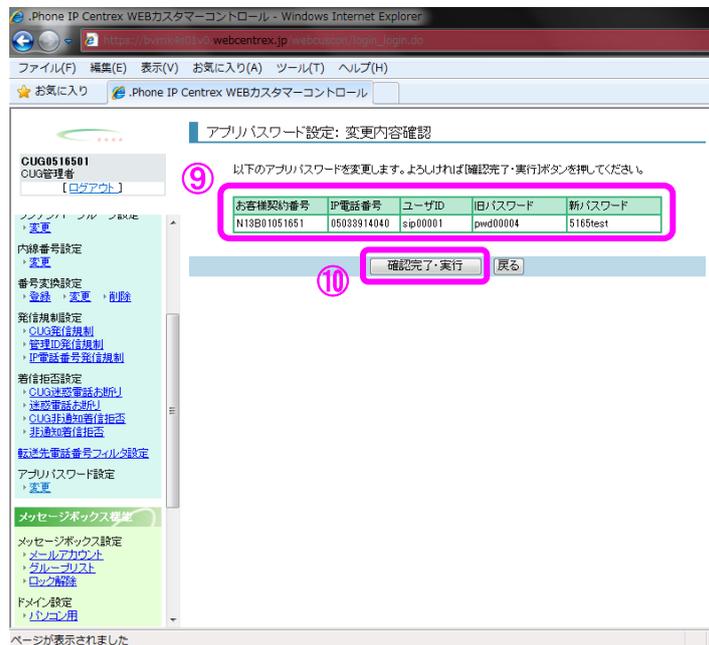
■対象選択
 変更対象の情報を選択して、新アプリパスワードを入力してください(※複数選択可能)。
 新アプリパスワードには半角英数字、8文字で設定してください。
 新アプリパスワードには旧アプリパスワードと同じ文字列を設定しないでください。

選択	お客様契約番号	IP電話番号	ユーザID	旧アプリパスワード	新アプリパスワード
<input checked="" type="checkbox"/>	N13B01051651	05033914040	sip00001	pwd00004	S16Stest
<input type="checkbox"/>	N13B01051651	05033914041	sip00001	pwd00003	
<input type="checkbox"/>	N13B01051651	05033914042	sip00001	pwd00005	
<input type="checkbox"/>	N13B01051651	05033914043	sip00001	pwd00001	
<input type="checkbox"/>	N13B01051651	05033914044	sip00001	pwd00001	

変更内容表示 CSVダウンロード 戻る

アプリパスワード設定・変更

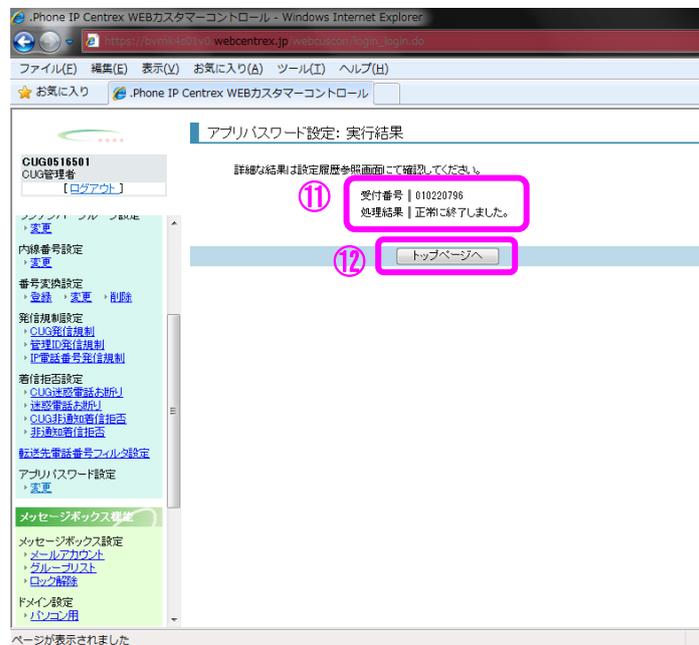
4. [アプリパスワード設定：変更内容確認] 画面が表示されます。変更内容 (9) が正しいことを確認し、[確認完了・実行] ボタン (10) をクリックします。



5. [アプリパスワード設定：実行結果] 画面が表示されます。

受付番号と処理結果が表示されます (11)。

[トップページへ] ボタン (12) をクリックし、トップページに戻ります。



第4章

メッセージボックス機能

メッセージ操作

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用不可	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用可

メッセージボックス機能をご利用の場合、録音されたメッセージの一覧を表示し、メッセージの配布、保護、削除等の操作を行うことが出来ます。メッセージ操作は端末ユーザのみが行えます。

画面の構成



メッセージ操作：メッセージ一覧画面

【メッセージ操作：メッセージ一覧】画面のフィールドを以下の表で説明します。

フィールド	説明
メッセージボックス番号	操作対象となるメッセージボックス番号を表示します。
録音件数	録音件数を表示します。最大 20 件まで録音可能です。
保護	保護状態を表示します。チェックが入っているメッセージは保護されています。
メッセージ ID	メッセージを識別する為の ID です。音声ガイダンスでの操作に使用します。
種別	伝言、留守、配布などのメッセージ種別を表示します。
詳細	【詳細】 ボタンをクリックすると画面下にメッセージの詳細情報を表示します。
配布	【配布】 ボタンをクリックすると【メッセージ配布：配布先選択】画面へ遷移し、メッセージを配布することができます。

メッセージ操作

フィールド	説明
削除	[削除] ボタンをクリックすると [メッセージ削除：削除内容確認] 画面へ遷移し、メッセージを削除できます。
保護/保護解除	[保護/保護解除] ボタンをクリックすると [メッセージ保護：設定内容確認] 画面へ遷移し、メッセージの保護/保護解除の状態を変更できます。
[戻る] ボタン	トップページへ遷移します。

操作手順

1. メニューの [メッセージ操作] — [参照] をクリックします。

[メッセージ操作：メッセージ一覧] 画面が表示されます。メッセージ一覧画面で録音されたメッセージの各種操作をすることができます。



- ◆メッセージを再生するには . . . ステップ 2 へ
- ◆メッセージの詳細情報を見るには . . . ステップ 3 へ
- ◆メッセージの保護/保護解除をするには . . . ステップ 4 へ
- ◆メッセージを削除するには . . . ステップ 5 へ
- ◆メッセージを配布するには . . . ステップ 6 へ

2. [メッセージを再生するには]

録音された伝言や留守番録音メッセージを再生するには、メッセージ取出用センタ番号 (①) へダイヤルし音声ガイダンスに従って操作してください。[更新] ボタンをクリックするとメッセージ一覧 (②) が最新の情報に更新されます。

3. [メッセージの詳細情報を見るには]

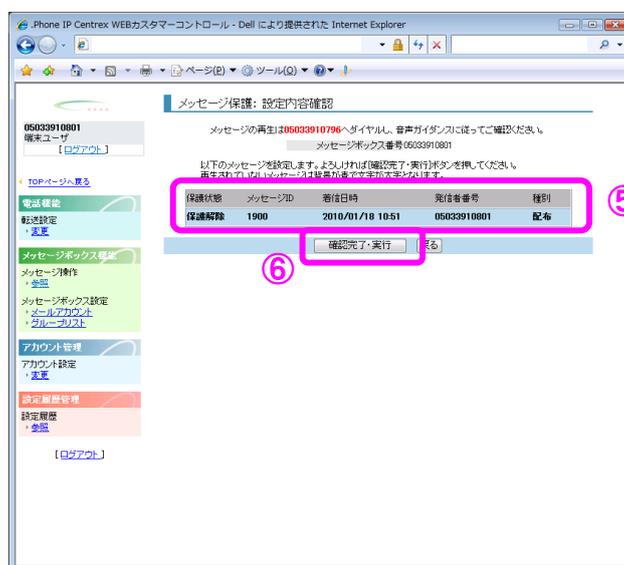
録音されたメッセージの詳細情報を確認するには、設定対象選択リスト (②) から詳細を確認したいメッセージの [詳細] ボタンを押すと、詳細情報が画面下 (③) に表示されます。

4. [メッセージの保護/保護解除をするには]

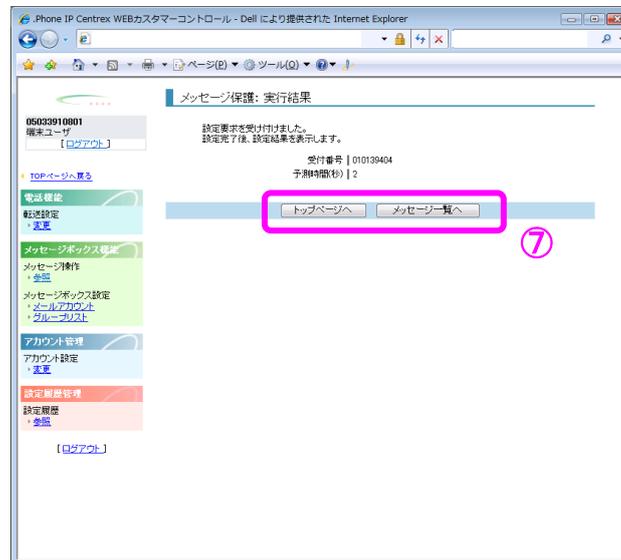
伝言/留守番録音のメッセージは最大 20 件まで録音可能ですが、最大件数を超えるとそれ以上録音できません。また、10 日間経過すると自動的に録音メッセージは削除されます。大切なメッセージは削除されないように保護することができます。

設定対象選択リスト (②) の [保護] の欄にチェックがあるメッセージは保護対象になっています。チェックがないものは [保護] されていません。設定対象選択リスト (②) から保護/保護解除したいメッセージのチェックボックスにチェックを入れて [保護/保護解除] ボタン (④) をクリックします。保護されていないメッセージは保護対象になり、保護されているメッセージ (赤いチェックマークがついているもの) は保護解除になります。

[メッセージ保護: 設定内容確認] 画面が表示されます。保護状態の確認 (⑤) をし、[確認完了・実行] ボタン (⑥) をクリックします。



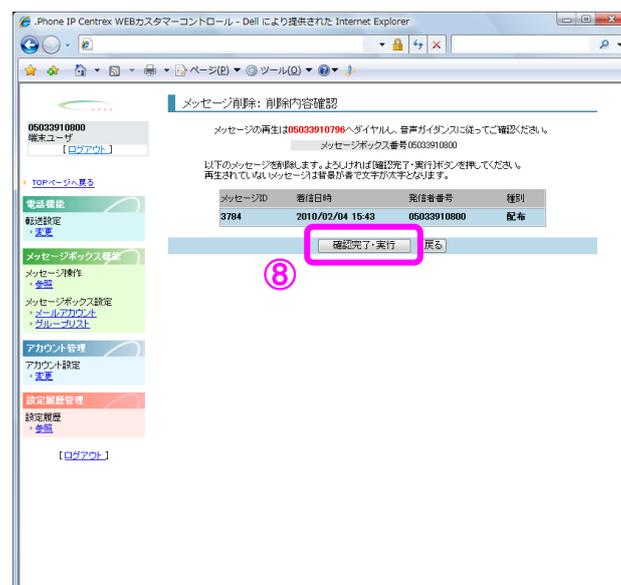
【メッセージ保護：実行結果】画面が表示されます。【トップページへ】または【メッセージ一覧へ】ボタン (7) をクリックして戻ります。



5. 【メッセージを削除するには】

設定対象選択のリスト一覧 (2) から削除したいメッセージのチェックボックスにチェックを入れて【削除】ボタン (4) をクリックします。

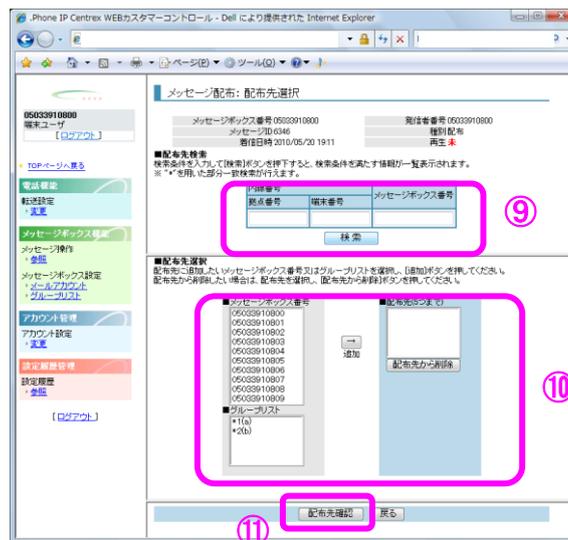
【メッセージ削除：削除内容確認】画面が表示されます。削除内容に間違いなければ、【確認完了・実行】ボタン (8) をクリックします。



6. [メッセージを配布するには]

録音されたメッセージを他のメッセージボックスに配布することが可能です。また配布先としてグループリストを指定することもできます。設定対象選択のリスト (②) から配布したいメッセージの [配布] ボタンをクリックします。

[メッセージ配布：配布先選択] 画面が表示されます。



検索条件を入力して [検索] ボタン (⑨) をクリックします。検索結果の一覧が表示されます (⑩) のので、画面左側の枠から配布先に追加したい [メッセージボックス番号] または [グループリスト] を選択し、 [追加] ボタンをクリックして画面右側の配布先の枠に入れて下さい。配布先に入れたメッセージボックス番号/グループ番号を配布先の欄から削除するには、対象を選択して [配布先から削除] ボタンをクリックします。配布先が決まったら [配布先確認] ボタン (⑪) をクリックします。

[メッセージ配布：配布内容確認] 画面が表示されます。内容に間違いなければ、[確認完了・実行] ボタン (⑫) を押します。



メッセージボックスメールアカウント設定

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可

メッセージボックス機能をご利用の場合、伝言/留守番録音の着信時やメッセージ取得時に、設定したメールアドレスへ通知することができます。通知先としてパソコン用アドレスまたは携帯用アドレスを3つまで登録することができます。また、本メニューにて、メッセージ取り出し時に使用するパスワードの設定変更をすることができます。

※通知メールは、ドメイン「ipvoice.jp」から送信しますので、ドメイン指定をされている場合には、ドメイン指定から外してください。

画面の構成

メッセージボックスメールアカウント設定：設定情報入力画面

メッセージボックスメールアカウント設定

【メッセージボックスメールアカウント設定：設定情報入力】画面のフィールドを以下の表で説明します。

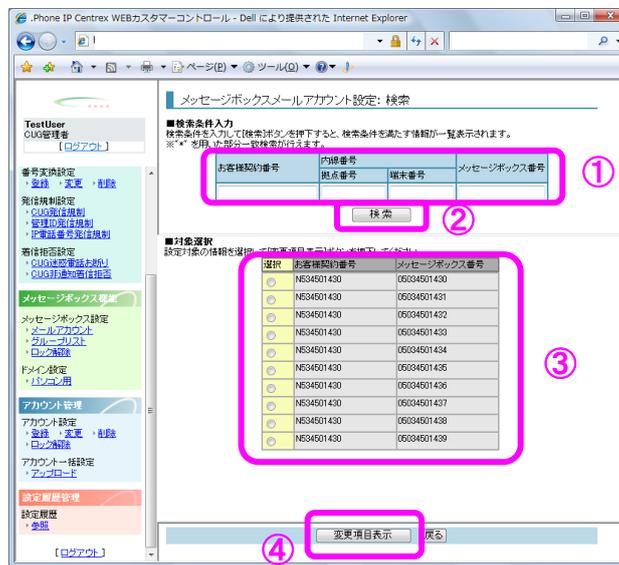
フィールド	説明
メッセージボックス番号	対象となるメッセージボックス番号を表示します。
メール送信設定	【停止】 【着信時に送信】 【メッセージ録音時に送信】 のいずれかを選択します。
ボイスメール	【OFF】 【ON】 のどちらかを選択します。 契約依存。
メール送信形式	【パソコン用メール】 【携帯用メール】 のどちらかを選択します。
メールアドレス	設定した条件で送信するメールアドレスを入力します。
【入力内容確認】 ボタン	【メッセージボックスメールアカウント設定：設定内容確認】画面へ遷移します。
【戻る】 ボタン	【メッセージボックスメールアカウント設定：検索】画面に遷移します。

操作手順

1. メニューの [メッセージボックス設定] の [メールアカウント] をクリックします。

[メッセージボックスメールアカウント設定 : 検索] 画面が表示されます。

操作ユーザが CUG 管理者、拠点管理者の場合、メールアカウントを設定するメッセージボックス番号を選択します。各検索条件を入力 (①) し、[検索] ボタン (②) をクリックします。検索条件に合致したリストが表示されます (③) ので、メールアカウントを設定したいメッセージボックス番号を選択し、[変更項目表示] ボタン (④) をクリックします。尚、端末ユーザが操作した場合、自分自身のメッセージボックスしか操作できませんので、本画面を經由せず、ステップ 3 へ進んでください。



メッセージボックスメールアカウント設定

2. [メッセージボックスメールアカウント設定：設定情報入力] 画面が表示されます。メッセージ取り出し用のパスワードの設定 (5) と3つまでのメールアドレス (6) の設定をすることができます。メッセージ取り出し用のパスワードは音声ガイダンス操作時に使用します。メールアドレスの設定をすると、メッセージの着信時または録音時に指定したメールアドレスへ通知することができます。

各種設定後、[入力内容確認] ボタン (7) をクリックします。

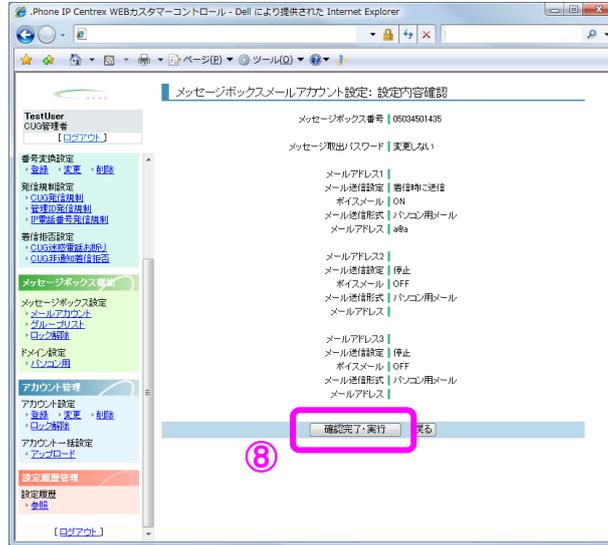
The screenshot shows the 'メッセージボックスメールアカウント設定：設定情報入力' (Message Box Email Account Settings: Input Information) page. The page is titled 'メッセージボックス番号 05034501435'. It contains several sections for configuration:

- メッセージ取り出しパスワード (5):** A section for setting the password for message retrieval. It includes radio buttons for '変更しない' (Do not change) and '変更する' (Change). There are input fields for 'パスワード:' (Password) and 'パスワード(再):' (Password (confirm)), with a note '(半角数字、4-8桁)' (Half-width numbers, 4-8 digits). A note below says '※ コピーせずに直接入力してください。' (Please do not copy and paste; enter directly).
- メールアドレス (6):** Three sections for adding email addresses. Each section includes radio buttons for 'メール送信設定' (Message sending settings) with options '停止' (Stop), '着信時に送信' (Send on incoming call), and 'メッセージ録音時に送信' (Send when recording message). It also includes radio buttons for 'ボイスメール' (Voice mail) with options 'OFF' and 'ON'. The 'メール送信形式' (Message sending format) has radio buttons for 'パソコン用メール' (PC email) and '携帯用メール' (Mobile email). There are input fields for 'メールアドレス:' (Email address) and 'メールアドレス(再):' (Email address (confirm)), with a note '(半角、64文字以内)' (Half-width, 64 characters or less). A note below says '※ コピーせずに直接入力してください。' (Please do not copy and paste; enter directly).
- 入力内容確認 (7):** A button labeled '入力内容確認' (Check input) and '戻る' (Back).

A note at the bottom left states: '* * *は必須入力項目です。' (Items marked with * are required input).

メッセージボックスメールアカウント設定

3. [メッセージボックスメールアカウント設定：設定内容確認] 画面が表示されます。
設定したアカウントを確認後、[確認完了・実行] ボタン (8) をクリックします。



4. [メッセージボックスメールアカウント設定：実行結果] 画面が表示されます。
[トップページへ] ボタン (9) をクリックし、トップページに戻ります。

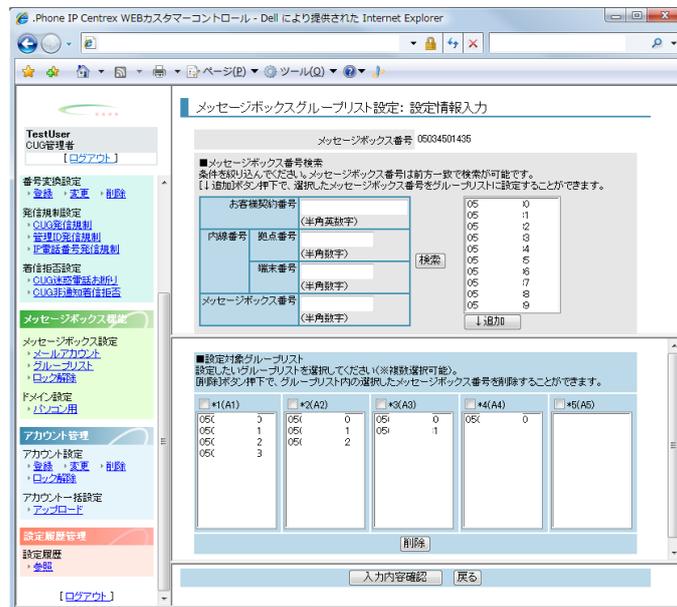


メッセージボックスグループリスト設定

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可

メッセージボックス機能をご利用の場合、複数のメッセージボックスを1つのグループリストに登録することによって、グループリスト内の全メッセージボックス番号に録音メッセージを配布することが出来ます。リストは最大5グループまで作成することができます。

画面の構成



メッセージボックスグループリスト設定：設定情報入力画面

【メッセージボックスグループリスト設定：設定情報入力】画面のフィールドを以下の表で説明します。

フィールド	説明
メッセージボックス番号	対象となるメッセージボックス番号を表示します。
設定対象グループリスト	5つのグループリストを表示します。1つのリストに最大10番号のメッセージボックス番号が表示可能です。
グループリストチェックボックス	メッセージボックス番号移動対象のグループリストを選択します。
[削除] ボタン	対象グループリストから選択されたメッセージボックス番号を削除します。
[入力内容確認] ボタン	【メッセージボックスグループリスト設定：設定内容確認】画面へ遷移します。
[戻る] ボタン	【メッセージボックスグループリスト設定：検索】画面に戻ります。

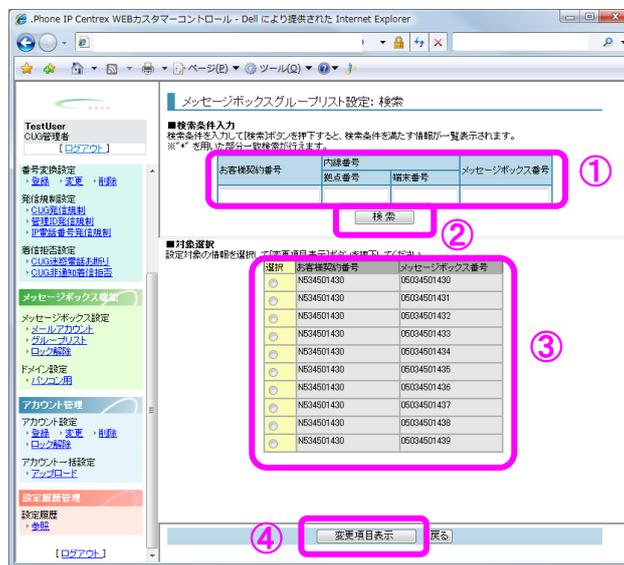
操作手順

1. メニューの [メッセージボックス設定] - [グループリスト] をクリックします。

[メッセージボックスグループリスト設定：検索] 画面が表示されます。

2. グループリストを作成するメッセージボックス番号を選択します。

各検索条件を入力 (①) し、[検索] ボタン (②) をクリックします。検索条件に合致したリストが表示されます (③) ので、グループリストを設定したいメッセージボックス番号を選択し、[変更項目表示] ボタン (④) をクリックします。尚、端末ユーザが操作した場合、自分自身のメッセージボックスしか操作できませんので、本画面を經由せず、ステップ3へ進んでください。



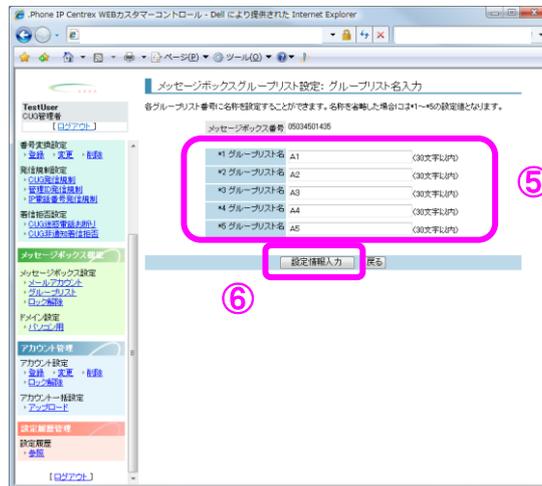
※メッセージボックス番号をグループリストに登録した後、メッセージボックス機能を廃止した場合、グループリストにメッセージボックス番号は残ったままになりますので、削除してください。

メッセージボックスグループリスト設定

3. [メッセージボックスグループリスト設定：グループリスト名入力] 画面が表示されます。

指定したメッセージボックス番号のグループリスト名を設定することができます。

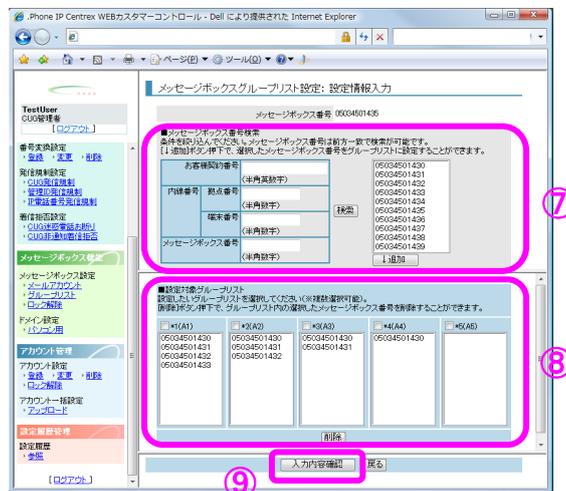
*1 から*5にグループリスト名 (⑤) を入力し、[設定情報入力] ボタン (⑥) をクリックします。



4. [メッセージボックスグループリスト設定：設定情報入力] 画面が表示されます。

グループリストへメッセージボックス番号の追加、削除を行い、リストの設定を行います。画面下の5つの枠 (⑧) がグループリストになります。グループリストは5つまで作成できます。

グループリストの設定が完了したら [入力内容確認] ボタン (⑨) を押します。



【グループリストにメッセージボックス番号を追加するには】

左側に検索条件を入力して [検索] ボタンをクリックすると、検索条件に合ったメッセージボックス番号が右側に表示されます (⑦) ので、グループリストに追加したいメッセージボックス番号を選択します。設定対象グループリスト一覧 (⑧) から設定したいグループリストにチェックを入れ、[追加] ボタンをクリックすると、選択したメッセージボックス番号がグループリストに追加されます。

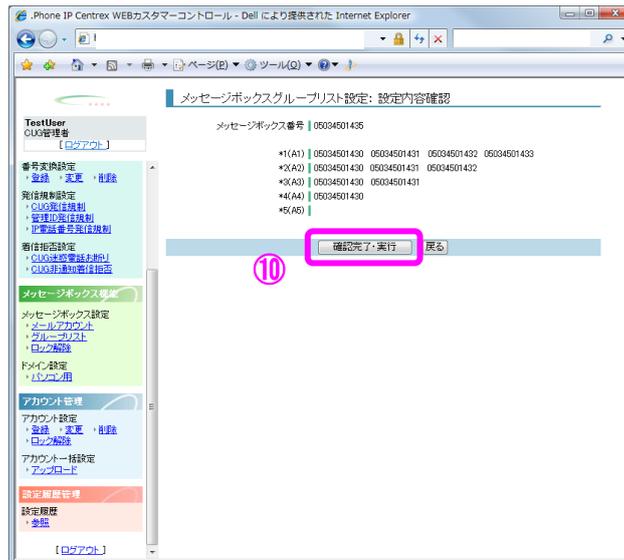
メッセージボックスグループリスト設定

【グループリストからメッセージボックス番号を削除するには】

グループリストから削除したいメッセージボックスを選択 (⑧) し、**【削除】** ボタンをクリックします。

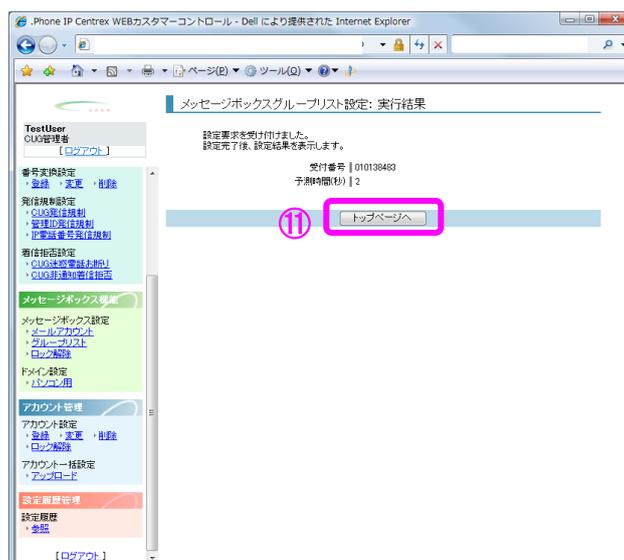
5. **【メッセージボックスグループリスト設定：設定内容確認】** 画面が表示されます。

設定したグループリストを確認し **【確認完了・実行】** ボタン (⑩) をクリックします。



6. **【メッセージボックスグループリスト設定：実行結果】** 画面が表示されます。

【トップページへ】 ボタン (⑪) をクリックし、トップページに戻ります。



メッセージボックスロック解除

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可

メッセージボックス機能操作時に3回パスワードを間違えるとメッセージボックスがロックされます。CUG 管理者、拠点管理者にてメッセージボックスの状態の検索およびロックされたメッセージボックスのロック解除が可能です。

画面の構成



メッセージボックスロック解除：検索画面

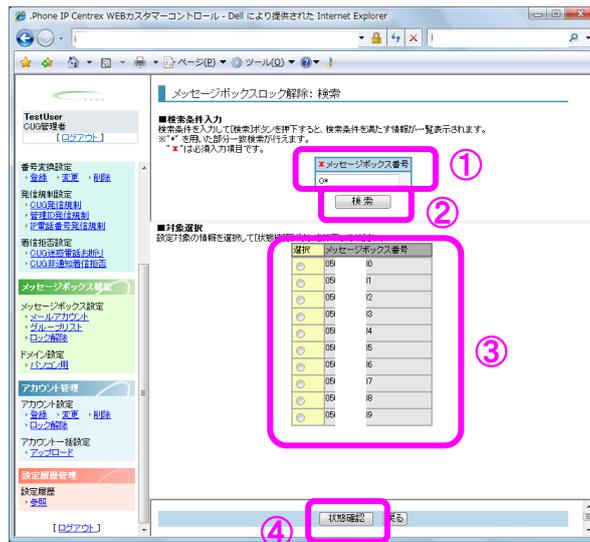
[メッセージボックスロック解除：検索] 画面のフィールドを以下の表で説明します。

フィールド	説明
メッセージボックス番号	メッセージボックス番号を入力します。
[検索] ボタン	検索結果を画面下部に表示します。
対象選択	メッセージボックス解除の対象番号を選択します。
[状態確認] ボタン	[メッセージボックスロック解除：状態確認] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	トップページに遷移します。

操作手順

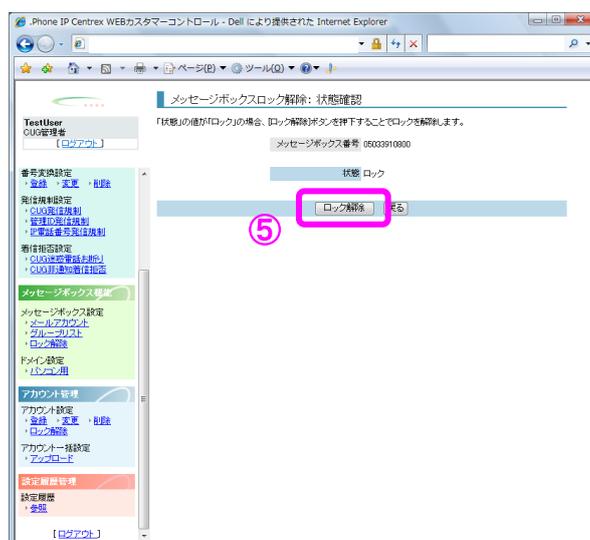
1. メニューの [メッセージボックス設定] - [ロック解除] をクリックします。

[メッセージボックスロック解除：検索] 画面が表示されます。メッセージボックス番号を入力し (①)、[検索] ボタン (②) をクリックします。検索結果が画面下部に表示されます (③) のので、状態を確認したいメッセージボックス番号を選択し、[状態確認] ボタン (④) をクリックします。



2. [メッセージボックスロック解除：状態確認] 画面が表示されます。

状態を確認して、ロック状態であれば [ロック解除] ボタン (⑤) をクリックし、メッセージボックスのロックを解除することができます。



メッセージボックスロック解除

3. [メッセージボックスロック解除：実行結果] 画面が表示されます。
[トップページへ] ボタン (6) をクリックし、トップページに戻ります。

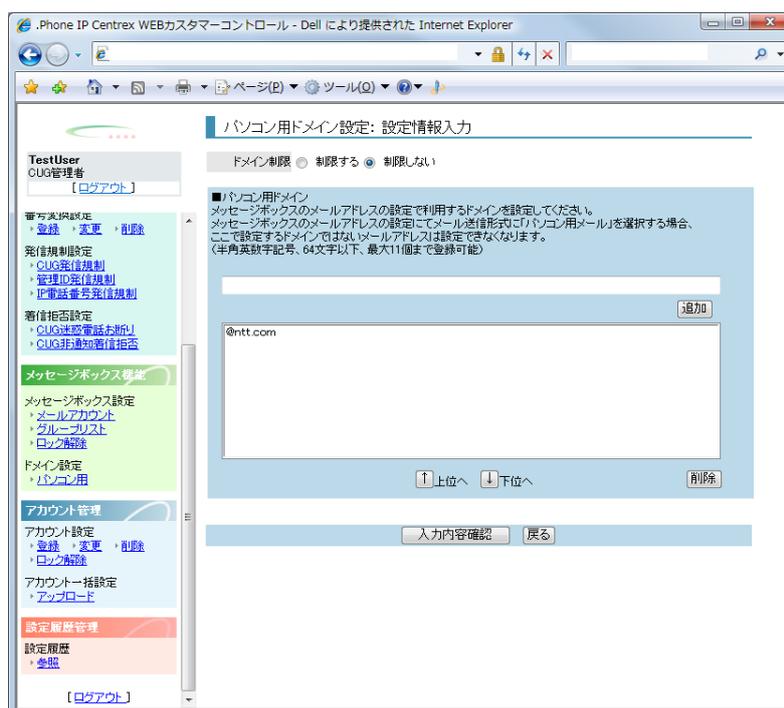


パソコン用ドメイン設定

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用不可	利用不可	利用可	利用不可	利用不可	利用可	利用不可	利用不可

メッセージボックス機能をご利用の場合、着信時やメッセージ録音時にメールで通知を行うことができますが、本メニューにて CUG 管理者はメールの送信先のドメインを制限することが可能です。

画面の構成



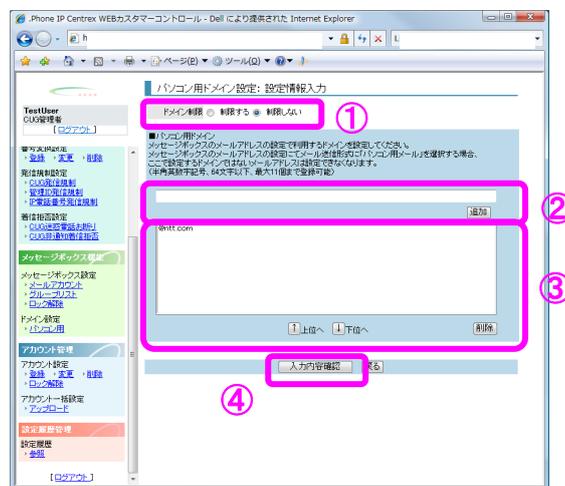
パソコン用ドメイン設定：設定情報入力画面

[パソコン用ドメイン設定：設定情報入力] 画面のフィールドを以下の表で説明します。

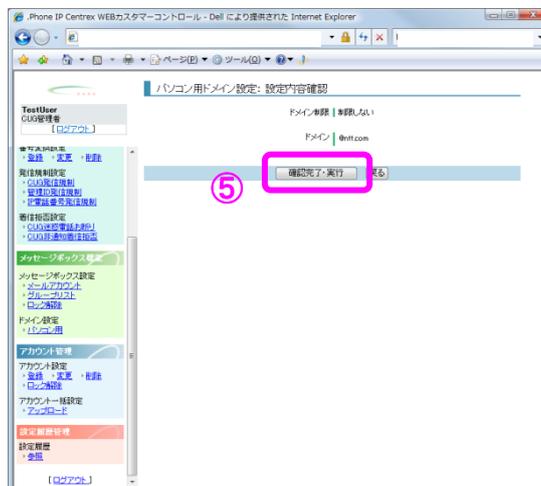
フィールド	説明
ドメイン制限	[制限する]、[制限しない] を選択します。
[追加] ボタン	入力したドメインを追加します。
[削除] ボタン	リストから選択したドメインを削除します。
[入力内容確認] ボタン	[パソコン用ドメイン設定：設定内容確認] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	トップページに遷移します。

操作手順

1. メニューの [ドメイン設定] - [パソコン用] をクリックします。
[パソコン用ドメイン設定：設定情報入力] 画面が表示されます。
2. ドメイン制限する/しないを選択します (①) ドメインを追加する場合は入力欄 (②) にドメインを入力して [追加] ボタンをクリックします。追加したドメインを削除する場合はリスト (③) から対象を選択し、[削除] ボタンをクリックします。ドメインの設定が終わったら [入力内容確認] ボタン (④) をクリックします。ドメイン制限をする、を選択した場合、リスト (③) に登録したドメイン以外へのメール送信を規制します。



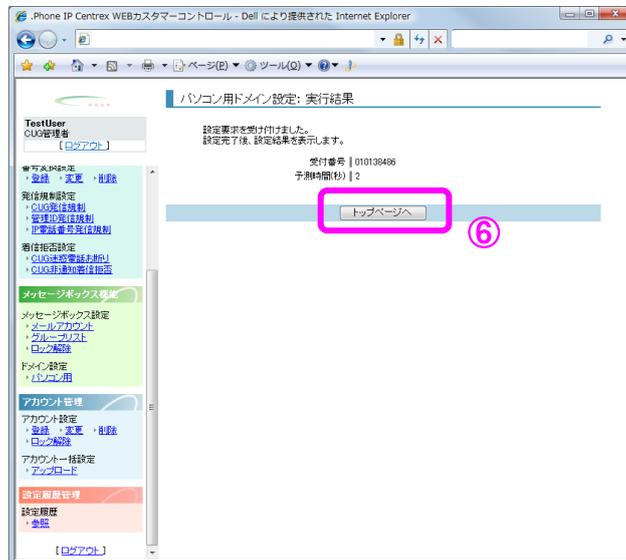
3. [パソコン用ドメイン設定：設定内容確認] 画面が表示されます。
設定内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (⑤) をクリックします。



パソコン用ドメイン設定

4. [パソコン用ドメイン設定：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (6) をクリックし、トップページに戻ります。



第5章
アカウント管理

アカウント登録

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可

CUG 管理者の権限で、拠点管理者、端末ユーザのアカウントを登録します。

画面の構成

アカウント登録：設定情報入力画面

[アカウント登録：設定情報入力] 画面のフィールドを以下の表で説明します。

フィールド	説明
ユーザグループ	ユーザグループを選択します。 [端末ユーザ] [拠点管理者]
お客様契約番号	お客様契約番号を入力します。12文字以内の半角英数字で入力します。

フィールド	説明
ログイン ID	<p>ログイン ID の抽出方法を指定します。</p> <p>【ランダムな文字列を自動で抽出】：システムによってログイン ID が指定されます。</p> <p>但し、ユーザグループで端末ユーザを選択された場合には、選択できません。</p> <p>【指定する】：指定した文字列をログイン ID にします。端末ユーザの場合は電話番号を入力します。</p> <p>8～40 文字の半角英数字と半角記号「!」「#」「.」「_」「-」で入力します。</p> <p>端末ユーザのログイン ID には、050 番号を入力してください。</p>
パスワード	<p>パスワードの抽出方法を指定します。</p> <p>【ランダムな文字列を自動で抽出】：システムによってパスワードが指定されます。</p> <p>【指定する】：指定した文字列をパスワードにします。【パスワード】、【パスワード(再)】にパスワードを入力します。</p> <p>8～40 文字の半角英数字と半角記号「!」「#」「.」「_」「-」で入力します。ログイン ID と同じものは使用できません。3 桁以上の同一文字を使用しないで下さい。</p>
設定結果のメール通知	<p>設定結果をメールで通知するかどうかを指定します。</p> <p>【非通知】：設定結果を通知しません。</p> <p>【本人設定分のみ通知】：ユーザ本人が設定した転送設定等の結果をメールで通知します。</p> <p>【本人・下位ユーザ設定分通知】：ユーザ本人および下位のユーザが設定した転送設定等の結果をメールで通知します。</p> <p>注：【本人設定分のみ通知】、【本人・下位ユーザ設定分通知】を選択した場合、メールアドレスを 64 文字以内の半角英数字で入力します。</p>
氏名	氏名を 40 文字以内の全角文字または半角文字で入力します。
備考	備考を 200 文字以内の全角文字または半角文字で入力します。
[入力内容確認] ボタン	[アカウント登録：設定内容確認] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	トップページに遷移します。

操作手順

1. メニューの【アカウント設定】 - 【登録】をクリックします。

【アカウント登録：設定情報入力】画面が表示されます。各フィールドの設定を行い①、【入力内容確認】ボタン②をクリックします。氏名、備考の項目はお客様のアカウント管理用として自由にご利用ください。

The screenshot shows the 'アカウント登録：設定情報入力' (Account Registration: Setting Information Input) page. The page is divided into a left sidebar with navigation menus and a main content area. The main content area contains several sections for configuration:

- ユーザグループ** (User Group): radio buttons for '顧客ユーザ' (Customer User) and '拠点管理者' (Site Manager).
- お着払いの番号** (Number of items to be paid for): a text input field.
- ログインID** (Login ID): radio buttons for 'ランダムな文字列を自動で乱出する' (Randomly generate) and '指定する' (Specify). A text input field is provided for specification.
- パスワード** (Password): radio buttons for 'ランダムな文字列を自動で乱出する' (Randomly generate) and '指定する' (Specify). Text input fields are provided for specification.
- 設定結果のメール通知** (Email notification of setting results): radio buttons for '非通知' (No notification), '本人設定のみ通知' (Notify only self), and '本人・下位ユーザ設定分通知' (Notify self and sub-users).
- 氏名** (Name): a text input field.
- 備考** (Remarks): a text input field.

At the bottom right, there is a button labeled '入力内容確認' (Check Input) with a pink circle around it. A pink box highlights the main configuration area, and a pink circle highlights the '入力内容確認' button.

2. 【アカウント登録：設定内容確認】画面が表示されます。

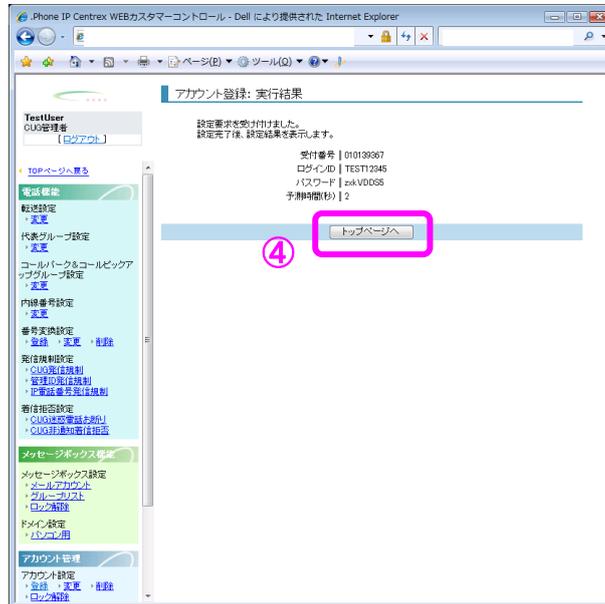
内容を確認し、【確認完了・実行】ボタン③をクリックします。

The screenshot shows the 'アカウント登録：設定内容確認' (Account Registration: Setting Content Confirmation) page. The page displays the configuration details entered in the previous step:

- ユーザグループ** (User Group): 顧客ユーザ
- お着払いの番号** (Number of items to be paid for): 8633912000
- ログインID** (Login ID): TEST12345
- パスワード** (Password): ランダム
- 設定結果のメール通知** (Email notification of setting results): 非通知
- メールアドレス** (Email address): test@ntt.com
- 氏名** (Name):
- 備考** (Remarks):

At the bottom center, there is a button labeled '確認完了・実行' (Confirmation Complete/Execute) with a pink circle around it.

3. [アカウント登録：実行結果] 画面が表示されます。
[トップページへ] ボタン (④) をクリックし、トップページに戻ります。



アカウント変更

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可

アカウントの情報を変更します。

画面の構成



アカウント変更：設定情報入力画面

【アカウント変更：設定情報入力】画面のフィールドを以下の表で説明します。

フィールド	説明
ログイン ID	ログイン ID が表示されます。
ユーザグループ	ユーザグループが表示されます。
お客様契約番号	お客様契約番号が表示されます。

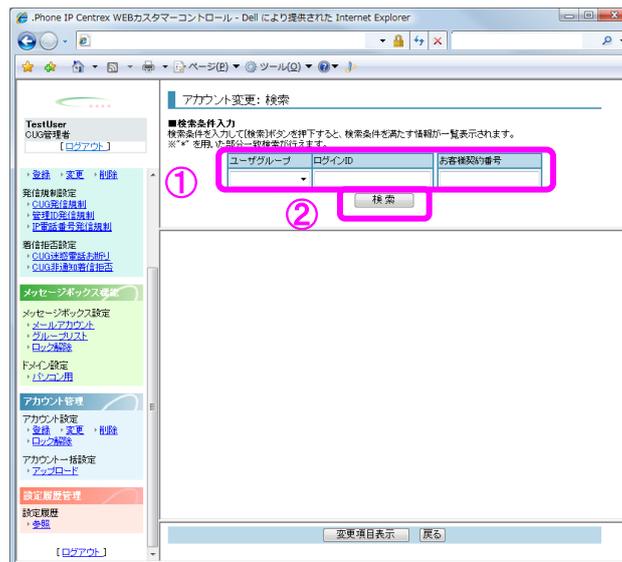
アカウント変更

フィールド	説明
新しいログイン ID	<p>ログイン ID の抽出方法を指定します。</p> <p>【変更しない】：新しいログイン ID を変更しません。</p> <p>【変更する】：[ランダムな文字列を自動で抽出] または [指定する] のどちらかの方法により新しいログイン ID を指定します。</p> <p>【ランダムな文字列を自動で抽出】：システムによって新しいログイン ID が指定されます。</p> <p>【指定する】：指定した文字列を新ログイン ID に設定します。40 文字以内の半角英数字、半角記号「!」「#」「.」「_」「-」を使用し入力します。</p>
新しいパスワード	<p>パスワードの抽出方法を指定します。</p> <p>【変更しない】：新しいパスワードを変更しません。</p> <p>【変更する】：[ランダムな文字列を自動で抽出] または [指定する] のどちらかの方法により新しいパスワードを指定します。</p> <p>【ランダムな文字列を自動で抽出】：システムによってパスワードが指定されます。</p> <p>【指定する】：指定した文字列を新しいパスワードにします。【パスワード】、【パスワード(再)】にパスワードを入力します。8～40 文字の半角文字で、英字と数字を混在させて入力します。半角記号「!」「#」「.」「_」「-」を使用できます。ログイン ID と同じものは使用できません。</p>
設定結果のメール通知	<p>設定結果をメールで通知するかどうかを指定します。</p> <p>【非通知】：設定結果を通知しません。</p> <p>【本人設定分のみ通知】：ユーザ本人が設定した転送設定等の結果をメールで通知します。</p> <p>【本人・下位ユーザ設定分通知】：本人および下位のユーザが設定した転送設定等の結果をメールで通知します。</p> <p>注：【本人設定分のみ通知】、【本人・下位ユーザ設定分通知】を選択した場合、【メールアドレス】と【メールアドレス(再)】を 64 文字以内の半角英数字と半角記号「!」「'」「~」「#」「\$」「%」「~」「~」「 」「@」「\`」「{」「}」「*」「.」「/」「_」「=」「-」「+」で入力します。</p>
氏名	氏名を 40 文字以内で入力します。
備考	備考を 200 文字以内で入力します。
[入力内容確認] ボタン	[アカウント変更：変更内容確認] 画面に遷移します。
[戻る] ボタン	トップページに遷移します。

操作手順

1. メニューの【アカウント設定】 - 【変更】をクリックします。

【アカウント変更：検索】画面が表示されます。変更するアカウントの条件（ユーザグループ、ログイン ID、お客様契約番号）を指定し（①）、【検索】ボタン（②）をクリックします。



画面に検索結果が表示されます。条件を指定しないで【検索】ボタン（②）をクリックすると、現在ログイン中の権限で変更できるすべてのアカウントが表示されます。

2. 情報を変更するアカウントを選択し（③）、【変更項目表示】ボタン（④）をクリックします。



アカウント変更

3. [アカウント変更：設定情報入力] 画面が表示されます。

各フィールドの設定を行い (5)、[入力内容確認] ボタン (6) をクリックします。氏名および備考の項目はお客様のアカウント管理用として自由にご利用ください。

アカウント変更：設定情報入力

TestUser
CUO管理者
[ログアウト]

ログインID | CU06463001
ユーザグループ | 拠点管理者
お客様契約番号 | NS54501430

変更しない
 変更する
ランダムな文字列を自動で乱出する
 指定する
(半角文字、8文字以上40文字以下)

変更しない
 変更する
ランダムな文字列を自動で乱出する
指定する
パスワード:
パスワード(再):
(半角文字、8文字以上40文字以下
英字、数字を含ませてください。
ロインIDを使用しないでください。
同じ以上の同一文字を連続しないでください。)

非通知
 本人設定のみ通知
 本人・下位ユーザ設定分通知
メールアドレス:
メールアドレス(再):
(半角文字、64文字以下)

氏名 |
(40文字以下)
備考 |
(200文字以下)

※ 必須欄への項目です。

[ログアウト]

[入力内容確認] [戻る]

4. [アカウント変更：変更内容確認] 画面が表示されます。

変更内容を確認し [確認完了・実行] ボタン (7) をクリックします。

アカウント変更：変更内容確認

TestUser
CUO管理者
[ログアウト]

ログインID | CU06463001
ユーザグループ | 拠点管理者
お客様契約番号 | NS54501430

新しいログインID | 変更しない
新しいパスワード | 変更しない
設定結果のメール通知 | 非通知
メールアドレス |

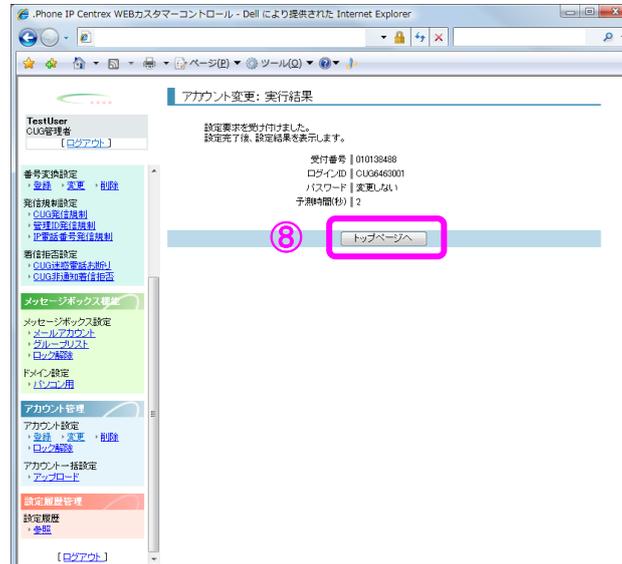
氏名 |
備考 |

[確認完了・実行] [戻る]

[ログアウト]

5. [アカウント変更：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (8) をクリックし、トップページに戻ります。



アカウント削除

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可

アカウントを削除します。

画面の構成



アカウント削除：検索画面

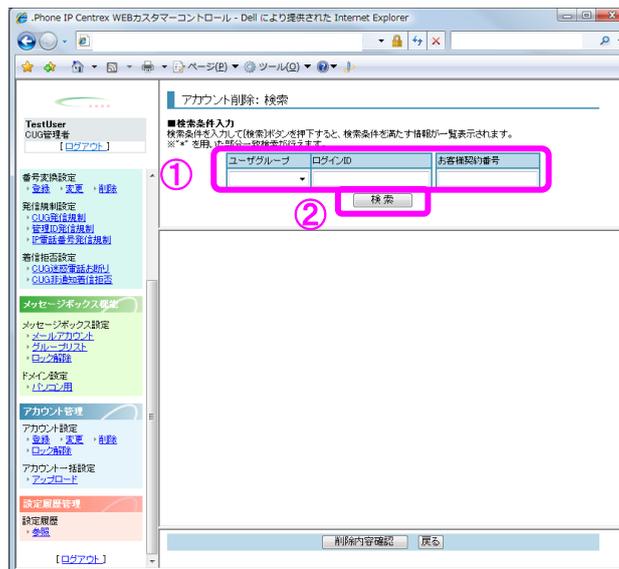
【アカウント削除：検索】画面のフィールドを以下の表で説明します。

フィールド	説明
ユーザグループ	ユーザグループを選択します。 [端末ユーザ] [拠点管理者]
ログイン ID	ログイン ID を入力します。
お客様契約番号	お客様契約番号を入力します。
[検索] ボタン	指定した条件を検索し、検索結果を表示します。
[削除内容確認] ボタン	【アカウント削除：削除内容確認】画面に遷移します。検索後に使用できるようになります。
[戻る] ボタン	トップページに遷移します。

操作手順

1. メニューの【アカウント設定】 - 【削除】をクリックします。

【アカウント削除：検索】画面が表示されます。削除するアカウントの条件（ユーザグループ、ログイン ID、お客様契約番号）を指定し（①）、【検索】ボタン（②）をクリックします。



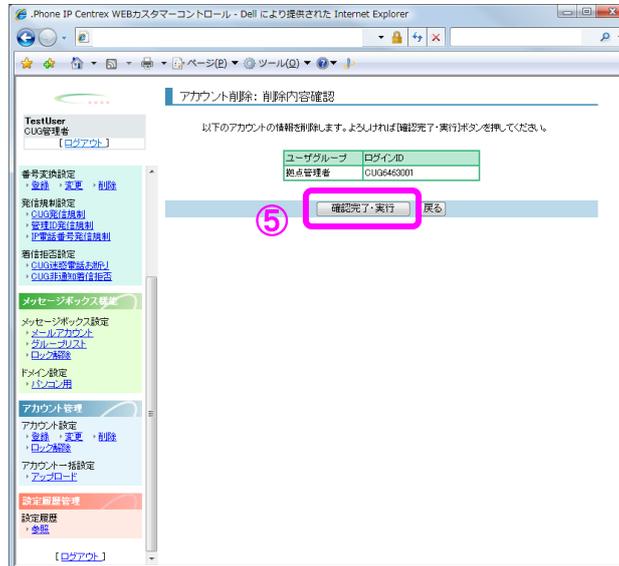
画面に検索結果が表示されます。条件を指定しないで【検索】ボタン（②）をクリックすると、現在ログイン中の権限で削除できるすべてのアカウントが表示されます。

2. 削除するアカウントにチェックを入れ（③）、【削除内容確認】ボタン（④）をクリックします。



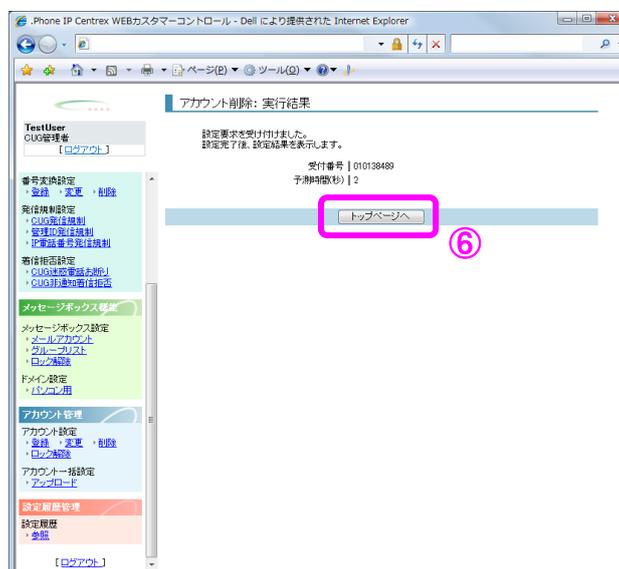
3. [アカウント削除：削除内容確認] 画面が表示されます。

削除内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (5) をクリックします。



4. [アカウント削除：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (6) をクリックし、トップページに戻ります。



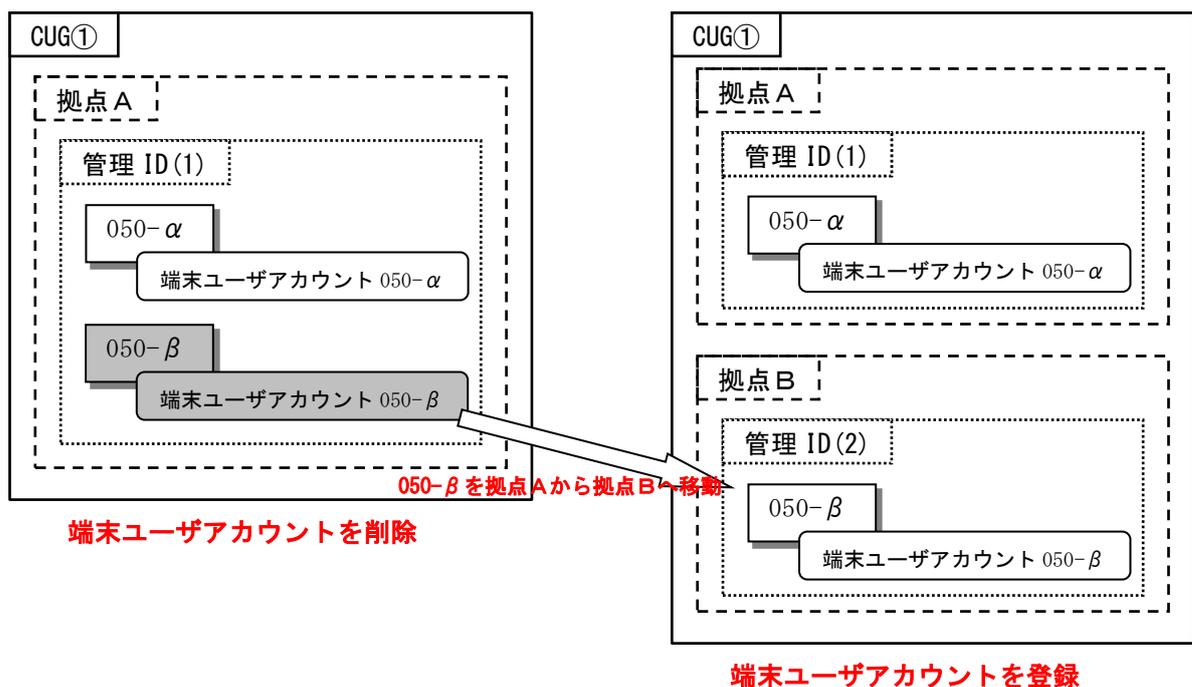
IP 電話番号移動、拠点改番時のアカウント情報移行について

拠点を跨ぐ IP 電話番号の移動や拠点廃止／拠点改番などでお客様契約番号と IP 電話番号の括り付けが変更になる場合、移行対象のアカウント情報は、開通希望日の翌々日 3:30am に移行先に引き継がれますので、移行対象のアカウントのご利用は開通希望日の翌々日 3:30am までお待ち頂く必要があります。

【IP 電話番号を別拠点に移動する場合】

IP 電話番号を別拠点に移動する場合、お客様開通希望日の翌々日 3:30am に端末ユーザアカウント情報が移動先の拠点に引継がれます。そのため、IP 電話番号 050-β を廃止するオーダの「S0 竣工」を実施したときから、翌々日 3:30am になるまでは端末ユーザアカウント 050-β は、利用できません。なお、移動元の拠点 A のアカウントには影響ありません。

例) IP 電話番号 050-β を拠点 A から拠点 B へ移動した場合、自動で拠点 A 配下の IP 電話番号 050-β の端末ユーザアカウント 050-β を削除し、拠点 B 配下に IP 電話番号 050-β の端末ユーザアカウント 050-β を登録します。



但し、お客様開通希望日～お客様開通希望日の翌々日 3:30am に IP 電話番号 050-β の端末アカウントを利用したい場合には、次頁の作業手順に従って、アカウント情報の削除／登録を実施する必要があります。

操作手順

◆拠点 A 配下の端末ユーザアカウントを削除します



【アカウント削除：検索】画面

1. 「CUG 管理者」または拠点 A の「拠点管理者」の権限でログイン (①) します。
2. メニューの [アカウント設定] - [削除] を選択 (②) します。
3. 該当する端末ユーザアカウントを検索 (③) し、端末ユーザアカウント削除 (④) を行います。
(操作方法の詳細はアカウント削除の項目をご参照ください。)

◆拠点B配下に端末ユーザアカウントを登録

【アカウント登録：設定情報入力】画面

4. 「CUG 管理者」または拠点Bの「拠点管理者」の権限でログインします。
 拠点Aの「拠点管理者」の権限では拠点B配下に端末ユーザの作成ができません。
 また、先に拠点Aで端末ユーザを削除しておく必要があります。

5. メニューの [アカウント設定] - [登録] を選択 (5) します。

6. 端末ユーザのアカウント登録 (6) を行います。
 (操作方法の詳細はアカウント登録の項目をご参照ください。)

*1 IP 電話番号を別の拠点に移動させた時に端末ユーザアカウントの削除/登録をしなかった場合
 もとの拠点配下に端末ユーザアカウントは残りついたままになっています。

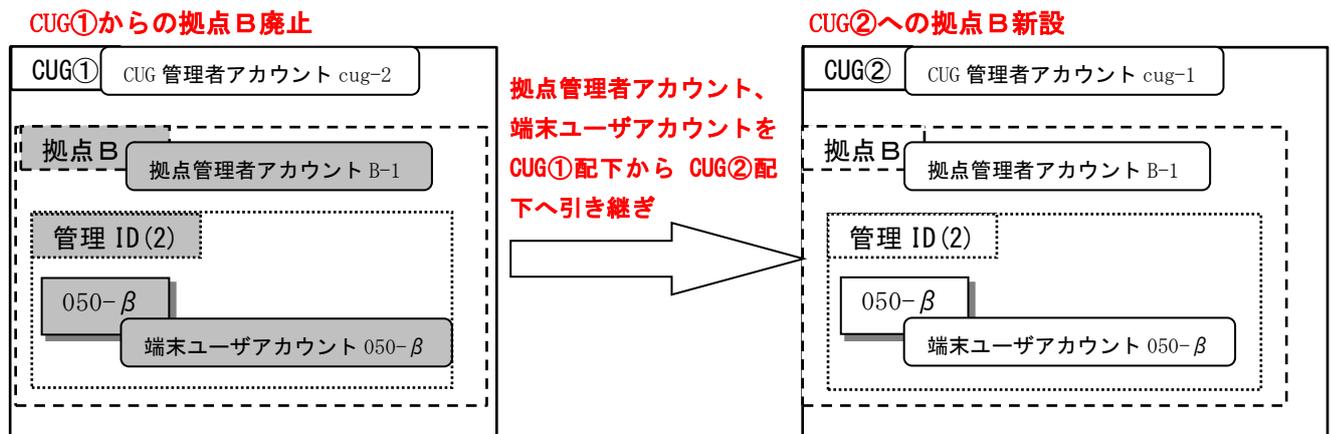
*2 パスワードはランダム払い出しまたは指定して払い出しが可能 (7) です。
 ランダムにパスワードを払出す場合は、「ランダムな文字列を自動で払出す」を選択します。
 パスワードを指定して払出す場合は「指定する」を選択し、パスワードを入力します。

【UniversalOne 等への移行により拠点を別 CUG（別 VPN）に移動する場合】

※CUG を変更せずに移行する場合を除きます。

拠点を別 CUG（別 VPN）に移動する場合、お客様開通希望日の翌々日 3:30am に拠点管理者アカウント及び端末ユーザアカウントの情報が移動先の拠点に引継がれます。そのため、お客様開通希望日(拠点廃止オーダの S0 竣工実施時)～お客様開通希望日の翌々日 3:30am までは CUG 管理者アカウントでログインし、移行対象の拠点管理者アカウント、端末ユーザアカウントの登録を実行するとエラーとなりますのでご注意ください。

例) CUG①の拠点 B を、CUG②へ移動。拠点 B の IP 電話 050-β も併せて移動する。



CUG①配下から拠点 B を廃止した日の翌々日 3:30am に、拠点 B の拠点管理者アカウント B-1、端末ユーザアカウント 050-β の情報が CUG②に自動的に引き継がれます。そのため、アカウント情報移行日までは拠点管理者アカウント B-1、端末ユーザアカウント 050-β は利用できません。※ 1

但し、拠点 B の電話番号の設定を行いたい場合には、CUG②の CUG 管理者アカウント cug-1 もしくは、SIP/PB カスコン等で設定変更してください。

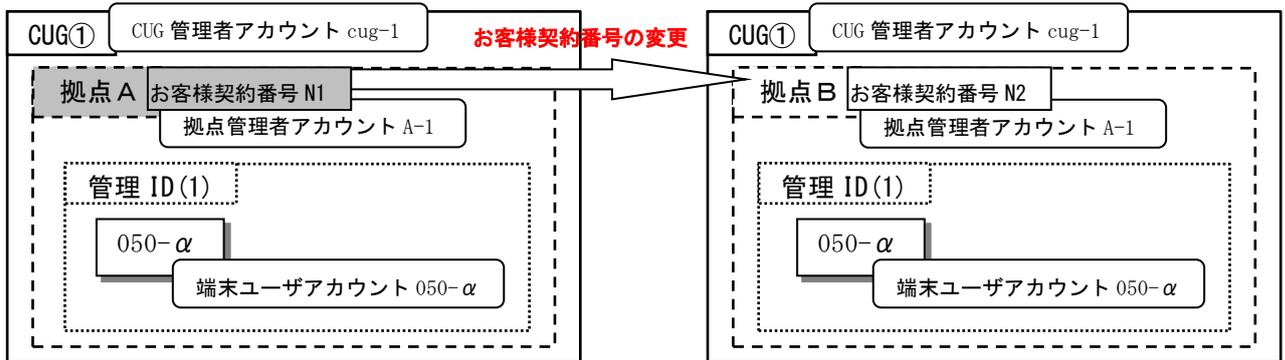
※1. アカウント引継期間に移行先 CUG②にて引継対象アカウント(拠点管理者アカウント、端末ユーザアカウント)を CUG 管理者より登録した場合、エラーとなりますのでご注意ください。

【お客様契約番号（N番）を改番した場合】

お客様契約番号（N番）を改番した場合、お客様開通希望日の翌々日 3:30am に該当拠点の全ての拠点管理者アカウントと端末ユーザアカウントの情報が自動的に新しいお客様契約番号（N番）に引き継がれます。そのため、お客様開通希望日（拠点改番オーダの S0 竣工実施時）～お客様開通希望日の翌々日 3:30am に CUG 管理者アカウントでログインし、移行対象の拠点管理者アカウント、端末ユーザアカウントの登録を実施するとエラーとなりますのでご注意ください。

例）拠点 A のお客様契約番号 N1 を N2 へ改番する。

お客様契約番号（拠点 A）⇒お客様契約番号（拠点 B）へ改番



拠点 A 配下の全てのアカウント情報はお客様開通希望日（拠点改番の S0 竣工実施日）の翌々日 3:30am に自動的に移行されます。そのため、アカウント情報移行日までは、拠点管理者アカウント A-1、端末ユーザアカウント 050-α は利用できません。但し、拠点 B の IP 電話番号の設定を行いたい場合には、CUG 管理者アカウント cug-1、もしくは SIP/PB カスコン等で設定変更してください。

アカウントロック解除

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可

一定期間に3回パスワードを間違えるとアカウントはロックされます。ロックした場合、上位権限でアカウントロックを解除することができます。

画面の構成



アカウントロック解除：検索画面

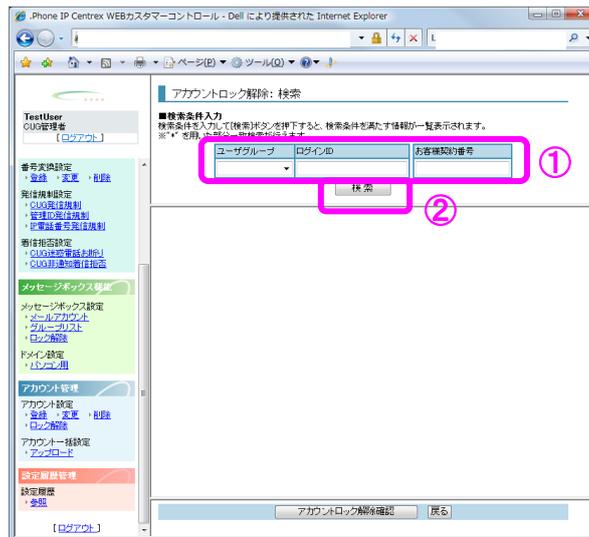
【アカウントロック解除：検索】画面のフィールドを以下の表で説明します。

フィールド	説明
ユーザグループ	ユーザグループを選択します。 [端末ユーザ] [拠点管理者] [CUG 管理者]
ログイン ID	ログイン ID を入力します。
お客様契約番号	お客様契約番号を入力します。
[検索] ボタン	指定した条件を検索し、検索結果を表示します。
[アカウントロック解除確認] ボタン	【アカウントロック解除：選択内容確認】画面に遷移します。検索後に使用できるようになります。
[戻る] ボタン	トップページに遷移します。

操作手順

1. メニュー [アカウント設定] - [ロック解除] をクリックします。

[アカウントロック解除：検索] 画面が表示されます。ロック解除するアカウントの条件（ユーザグループ、ログイン ID、お客様契約番号）を指定し (①)、[検索] ボタン (②) をクリックします。



画面に検索結果が表示されます。条件を指定しないで [検索] ボタン (②) をクリックすると、現在ログイン中の権限でアカウントロック解除可能なすべてのアカウントが表示されます。

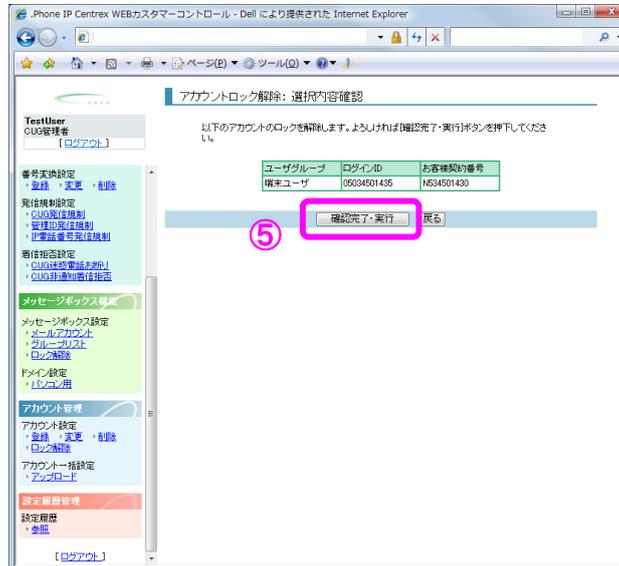
2. ロックを解除するアカウントにチェックを入れ (③)、[アカウントロック解除確認] ボタン (④) をクリックします。



アカウントロック解除

3. [アカウントロック解除：選択内容確認] 画面が表示されます。

ロックを解除するアカウントを確認し、[確認完了・実行] ボタン (5) をクリックします。



4. [アカウントロック解除：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (6) をクリックし、トップページに戻ります。

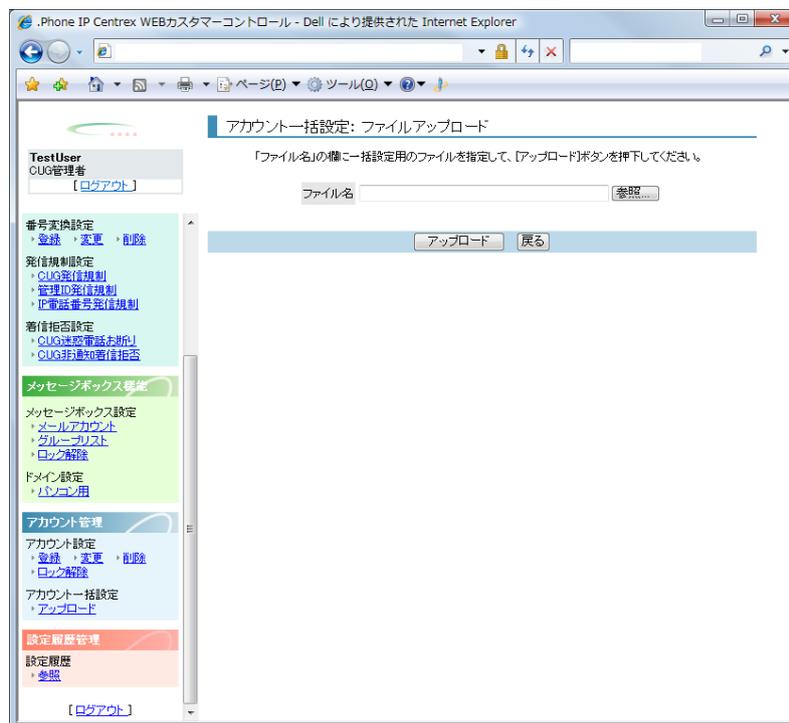


アカウント一括設定

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可	利用可	利用可	利用不可

CUG 管理者は配下の拠点管理者/端末ユーザのアカウントを、拠点管理者は配下の端末ユーザを作成することが可能です。その場合、アカウントを1つ1つ作成するだけでなく、複数のアカウントを一括で設定することが可能です。一回の設定操作で1,000アカウントまでの設定が可能です。

画面の構成



アカウント一括設定：ファイルアップロード画面

【アカウント一括設定：ファイルアップロード】画面のフィールドを以下の表で説明します。

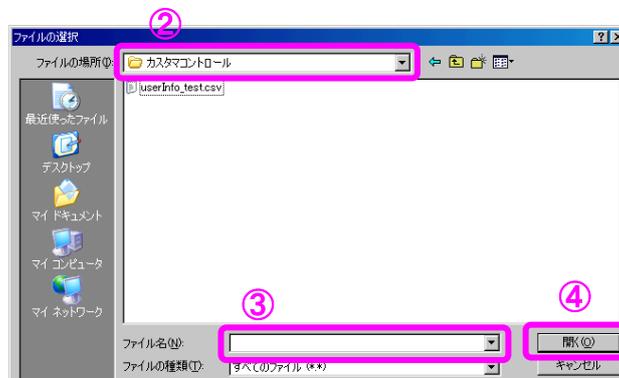
フィールド	説明
ファイル名	一括設定のためのファイル名を【参照】ボタンを使用して指定します。
【参照】ボタン	【ファイルの選択】ダイアログボックスが表示されます。
【アップロード】ボタン	【アカウント一括設定：実行結果】画面に遷移します。
【戻る】ボタン	トップページに遷移します。

操作手順

1. [アカウント一括設定] - [アップロード] をクリックします。
[アカウント一括設定：ファイルアップロード] 画面が表示されます。
2. [参照] ボタン (①) をクリックして、一括設定を行うファイル名を指定します。[ファイル名] フィールドにファイル名を直接入力することもできます。尚、一括設定用のファイルは、ログイン後の画面からダウンロード可能な「アカウント一括登録マニュアル」を参照して事前に作成しておいてください。

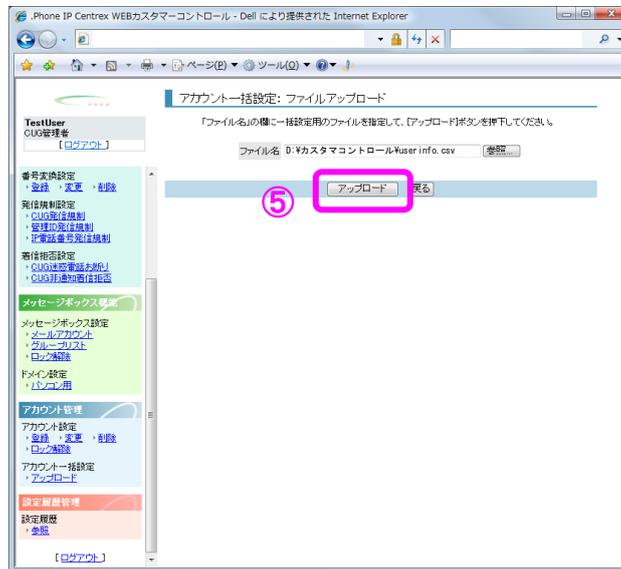


3. [ファイルの選択] ダイアログボックスが表示されます。
[ファイルの場所(I)] (②)、および [ファイル名(N)] (③) を指定し、[開く(O)] ボタン (④) をクリックします。



アカウント一括設定

4. [アカウント一括設定：ファイルアップロード] 画面の [ファイル名] フィールドにファイル名が表示されます。ファイル名を確認し、[アップロード] ボタン (5) をクリックします。



5. [アカウント一括設定：実行結果] 画面が表示されます。
[トップページへ] ボタン (6) をクリックし、トップページに戻ります。



※アカウント一括設定後、設定履歴管理カテゴリの [設定履歴] - [参照] のメニューにて設定が正常に完了したかご確認ください。

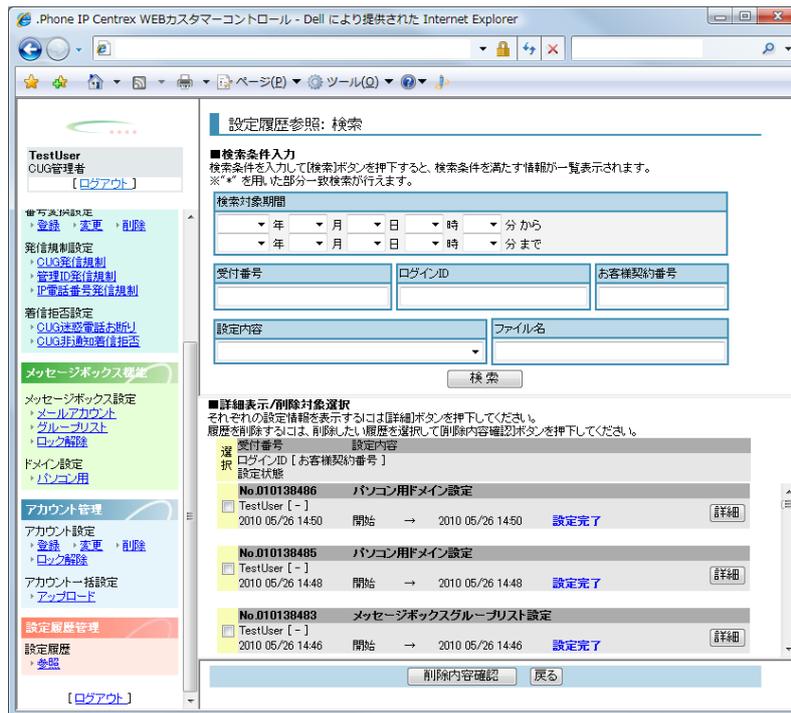
第 6 章 設定履歴管理

設定履歴/参照

IP-VPN/e-VLAN/Group-VPN (IP-PBX 以外)			B-OCN (IP-PBX 以外) /ユビキタス			IP-PBX 接続プラン		
CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ	CUG 管理者	拠点管理者	端末ユーザ
利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可	利用可

各機能の設定処理結果を確認します。

画面の構成



設定履歴参照：検索画面

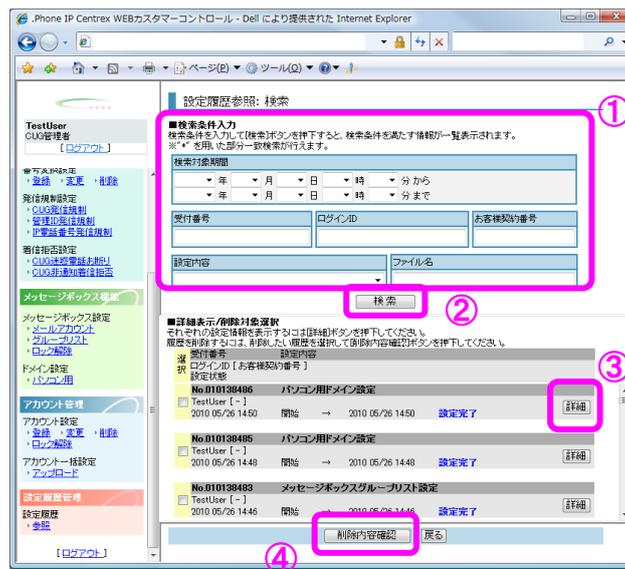
〔設定履歴参照：検索〕画面のフィールドを下表で説明します。

フィールド	説明
検索対象期間	検索対象期間を入力します。
受付番号	受付番号を入力します。
ログイン ID	ログイン ID を入力します。
お客様契約番号	お客様契約番号を入力します。
設定内容	設定内容を選択します。
ファイル名	〔アカウント一括設定：アップロード〕画面で指定した「ファイル名」を指定します。
〔検索〕ボタン	指定した条件を検索し、検索結果を表示します。
選択	履歴を削除する場合にチェックを入れます。
〔詳細〕ボタン	〔設定履歴参照：詳細情報〕画面に遷移します。
〔削除内容確認〕ボタン	〔設定履歴参照：削除内容確認〕画面に遷移します。検索後に使用できるようになります。

操作手順

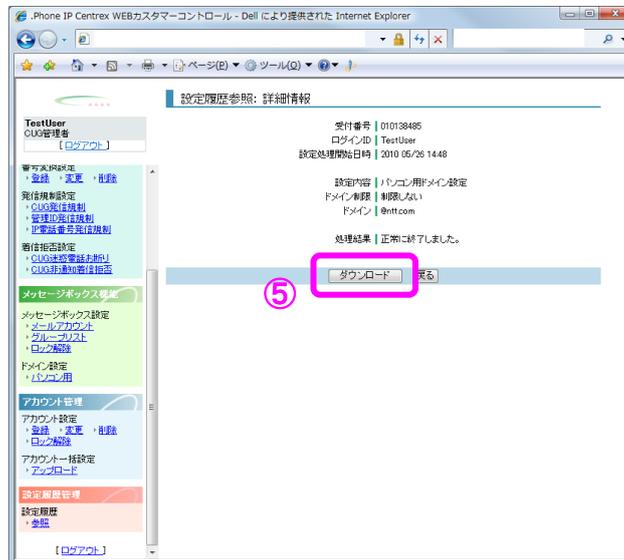
1. メニューの [設定履歴] - [参照] をクリックします。

[設定履歴参照: 検索] 画面が表示されます。設定結果を確認する処理の条件（検索対象期間、受付番号、ログイン ID、お客様契約番号、設定内容、ファイル名）を指定し (①)、[検索] ボタン (②) をクリックすると画面下部に検索結果が表示されます。

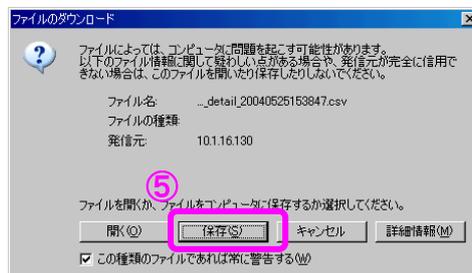


条件を指定しないで [検索] ボタン (②) をクリックすると、すべての処理結果が表示されます。なお、処理結果の保存期間は 60 日となっており、保存期間を越えたものは削除されます。ただし、アカウント一括設定結果のみ保存期間は 30 日となっており、30 日を越えたものは削除されますのでご注意ください。

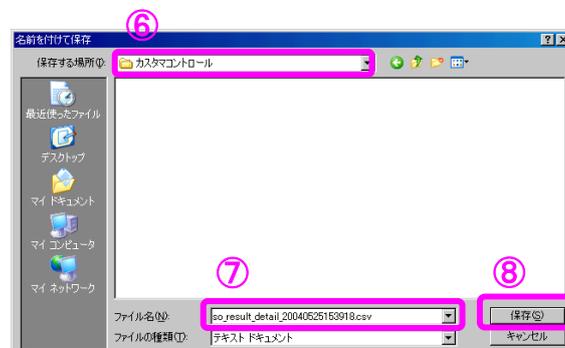
2. 処理結果の詳細を確認する場合は、**【詳細】** ボタン (③) をクリックします。**【設定履歴参照：詳細情報】** 画面が表示されます。詳細情報をダウンロードする場合は、**【ダウンロード】** ボタン (⑤) をクリックします。



3. **【ファイルのダウンロード】** ダイアログボックスが表示されます。**【保存(S)】** ボタン (⑤) をクリックします。



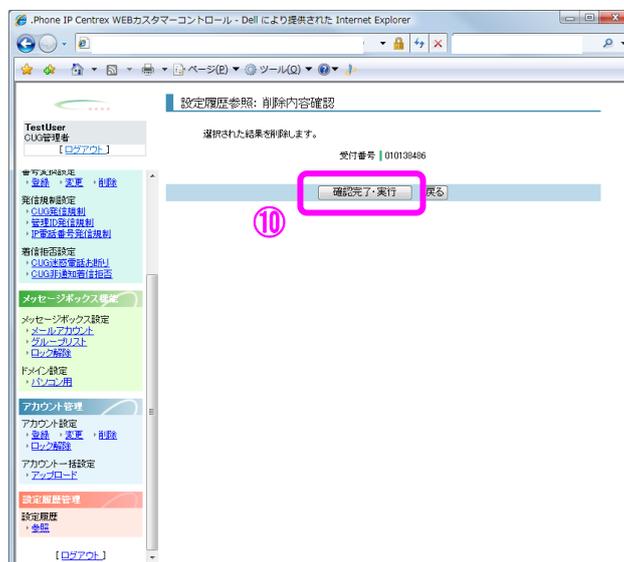
4. **【名前を付けて保存】** ダイアログボックスが表示されます。**【保存する場所(I)】** (⑥) および **【ファイル名(N)】** (⑦) 指定し、**【保存(S)】** ボタン (⑧) をクリックします。



5. [設定履歴参照：詳細情報] 画面の [戻る] ボタン (9) をクリックし、[設定履歴参照：検索] 画面に戻ります。

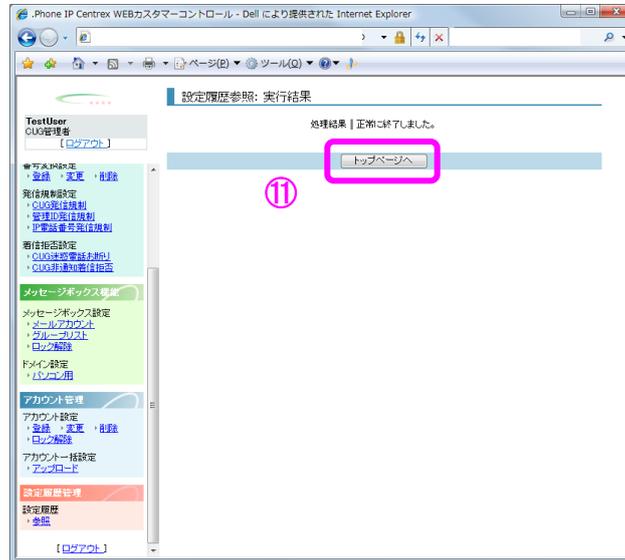


6. 処理結果を削除する場合は、[設定履歴参照：検索] 画面で [削除内容確認] ボタン (4) をクリックします。[設定履歴参照：削除内容確認] 画面が表示されます。内容を確認し、[確認完了・実行] ボタン (10) をクリックします。



7. [設定履歴参照：実行結果] 画面が表示されます。

[トップページへ] ボタン (11) をクリックし、トップページに遷移します。



第 7 章 排他处理

Web カスタマコントロール同士の排他規制

Web カスタマコントロールの使用に際し、下表にあるように各操作に対し排他制御されます。表中「排他単位」項目単位で排他制御されます。但し、同一の「排他単位」項目であっても「排他グループ番号」項目が異なる場合には排他制御されません。

機能名	排他単位	排他グループ
転送設定 (着信転送、留守番、高機能転送を含む)	IP 電話番号	A
代表グループ設定	お客様契約番号	B
コールパーク & コールピックアップグループ設定		
内線番号設定	グループ番号	C
番号変換設定		
CUG 発信規制		D
管理 ID 発信規制	管理 ID	E
IP 電話番号発信規制	IP 電話番号	F
CUG 迷惑電話お断り	グループ番号	G
CUG 非通知着信拒否		H
メッセージ操作	IP 電話番号	I
メッセージボックスメールアカウント設定 (仮登録、本登録を含む)		
メッセージボックスグループリスト設定		
メッセージボックスロック解除		
パソコン用メールアドレスフィルタ	-	-
転送先電話番号フィルタ	-	-
設定履歴	-	-

◆排他単位について

- ・ [転送設定]、[IP 電話番号発信規制]、[メッセージ操作]、[メッセージボックスメールアカウント設定]、[メッセージボックスグループリスト設定]、[メッセージボックスロック解除] は、IP 電話番号単位で排他制御されます。
- ・ [代表グループ設定] 及び [コールパーク & コールピックアップグループ設定] は、お客様契約番号単位で排他制御されます。
- ・ [内線番号設定]、[番号変換設定]、[CUG 発信規制]、[CUG 迷惑電話お断り]、[CUG 非通知着信拒否] は、グループ番号単位で排他制御されます。
- ・ [管理 ID 発信規制] は、管理 ID 単位で排他制御されます。

◆排他グループについて

- ・ 同一「排他単位」であっても、排他グループが異なる場合には、排他制御されません。
- ・ IP 電話番号 A に対し、[転送設定 (着信転送)] と [IP 電話番号発信規制] の設定変更を同時に実施できます。

第 8 章
付録

故障かなと思ったら

Web カスタマコントロールの使用に際し、不具合があった場合は以下の項目をご確認ください。

Q1 : Web カスタマコントロールにアクセスできません。

A1 : Web カスタマコントロールの URL (<https://bizvoipcc.ocn.ne.jp/webcuscon/login>) を入力しても最初のログイン画面自体が表示されない場合、他のサイトにアクセスできるかご確認ください。

他のサイトにもアクセスできない場合、お客様のローカルな環境で問題が発生しているものと思われます。お客様の LAN 管理者にお問合せください。

他のサイトが表示されるのに Web カスタマコントロールにアクセスできない場合は、Web カスタマコントロールコールセンタにお問合せください。

Q2 : Web カスタマコントロールにログインできません。

A2 : ログイン ID/パスワードを正しく入力してもログインできない場合、以下の原因が考えられます。

- ①アカウントがロックされている。
- ②アクセス元グローバル IP アドレスが違う。
- ③プロキシが設定されている。
- ④ブラウザの設定が正しくない。

①の場合 : お客様がログインに 3 回失敗すると、アカウントがロックされてしまいます。アカウントがロックした場合は、お客様の上位管理者にアカウントロックを解除してもらってください。お客様のアカウントが「端末ユーザ」なら「拠点管理者」または「CUG 管理者」へ、お客様のアカウントが「拠点管理者」なら「CUG 管理者」へ依頼してください。お客様のアカウントが「CUG 管理者」の場合はしばらく待ってから再度ログインしてください。

②の場合 : Web カスタマコントロールは申込書で申請されたグローバル IP アドレスからのみアクセスすることができます。アドレスの追加/変更を依頼される場合は、お申込 (有料) が必要です。

③の場合 : 申込書で申請されたグローバル IP アドレス以外からのアクセスはできませんので、プロキシの設定を解除してください。

④の場合 : 本マニュアルの第 1 章「はじめに」の「2. ブラウザ」を参照して TLS1.2、Cookie を有効にしてください。

Q3：ログインパスワードを忘れました。

A3：ユーザグループ（操作権限）によって対処が異なります。以下をご参照ください。

「端末ユーザ」の場合：

上位の管理者（「拠点管理者」及び「CUG 管理者」）にパスワード再払い出しを依頼してください。管理者は本マニュアル「アカウント変更」をご参照の上、新しいパスワードを払出してください。

「拠点管理者」の場合：

上位の管理者（「CUG 管理者」）にパスワード再払い出しを依頼してください。CUG 管理者は本マニュアル「アカウント変更」をご参照の上、新しいパスワードを払出してください。

「CUG 管理者」の場合：

弊社から再発行を行います。「.Phone IP Centrex 変更申込書」にてお申し込みください。

Q4：ログイン ID を忘れました。

A4：ユーザグループ（操作権限）によって対処が異なります。以下をご参照ください。

「端末ユーザ」の場合：

IP 電話番号がログイン ID になります。

「拠点管理者」の場合：

CUG 管理者様にお問合せください。CUG 管理者は「アカウント変更」をご参照の上、対象拠点管理者のログイン ID をご確認ください。

「CUG 管理者」の場合：

弊社からログイン ID の再発行を行います。再発行には「.Phone IP Centrex 変更申込書」が必要です。なお、ID の再発行は有料となります。

Q5：転送設定ができません。（「転送先番号の形式に誤りがあります」というエラーが表示されます。）

A5：転送先番号に設定できる番号は IP 電話番号及び PSTN 番号です。他の番号を指定していないかご確認ください。

Q6：転送設定は完了しましたが転送されません。

A6：転送先の番号に、申込みで指定している通信形態（オンネット/オンネット+オフネット）以外を指定していることが考えられます。

通信形態で「オンネットのみ」をご利用のお客様は、転送先電話番号に同一 CUG 内の IP 電話番号のみ指定が可能です。「オンネット+オフネット」をご利用のお客様は、転送先電話番号に同一 CUG 内の IP 電話番号および PSTN の指定が可能です。設定を再度ご確認ください。

故障かなと思ったら

Q7：番号変換の設定はできましたが、変換先の番号につながりません。

A7：変換先番号に市内局番から登録をしていないでしょうか。変換先の番号には市外局番からの登録が必要です。設定を再度ご確認ください。

Q8：各種設定でエラーが表示されます。

A8：下記の Web カスタマコントロールコールセンターにお問合せください。

◆ .Phone IP Centrex Webカスタマーコントロールの操作方法に関するお問合せ ◆

【受付】 VoIPテクニカルセンター
【mail】 trouble-biz@voip.ntt.com
【電話番号】 0120-565-054

※受付時間 平日 9：00～17：00
土・日曜・祝日及び年末年始（12/29～1/3）を除く

用語集

Web カスタマコントロールで使用される主な用語について説明します。

用語	意味
CUG 管理者	お客様のシステム管理者用のアカウントが所属するグループ。同一 CUG 内の拠点管理者、端末ユーザのアカウント操作が可能。
CUG	Closed Users Group。特定のメンバーで構成されるグループ、またはそのグループだけが利用できるサービス。
アカウントロック	パスワードの入力ミスを繰り返すなどしたためアカウントが使用できなくなること。
一斉着信	子番号のすべての端末に一斉に着信すること。
受付番号	各種設定処理をした時にシステムより払い出される通し番号。
お客様契約番号	N で始まる 10 桁の番号。 弊社よりお送りする Phone 開通案内にてご確認ください。
オンネット	同一 CUG 内のユーザ端末相互間の通信。
オンネット以外規制	オンネット (CUG) 以外への発信を規制すること。
管理 ID	1 つの拠点に複数設定が可能。VoIP 端末の利用形態 (複数番号/ダイヤルインプラス) ごとに管理 ID は分けられる。
規制番号帯規制	指定した番号帯への発信を規制すること。
拠点管理者	拠点単位で払い出されるアカウントが所属するグループ。同一拠点内の端末ユーザのアカウント操作が可能。
圏外転送	着信先が圏外の場合、指定先に転送すること。
コールパーク	グループ内で保留中の呼にグループ内のどの端末でも応答できるサービス。
コールピックアップ	グループ内で呼び出し中の呼にグループ内のどの端末でも応答できるサービス。
順次サーチ	子番号の上位の端末から順に着信すること。
代表グループ	一つの代表親番号と最大 29 番号の子番号で構成される。
代表番号	代表親番号への着信時に、該当の代表グループに含まれる空き番号を選択して着信するサービス。
端末番号	『内線番号＝拠点番号＋端末番号』で構成され、IP 電話番号ごとに端末番号を割り当てる。
端末ユーザ	端末を利用するお客様のアカウントが所属するグループ。IP 電話番号と 1 対 1 で対応する。
同一拠点以外規制	同一拠点以外への発信を規制すること。

用語	意味
発信規制	オンネット以外、同一拠点以外、指定した番号帯への発信を規制する機能。
番号変換	オンネット (CUG) 外の電話番号があたかも自分のオンネット内にあるように電話がかけられるサービス。内線番号と同様の番号を外線番号に変換し接続する。
無応答転送	着信先が応答しなかった場合、指定先に転送すること。
無条件転送	指定先に無条件で転送すること。
ユーザグループ	Web カスタマコントロールのユーザのアカウントが属するグループで、上位から「CUG 管理者」、「拠点管理者」、「端末ユーザ」の 3 種類がある。
ラウンドロビン	前回着信した番号の次の番号の端末に着信すること。
ログイン ID	Web カスタマコントロールへログインするための ID。 CUG 管理者の方は、弊社より送付する Web カスコン開通案内に記載されているログイン ID をご利用ください。 拠点管理者、端末ユーザのログイン ID は CUG 管理者アカウントで作成が可能です。 端末ユーザのログイン ID は 050 番号になります。
話中転送	着信先が話中の場合、指定先に転送すること。